

再 評 価 に 係 る 資 料

【道路関係】

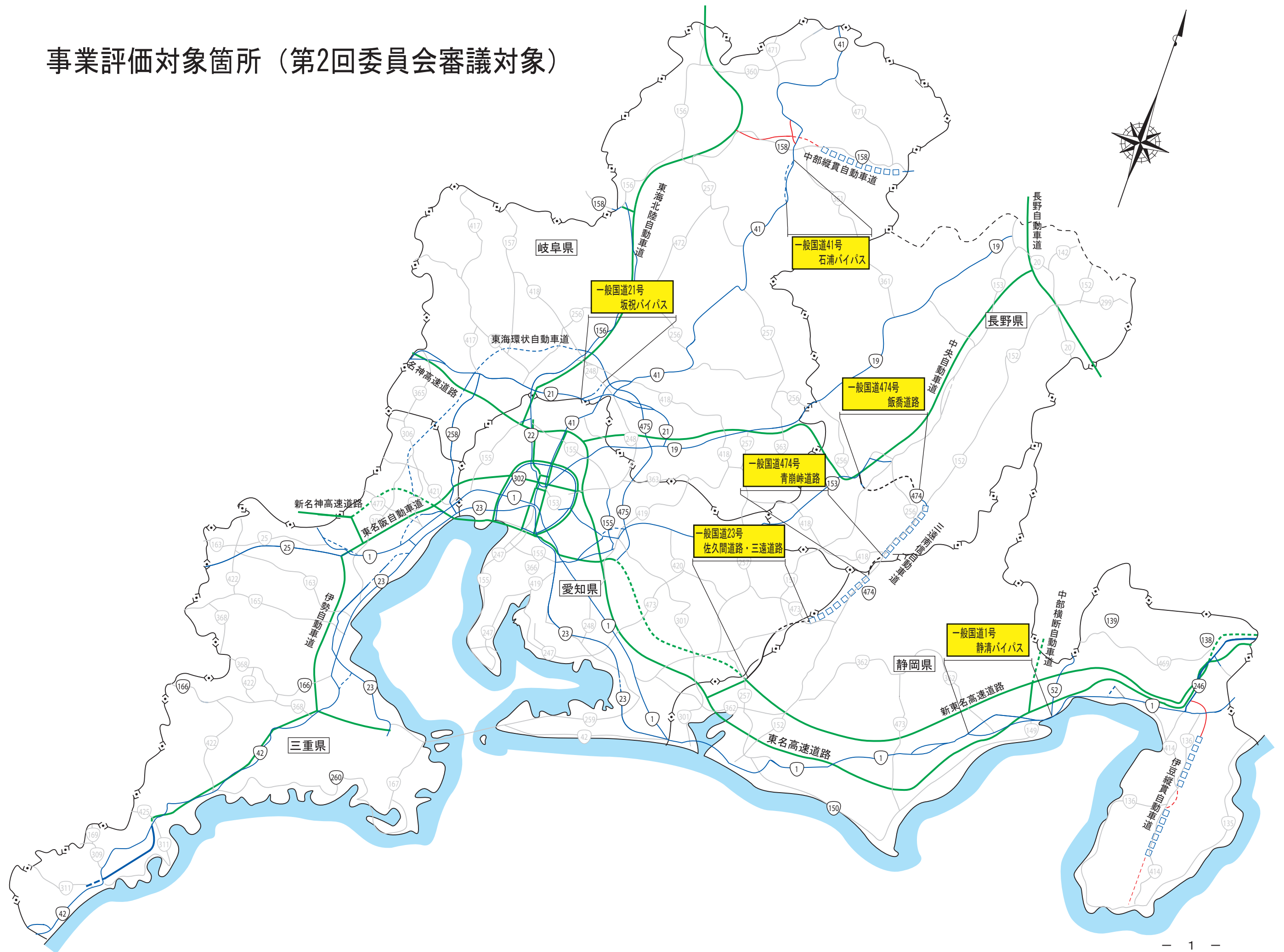
平成 2 7 年 9 月 2 5 日

国土交通省中部地方整備局

目 次

1. 事業再評価対象事業位置図	1
2. 事業再評価を実施する事業の一覧表（道路事業）	2
3. 費用対効果分析実施判定表	3
4. 事業再評価対象事業再評価結果原案、B／Cバックデータ	
○一般国道1号 静清バイパス	9
○一般国道21号 坂祝バイパス	31
○一般国道41号 石浦バイパス	53
○一般国道474号 飯喬道路	72
○一般国道474号 青崩峠道路	93
○一般国道474号 佐久間道路・三遠道路	111

事業評価対象箇所（第2回委員会審議対象）



事業再評価を実施する事業の一覧表（道路事業）

中部地方整備局

整理 番号	事業 種別 ※1	該当 項目 ※2	都道 府県 名	路線 番号	箇所名	事業の目的	事業 延長 (km)	事業化 年度	都市計画 決定又は 変更年度	用地 着手 年度	工事 着手 年度	供用済 み延長 (km)	全体 事業費 (億円)	事業 進捗率 (%)	事業を巡る社会情勢等の変化	事業の状況及び今後の見通し	B／C	対応方針 (原案)	備 考
1	地高	④	静岡	1	一般国道1号 静岡バイパス	一般国道1号静岡バイパスは、静岡県静岡市清水区興津東町から同市駿河区丸子二軒家に至る延長24. 2kmのバイパス。 下記の4点を主な目的として事業を推進。 ・交通渋滞の緩和 ・物流効率化の支援 ・交通事故の削減 ・災害に強い道路機能の確保	24.2	S43	S45	S45	S46	24.2	1,600	61	・並行する現道国道1号には、依然として顕著な渋滞(主要渋滞箇所(14箇所))が発生し、交通事故の危険性が高い(事故危険区間(33箇所)の存在)状況。	・牧ヶ谷IC～丸子IC(延長3. 0km)は、平成30年度の4車線開通を予定。	事業全体 (1.4) 残事業 (2.6)	事業継続	B/C (H24再評価値)
2	地高	④	岐阜	21	一般国道21号 坂祝バイパス	一般国道21号坂祝バイパスは、岐阜県加茂郡坂祝町大針から各務原市鵜沼東町に至る延長7. 6kmのバイパス。 下記の2点を主な目的として事業を推進。 ・交通の円滑化 ・災害に強い道路機能の確保	7.6	H2 H18	S61	H6	H11	4.3	508	67	・並行する現道国道21号には、依然として顕著な渋滞(主要渋滞箇所(2箇所))が発生。	・勝山IC～大針IC(延長3. 3km)は、平成27年度の暫定2車線開通を予定。	事業全体 (1.7) 残事業 (3.7)	事業継続	B/C (H24再評価値)
3	地高	④	岐阜	41	一般国道41号 石浦バイパス	一般国道41号石浦バイパスは、岐阜県高山市久々野町久々野から岐阜県高山市千島町に至る延長9. 2kmのバイパス。 下記の3点を主な目的として事業を推進。 ・冬季交通の安全性・信頼性の向上 ・交通事故の削減 ・救急医療活動の支援	9.2	H15 H12	H12	H16	H27	0.0	425	11	・並行する現道国道41号では、依然として交通事故の危険性の高い(急カーブ箇所(5箇所)や急勾配区間の存在)状況。	・平成27年度より、高山市久々野町久々野～高山市千島町(延長9. 2km)のトンネル工事に着手し、早期完成に向け、用地買収及び工事を推進。	事業全体 (1.3) 残事業 (1.5)	事業継続	B/C (H24再評価値)
4	高	④	長野	474	一般国道474号 飯喬道路	一般国道474号三遠南信自動車道飯喬道路は、長野県飯田市山本から下伊那郡喬木村氏乗に至る延長22. 1kmの自動車専用道路。 下記の4点を主な目的として事業を推進。 ・広域ネットワークの構築 ・災害に強い道路機能の確保 ・救急医療活動の支援 ・地域活性化の支援	22.1	H4	－	H7	H10	7.2	1,430	71	・旧上村・旧南信濃村は、依然として飯田市中心部までの所要時間が多大。 ・旧上村と旧南信濃村は、依然として通行不能区間や雨量等事前通行規制区間に囲まれ、規制発生時には飯田市中心部へのアクセスが困難。	・飯田市山本から下伊那郡喬木村氏乗区間(延長22. 1km)は、周辺のネットワークの接続状況を踏まえつつ、開通に向けて整備を推進。 ・龍江IC(仮称)～飯田東IC(仮称)(延長3. 4km)は平成29年度の開通を予定。	事業全体 (1.4) 残事業 (1.6)	事業継続	
5	高	④	長野・静岡	474	一般国道474号 青崩峠道路	一般国道474号三遠南信自動車道青崩峠道路は、長野県飯田市南信濃八重河内から静岡県浜松市天竜区水窪町奥領家に至る延長5. 9kmの自動車専用道路。 下記の4点を主な目的として事業を推進。 ・広域ネットワークの構築 ・災害に強い道路機能の確保 ・救急医療活動の支援 ・地域活性化の支援	5.9	S58	－	H23	H23	0.0	480	25	・国道152号の長野県と静岡県境は通行不能区間となっているため、越県するには依然として狭隘で脆弱な兵越林道の利用が必要。 ・下伊那地域は依然として事前通行規制区間が多数存在し災害時の孤立化や、救命救急等に課題。	・飯田市南信濃八重河内から浜松市天竜区水窪町奥領家区間(延長5. 9km)は周辺ネットワークの接続状況を踏まえつつ、開通に向けて整備を推進。	事業全体 (2.3) 残事業 (3.5)	事業継続	
6	高	④	愛知・静岡	474	一般国道474号 佐久間道路・三遠道路	一般国道474号三遠南信自動車道佐久間道路・三遠道路は、静岡県浜松市天竜区佐久間町川合から静岡県浜松市北区引佐町東黒田に至る延長27. 9kmの自動車専用道路。 下記の4点を主な目的として事業を推進。 ・広域ネットワークの構築 ・災害に強い道路機能の確保 ・救急医療活動の支援 ・地域活性化の支援	27.9	H5	－	H13	H15	13.9	1,594	71	・北遠地域の道路は山岳部という地形のため、依然として防災面で脆弱なネットワーク。 ・奥三河・北遠地域のほとんどが依然として第三次緊急医療施設への到達時間に課題。	・浜松市天竜区佐久間町川合から浜松市北区引佐町東黒田(延長27. 9km)は周辺ネットワークの接続状況を踏まえつつ、開通に向けて整備を推進。 ・佐久間IC(仮称)～東栄IC(仮称)(延長6. 9km)は、平成30年度の開通を予定。	事業全体 (1.2) 残事業 (1.9)	事業継続	

※1. (事業種別) 高規格:高 地域高規格:地高 一般1次改築:1次 一般2次改築:2次
※2. (再評価該当項目)
①事業採択後3年間を経過した時点で未着工の事業
②事業採択後5年間を経過した時点で継続中の事業
③準備・計画段階で5年間を経過している事業
④再評価実施後3年間を経過している事業
⑤その他
※印は国土交通省所管公共事業の再評価実施要領の改定による期間

費用対効果分析実施判定票

別添－1

年 度： 平成27年度

事 業 名： 一般国道1号静岡バイパス

担当課： 道路計画課

担当課長名：仲谷 俊昭

※各事業において全ての項目に該当する場合には、費用対効果分析を実施しないことができる。

項 目	判 定	
	判断根拠	チェック欄
(ア) 前回評価時において実施した費用対効果分析の要因に変化が見られない場合		
事業目的		
・事業目的に変更がない	■変更がない	■
外的要因		
・事業を巡る社会経済情勢の変化がない 判断根拠例[地元情勢等の変化がない]	■地元情勢等の変化がない	■
内的要因＜費用便益分析関係＞ ※ただし、有識者等の意見に基づいて、感度分析の変動幅が別に設定されている場合には、その値を使用することができる。 注)なお、下記2.～4.について、各項目が目安の範囲内であっても、複数の要因の変化によって、基準値を下回ることが想定される場合には、費用対効果分析を実施する。		
1. 費用便益分析マニュアルの変更がない 判断根拠例[B/Cの算定方法に変更がない]	■変更がない(費用便益分析マニュアル(H20.11))	■
2. 需要量等の変更がない 判断根拠例[需要量等の減少が10%※以内]	■需要量の減少が10%以内 前回: 4,079,931 (TE/日) → 今回: 4,080,015 (TE/日)	■
3. 事業費の変化 判断根拠例[事業費の増加が10%※以内]	■変更がない	■
4. 事業展開の変化 判断根拠例[事業期間の延長が10%※以内]	■変更がない	■
(イ) 費用対効果分析を実施することが効率的でないと判断できる場合		
・事業規模に比して費用対効果分析に要する費用が大きい 判断根拠例[直近3カ年の事業費の平均に対する分析費用1%以上] または、前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている。	■前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている (全体事業) 交通量 B/C=1.3 事業費 B/C=1.3 事業期間 B/C=1.0 (残事業) 交通量 B/C=2.5 事業費 B/C=2.4 事業期間 B/C=2.4	■
前回評価で費用対効果分析を実施している		■
以上より、費用対効果分析を 実施しない ものとする。		

費用対効果分析実施判定票

別添－1

年 度： 平成27年度

事 業 名： 一般国道21号坂祝バイパス

担当課： 道路計画課

担当課長名：仲谷 俊昭

※各事業において全ての項目に該当する場合には、費用対効果分析を実施しないことができる。

項 目	判 定	
	判断根拠	チェック欄
(ア) 前回評価時において実施した費用対効果分析の要因に変化が見られない場合		
事業目的		
・事業目的に変更がない	■変更がない	■
外的要因		
・事業を巡る社会経済情勢の変化がない 判断根拠例[地元情勢等の変化がない]	■地元情勢等の変化がない	■
内的要因＜費用便益分析関係＞ ※ただし、有識者等の意見に基づいて、感度分析の変動幅が別に設定されている場合には、その値を使用することができる。 注)なお、下記2.～4.について、各項目が目安の範囲内であっても、複数の要因の変化によって、基準値を下回ることが想定される場合には、費用対効果分析を実施する。		
1. 費用便益分析マニュアルの変更がない 判断根拠例[B/Cの算定方法に変更がない]	■変更がない(費用便益分析マニュアル(H20.11))	■
2. 需要量等の変更がない 判断根拠例[需要量等の減少が10%※以内]	■需要量の減少が10%以内 前回: 6,062,841 (TE/日) → 今回: 6,063,368 (TE/日)	■
3. 事業費の変化 判断根拠例[事業費の増加が10%※以内]	■変更がない	■
4. 事業展開の変化 判断根拠例[事業期間の延長が10%※以内]	■変更がない	■
(イ) 費用対効果分析を実施することが効率的でないと判断できる場合		
・事業規模に比して費用対効果分析に要する費用が大きい 判断根拠例[直近3カ年の事業費の平均に対する分析費用1%以上] または、前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている。	■前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている (全体事業) 交通量 B/C=1.4 事業費 B/C=1.6 事業期間 B/C=1.7 (残事業) 交通量 B/C=2.9 事業費 B/C=3.4 事業期間 B/C=3.7	■
前回評価で費用対効果分析を実施している		■
以上より、費用対効果分析を 実施しない ものとする。		

費用対効果分析実施判定票

別添ー1

年 度： 平成27年度

事 業 名： 一般国道41号石浦バイパス

担当課： 道路計画課

担当課長名：仲谷 俊昭

※各事業において全ての項目に該当する場合には、費用対効果分析を実施しないことができる。

項 目	判 定	
	判断根拠	チェック欄
(ア) 前回評価時において実施した費用対効果分析の要因に変化が見られない場合		
事業目的		
・事業目的に変更がない	■変更がない	■
外的要因		
・事業を巡る社会経済情勢の変化がない 判断根拠例[地元情勢等の変化がない]	■地元情勢等の変化がない	■
内的要因<費用便益分析関係> ※ただし、有識者等の意見に基づいて、感度分析の変動幅が別に設定されている場合には、その値を使用することができる。 注)なお、下記2.～4.について、各項目が目安の範囲内であっても、複数の要因の変化によって、基準値を下回ることが想定される場合には、費用対効果分析を実施する。		
1. 費用便益分析マニュアルの変更がない 判断根拠例[B/Cの算定方法に変更がない]	■変更がない(費用便益分析マニュアル(H20.11))	■
2. 需要量等の変更がない 判断根拠例[需要量等の減少が10%※以内]	■需要量の減少が10%以内 前回: 333,685(TE/日)→今回: 333,651(TE/日)	■
3. 事業費の変化 判断根拠例[事業費の増加が10%※以内]	■変更がない	■
4. 事業展開の変化 判断根拠例[事業期間の延長が10%※以内]	■変更がない	■
(イ) 費用対効果分析を実施することが効率的でないと判断できる場合		
・事業規模に比して費用対効果分析に要する費用が大きい 判断根拠例[直近3カ年の事業費の平均に対する分析費用1%以上] または、前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている。	■前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている (全体事業) 交通量 B/C=1.2 事業費 B/C=1.2 事業期間 B/C=1.0 (残事業) 交通量 B/C=1.3 事業費 B/C=1.4 事業期間 B/C=1.1	■
前回評価で費用対効果分析を実施している		■
以上より、費用対効果分析を 実施しない ものとする。		

費用対効果分析実施判定票

別添－1

年 度： 平成27年度

事 業 名： 一般国道474号飯橋道路

担当課： 道路計画課

担当課長名：仲谷 俊昭

※各事業において全ての項目に該当する場合には、費用対効果分析を実施しないことができる。

項 目	判 定	
	判断根拠	チェック欄
(ア) 前回評価時において実施した費用対効果分析の要因に変化が見られない場合		
事業目的		
・事業目的に変更がない	■変更がない	■
外的要因		
・事業を巡る社会経済情勢の変化がない 判断根拠例[地元情勢等の変化がない]	■地元情勢等の変化がない	■
内的要因＜費用便益分析関係＞ ※ただし、有識者等の意見に基づいて、感度分析の変動幅が別に設定されている場合には、その値を使用することができる。 注)なお、下記2～4.について、各項目が目安の範囲内であっても、複数の要因の変化によって、基準値を下回ることが想定される場合には、費用対効果分析を実施する。		
1. 費用便益分析マニュアルの変更がない 判断根拠例[B/Cの算定方法に変更がない]	■変更がない(費用便益分析マニュアル(H20.11))	■
2. 需要量等の変更がない 判断根拠例[需要量等の減少が10%※以内]	■需要量の減少が10%以内 前回:551,092(TE/日)→今回:551,092(TE/日)	■
3. 事業費の変化 判断根拠例[事業費の増加が10%※以内]	■事業費の増加が10%以内 前回:1,354(億円)→今回:1,430(億円)	■
4. 事業展開の変化 判断根拠例[事業期間の延長が10%※以内]	■変更がない	■
(イ) 費用対効果分析を実施することが効率的でないと判断できる場合		
・事業規模に比して費用対効果分析に要する費用が大きい 判断根拠例[直近3カ年の事業費の平均に対する分析費用1%以上] または、前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている。	■前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている (全体事業) 交通量 B/C=1.3 事業費 B/C=1.2 事業期間 B/C=1.3 (残事業) 交通量 B/C=1.3 事業費 B/C=1.3 事業期間 B/C=1.3	■
前回評価で費用対効果分析を実施している		■
重点審議(大規模事業)とすることから、費用対効果分析を実施する。		

費用対効果分析実施判定票

別添－1

年 度： 平成27年度

事 業 名： 一般国道474号青崩峠道路

担当課： 道路計画課

担当課長名：仲谷 俊昭

※各事業において全ての項目に該当する場合には、費用対効果分析を実施しないことができる。

項 目	判 定	
	判断根拠	チェック欄
(ア) 前回評価時において実施した費用対効果分析の要因に変化が見られない場合		
事業目的		
・事業目的に変更がない	■変更がない	■
外的要因		
・事業を巡る社会経済情勢の変化がない 判断根拠例[地元情勢等の変化がない]	■地元情勢等の変化がない	■
内的要因＜費用便益分析関係＞ ※ただし、有識者等の意見に基づいて、感度分析の変動幅が別に設定されている場合には、その値を使用することができる。 注)なお、下記2.～4.について、各項目が目安の範囲内であっても、複数の要因の変化によって、基準値を下回ることが想定される場合には、費用対効果分析を実施する。		
1. 費用便益分析マニュアルの変更がない 判断根拠例[B/Cの算定方法に変更がない]	■変更がない(費用便益分析マニュアル(H20.11))	■
2. 需要量等の変更がない 判断根拠例[需要量等の減少が10%※以内]	■需要量の減少が10%以内 前回：686,823(TE/日)→今回：686,853(TE/日)	■
3. 事業費の変化 判断根拠例[事業費の増加が10%※以内]	■変更がない	■
4. 事業展開の変化 判断根拠例[事業期間の延長が10%※以内]	■変更がない	■
(イ) 費用対効果分析を実施することが効率的でないと判断できる場合		
・事業規模に比して費用対効果分析に要する費用が大きい 判断根拠例[直近3カ年の事業費の平均に対する分析費用1%以上] または、前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている。	■前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている (全体事業) 交通量 B/C=2.1 事業費 B/C=1.9 事業期間 B/C=1.8 (残事業) 交通量 B/C=2.6 事業費 B/C=2.4 事業期間 B/C=2.5	■
前回評価で費用対効果分析を実施している		■
重点審議(大規模事業)とすることから、費用対効果分析を実施する。		

費用対効果分析実施判定票

別添ー1

年 度： 平成27年度

事 業 名： 一般国道474号佐久間道路・三遠道路

担当課： 道路計画課

担当課長名： 仲谷 俊昭

※各事業において全ての項目に該当する場合には、費用対効果分析を実施しないことができる。

項 目	判 定	
	判断根拠	チェック欄
(ア) 前回評価時において実施した費用対効果分析の要因に変化が見られない場合		
事業目的		
・事業目的に変更がない	■ 変更がない	■
外的要因		
・事業を巡る社会経済情勢の変化がない 判断根拠例[地元情勢等の変化がない]	■ 地元情勢等の変化がない	■
内的要因＜費用便益分析関係＞ ※ただし、有識者等の意見に基づいて、感度分析の変動幅が別に設定されている場合には、その値を使用することができる。 注) なお、下記2.～4.について、各項目が目安の範囲内であっても、複数の要因の変化によって、基準値を下回ることが想定される場合には、費用対効果分析を実施する。		
1. 費用便益分析マニュアルの変更がない 判断根拠例[B/Cの算定方法に変更がない]	■ 変更がない(費用便益分析マニュアル(H20.11))	■
2. 需要量等の変更がない 判断根拠例[需要量等の減少が10%※以内]	■ 需要量の減少が10%以内 前回: 3,552,977(TE/日) → 今回: 3,552,838(TE/日)	■
3. 事業費の変化 判断根拠例[事業費の増加が10%※以内]	■ 事業費の増加が10%以内 前回: 1,500(億円) → 今回: 1,594(億円)	■
4. 事業展開の変化 判断根拠例[事業期間の延長が10%※以内]	■ 変更がない	■
(イ) 費用対効果分析を実施することが効率的でないと判断できる場合		
・事業規模に比して費用対効果分析に要する費用が大きい 判断根拠例[直近3カ年の事業費の平均に対する分析費用1%以上] または、前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている。	■ 前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている (全体事業) 交通量 B/C=1.0 事業費 B/C=1.0 事業期間 B/C=1.0 (残事業) 交通量 B/C=1.1 事業費 B/C=1.1 事業期間 B/C=1.1	■
前回評価で費用対効果分析を実施している		■
重点審議(大規模事業)とすることから、費用対効果分析を実施する。		

再評価結果（平成28年度事業継続箇所）

担 当 課：

担当課長名：

事業名	地域高規格道路 静岡東西道路 一般国道1号静岡バイパス			事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中部地方整備局
起終点	自：静岡県静岡市清水区興津東町 至：静岡県静岡市駿河区丸子二軒家					延長	24.2km
事業概要							
一般国道1号は、東京都中央区を起点とし、静岡県静岡市及び愛知県名古屋市等の主要都市を経て、大阪府大阪市に至る、我が国の東西交通を担う主要幹線道路です。 本事業の一般国道1号静岡バイパスは、静岡県静岡市清水区興津東町から同市駿河区丸子二軒家に至る延長24.2kmのバイパスであり、交通渋滞の緩和、物流効率化の支援、交通事故の削減、災害に強い道路機能の確保を主な目的として事業を推進しています。							
S43年度事業化		S45年度都市計画決定		S45年度用地着手		S46年度工事着手	
全体事業費		1,600億円		事業進捗率		61% 供用済延長 18.8km	
計画交通量		58,200台/日					
費用対効果 分析結果	B/C		総費用		総便益		基準年 平成24年
	(事業全体) 1.4 (残事業) 2.6		(残事業)/(事業全体) 574/1,829億円 事業費：552/1,766億円 維持管理費：22/63億円		(残事業)/(事業全体) 1,505/2,569億円 走行時間短縮便益：1,168/2,012億円 走行経費減少便益：238/397億円 交通事故減少便益：100/160億円		
感度分析の結果							
(事業全体) 交通量：B/C=1.3~1.6 (交通量 ±10%) (残事業) 交通量：B/C=2.5~3.3 (交通量 ±10%) 事業費：B/C=1.3~1.6 (事業費 ±10%) 事業費：B/C=2.4~2.9 (事業費 ±10%) 事業期間：B/C=1.0~2.0 (事業期間±20%) 事業期間：B/C=2.4~2.8 (事業期間±20%)							
事業の効果等							
①円滑なモビリティの確保 ・現道等の年間渋滞損失時間の削減が見込まれる。 ・現道等の旅行速度が改善される。 ②物流効率化の支援 ・港湾（清水港）へのアクセス向上が見込まれる。 ③国土・地域ネットワークの構築 ・地域高規格道路として位置づけがある。 ④個性ある地域の形成 ・拠点開発プロジェクトの支援が期待される。 ⑤安全で安心できる暮らしの確保 ・三次医療施設（静岡赤十字病院）へのアクセス向上が見込まれる。 ⑥災害への備え ・第一次緊急輸送道路として位置づけられている。 ・緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する。 ⑦地球環境の保全 ・CO2排出量の削減が見込まれる。 ⑧生活環境の改善・保全 ・NO2排出量の削減が見込まれる。 ・SPM排出量の削減が見込まれる。 ⑨他のプロジェクトとの関係 ・道路の整備に関するプログラムまたは都市計画道路整備プログラムに位置づけられている。							
関係する地方公共団体等の意見							
地域から頂いた主な意見等：							

静岡市長：

今後も、事業効果の早期発現のため、さらなる整備推進をお願いします。

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・羽鳥ＩＣを先頭とした下り方面や、清水ＩＣ周辺の平面区間では朝のピーク時を中心に速度低下が著しく、慢性的な交通渋滞が発生している状況である。
- ・清水港利用貨物の約６割が静清バイパスを利用しているが、清水港と高速ＩＣをアクセスする国道１号（清水平面区間）は信号交差点が多く、速達性・定時性が確保されていない。
- ・静清バイパスの死傷事故件数は、横砂北交差点～清水ＩＣ西交差点（平面区間）が多い。
- ・静清バイパスが通過する静岡市周辺では、東海・東南海・南海地震等の大規模地震の発生が予測されている。

- ・事業進捗率は61%、用地取得率は99%（平成26年度末）
- ・全線24.2kmのうち、18.8kmは立体4車線開通済み。

・牧ヶ谷 IC～丸子 IC間（延長3.0 km）は、平成30年度の4車線開通を予定。

- ・丸子藁科トンネルにおいて、2期線の断面形状を見直すことにより、約11.3億円のコスト縮減を図っている。
- ・技術の進展に伴う新工

法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進していく。

事業継続

・以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないものと考えられる。

[illegible]

※ 総費用及び総便益の値は、表示析数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。

様式１ 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道１号 静岡バイパス
事業主体	中部地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全 体：費用便益比 (B/C) = １．４ 経済的純現在価値 (B-C) = ７４０億円 経済的内部収益率 (EIRR) = ４．９％ 残事業：費用便益比 (B/C) = ２．６ 経済的純現在価値 (B-C) = ９３１億円 経済的内部収益率 (EIRR) = １３．３％

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 （対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更）	指標チェックの根拠
１．活力	円滑なモビリティの確保	■ 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	費用便益分析対象区間について 渋滞損失削減時間：1,376万人・時間/年（18,087万人・時間/年⇒16,711万人・時間/年） 当該区間について：（静岡バイパス） 当該区間の渋滞損失削減率：約５割削減（355万人・時間/年⇒192万人・時間/年） 並行区間について：（国道１号・国道150号・静岡清水線・静岡草薙清水線） 並行区間の渋滞損失削減率：約３割削減（1,239万人・時間/年⇒883万人・時間/年）
		■ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	区間の４車線化整備により、車線減少に伴う渋滞が解消され、旅行速度の改善が図られる。（旅行速度11km/h⇒60km/h）
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上 の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		□ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	
		□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	
		□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	
	物流効率化の支援	■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	清水港から東名高速清水ICへのアクセス性向上（１０分⇒３分）
		□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	
		□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	
１．活力	都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		□ 中心市街地内で行う事業である	

	国土・地域ネットワークの構築		☐ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
			☐ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
			☐ 対象区間が現在連絡道路がない住宅宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
			☐ 高速自動車国道と並行する自専道（A'路線）としての位置づけ有り	
			☒ 地域高規格道路の位置づけあり	静岡東西道路として位置づけ
			☐ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	
			☐ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
			☐ 現道等における交通不能区間を解消する	
			☐ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
			☐ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	
	個性ある地域の形成		☐ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
			☒ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	清水港ビジョン（平成20年3月静岡市策定）
			☐ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	
			☐ 特別立法に基づく事業である	
			☐ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
			☐ 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である	
2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成		自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての全てに該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
			☐ 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの形成		☐ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
			☐ 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
	安全で安心できるくらしの確保		☒ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	興津IC→県立総合病院（唐瀬IC付近） 現況：約22分、将来：約17分（約5分短縮）
3. 安全	安全な生活環境の確保		☐ 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
			当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は児童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え		☐ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	

		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	第一次緊急輸送路に位置づけ
		■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	国道149号・国道150号清水駅前交差点～中島交差点（第一次緊急輸送路）
		□ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	
		□ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		□ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
		□ 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		□ 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
		□ 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす	
4. 環境	地球環境の保全	■ 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：26.0千t/年（3,501.9千t/年⇒3,475.9千t/年）
	生活環境の改善・保全	■ 現道等における自動車からのNO2排出削減率	（現況） 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：対象外 （推計結果） 評価対象区間（並行区間：国道1号・国道150号・静岡清水線・静岡草薙清水線） 排出削減量：116.6t/年(361.3t/年⇒244.7t/年)、排出削減率：約3割削減 静岡バイパスNOx排出増加量：104.3t/年(357.2t/年⇒461.5t/年)
		■ 現道等における自動車からのSPM排出削減率	（現況） 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：対象外 （推計結果） 評価対象区間（並行区間：国道1号・国道150号・静岡清水線・静岡草薙清水線） 排出削減量：6.7t/年(20.6t/年⇒13.9t/年)、排出削減率：約3割削減 静岡バイパスSPM排出増加量：4.1t/年(20.3t/年⇒24.4t/年)
		□ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		□ その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	■ 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	静岡市のみちづくり（静岡市・H22年度改訂）、静岡県のみちづくり（静岡県・H22年度改訂）
		□ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		□ 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
	その他	□ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・ＢＰ・その他の別
一般国道1号	静岡バイパス	L＝24.2km	地域高規格	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
58,200	4	中部地方整備局

① 費 用

	事業費	維持管理費	合 計
基 準 年	平成24年度		
単純合計	1,534億円	225億円	1,759億円
うち残事業分	693億円	79億円	772億円
基準年における 現在価値 (C)	1,766億円	63億円	1,829億円
うち残事業分	552億円	22億円	574億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年	平成24年度			
供 用 年	平成36年度			
単年便益 (初年便益)	151億円	30億円	12億円	193億円
基準年における 現在価値 (B)	2,012億円	397億円	160億円	2,569億円
うち残事業分	1,168億円	238億円	100億円	1,505億円

③ 結 果

費用便益比(事業全体)	1.4
経済的純現在価値(事業全体)	740億円
経済的内部収益率(事業全体)	4.9%
費用便益比(残事業)	2.6
経済的純現在価値(残事業)	931億円
経済的内部収益率(残事業)	13.3%

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比 (B/C)
交通量	58,200台/日	±10%	1.3 ~ 1.6
事業費	1534億円	±10%	1.3 ~ 1.6
事業期間	52年	±20%	1.0 ~ 2.0

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比 (B/C)
交通量	58,200台/日	±10%	2.5 ~ 3.3
事業費	693億円	±10%	2.4 ~ 2.9
事業期間	11年	±20%	2.4 ~ 2.8

交通状況の変化

様式－3①

事業名：一般国道1号 静清バイパス（事業全体）

（推計時点 H42年）

				整備なし (A)	整備あり (B)
①新設・改築道路 国道1号 静清バイパス 延長24.2km		交通量※ ¹	[台/日]	31,600	58,200
		走行時間※ ²	[分]	32	25
		走行時間費用※ ³	[億円/年]	234.39	279.77
②主な周辺道路※ ⁴	国道1号(現道) 延長23.4km	交通量	[台/日]	33,300	25,400
		走行時間	[分]	50	47
		走行時間費用	[億円/年]	290.53	201.81
	国道150号 延長18.7km	交通量	[台/日]	23,200	21,200
		走行時間	[分]	36	35
		走行時間費用	[億円/年]	152.60	133.51
	(主) 静岡清水線 延長11.7km	交通量	[台/日]	18,400	15,800
		走行時間	[分]	29	29
		走行時間費用	[億円/年]	96.37	81.18
	(県) 静岡草薙 清水線 延長12.1km	交通量	[台/日]	18,800	16,900
		走行時間	[分]	30	30
		走行時間費用	[億円/年]	100.54	91.91
③その他の道路合計 1839.6km		走行時間費用	[億円/年]	6819.68	6755.34

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)	
合計	: 1929.7km	走行時間短縮便益	[億円/年]	7,694.12	7,543.52	150.60

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

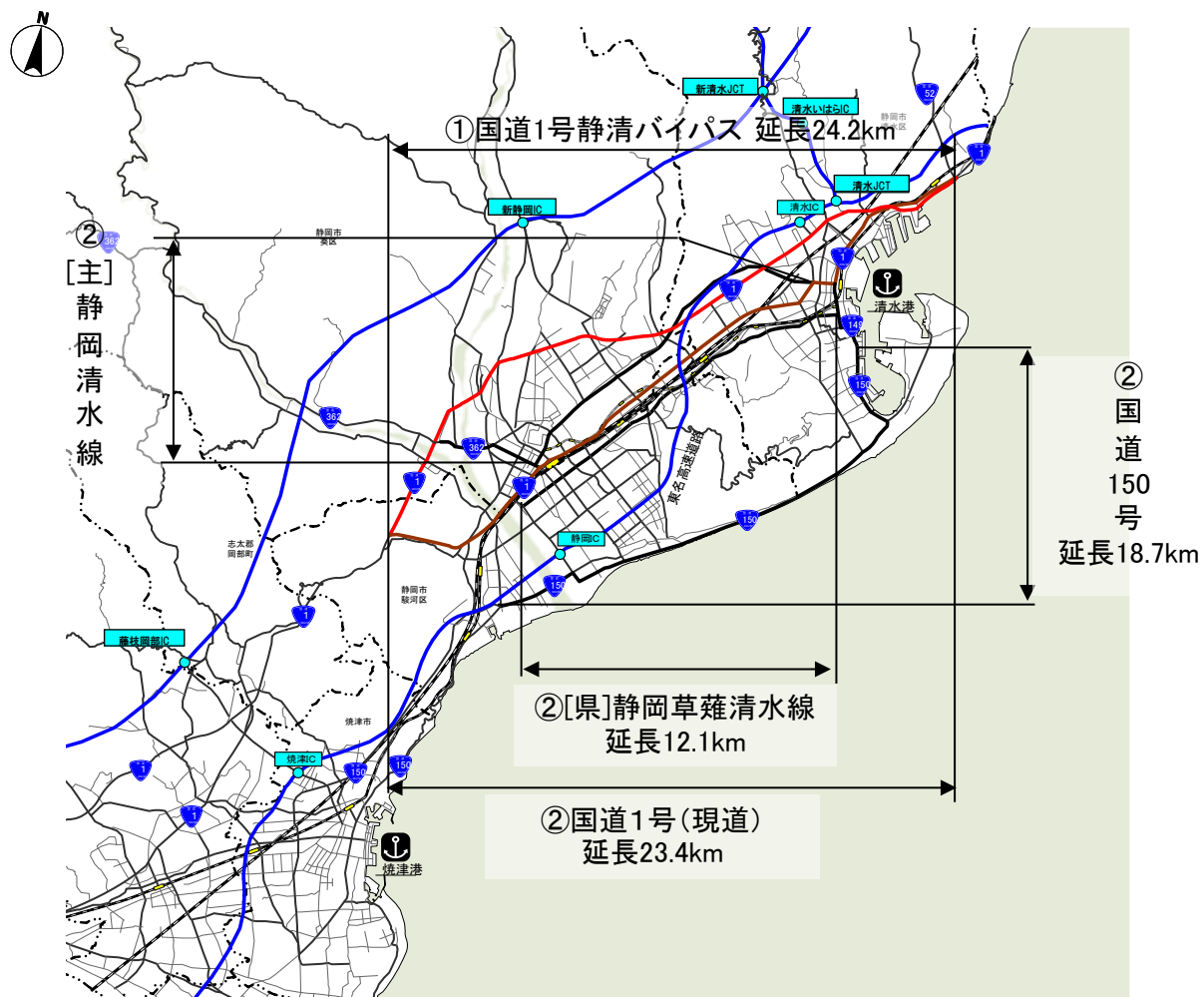
※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

事業名：一般国道1号 静岡バイパス

【図面（①、②に該当する道路を明示すること）】



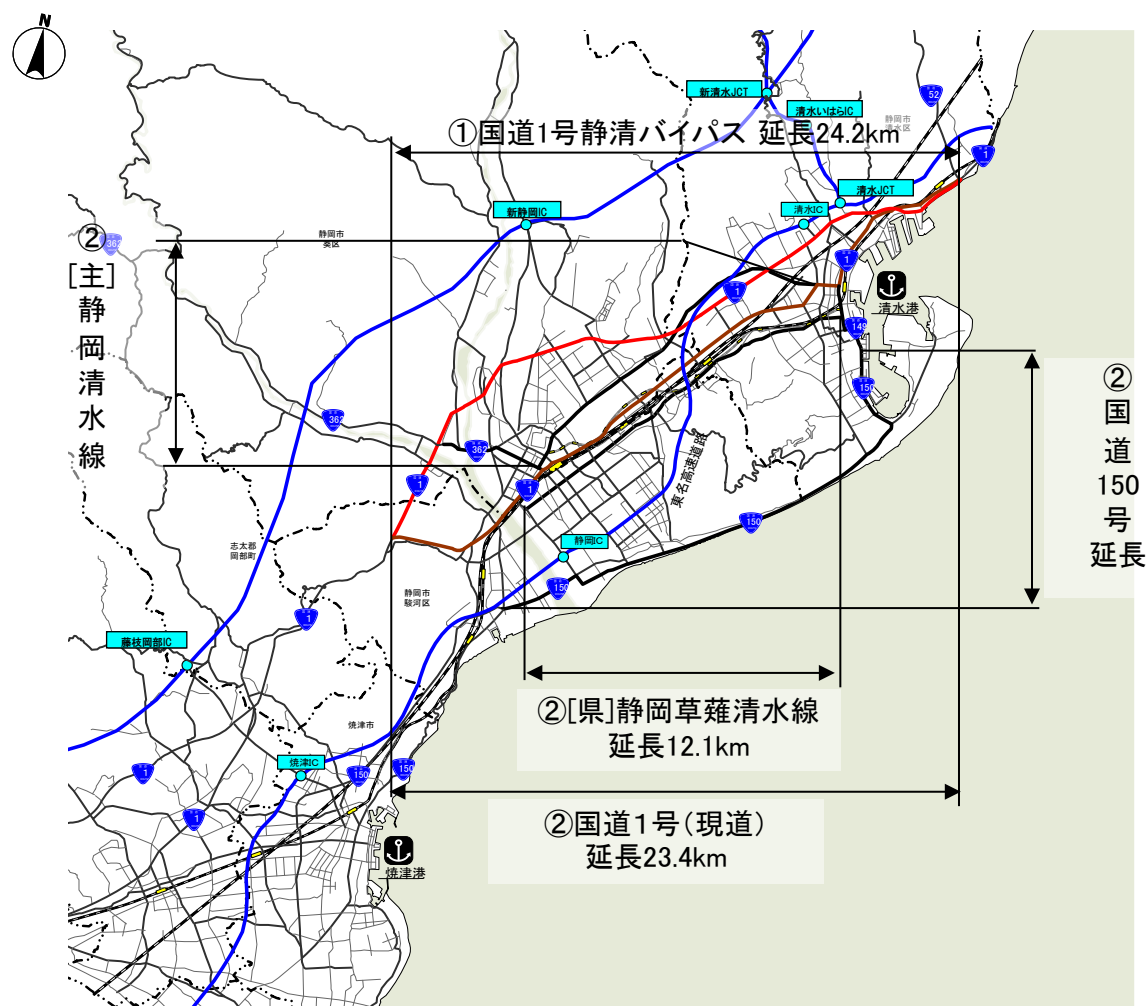
様式-3①

(推計時点 H42年)

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

事業名：一般国道1号 静岡バイパス

【図面（①、②に該当する道路を明示すること）】



費用便益分析の条件

事業名：一般国道1号 静岡バイパス

(2)

項目		チェック欄		
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	☒		
	その他	☐		
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間		
	社会的割引率	4%		
	基準年次	平成24年		
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	☒ (H42)	
		複数時点での推計	☐	
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計		☒
		整備の有無のいずれかのみ推計		☐ 有 ☐ 無
		いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載	
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)		☒ (H17センサス)
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)		☐
		その他()		☐
				☐
	開発交通量の考慮	無		☒
		有		☐
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数)	() 台トリップ/日
			考慮した理由を記載	
	配分交通量の推計手法	Q－V式を用いた配分		☐
		転換率式を用いた配分		☐
		Q－V式と転換率式の併用による配分		☒
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)		☐
		簡易手法		☐
簡易手法の 採択理由		小規模事業である	☐	
		山間部海岸部で併行道路が少ない	☐	
		その他()		
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)				
その他()		☐		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定		☒	
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax～Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin～Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。			
	最終配分の速度		☐	
	採用理由を記載			
その他()		☐		

事業名：一般国道1号 静岡バイパス

(3)

項目			チェック欄	
便 益 の 算 定	休日交通の 影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する 場合のみ	面的に考慮	☐
			対象路線のみ考慮	☐
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による 通行止めの 影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する 場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	☐
	冬期交通の 影響	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する 場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
			冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
	交通流推計の 時点以外の 便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	☒	
		その他 ()	☐	
車種別時間 価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	☒		
	独自に設定した値を使用	☐		
車種別走行 経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	☒		
	独自に設定した値を使用	☐		
交通事故減少 便益算定	中央分離帯の有無を考慮	☐		
	中央分離帯の有無を考慮しない	☒		
走行時間短縮・走 行経費減少・交通 事故減少以外の便 益	考慮しない	☒		
	考慮する	☐		
	(考慮の場合、算出根拠を添付すること)			
その他				

事業名:一般国道1号 静岡バイパス

(4)

項目			チェック欄	
費用 の 算 定	事業費	詳細事業計画による値を採用	☐	
		標準投資パターンを採用	☐	
		その他(概略事業計画による値を採用)	☒	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載		
		事務所管内直轄路線の1km当たり平均単価(実績値)を使用		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	☐	
	当該道路整備が 行われない場合 の費用	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する 場合のみ	事業費を考慮	☐
			維持管理費を考慮	☐
その他				
4. その他				

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道1号 静岡バイパス（事業全体）				維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)					
				単価（億円）		延長（km）		単純価値(億円)	
				0. 20		24. 2		4. 73	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費（億円）		維持管理費（億円）			
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値		
-52年目	S 47	4. 8010	48. 7	0. 09	0. 79				
-51年目	S 48	4. 6164	56. 1	0. 00					
-50年目	S 49	4. 4388	66. 9	0. 00					
-49年目	S 50	4. 2681	70. 7	0. 63	3. 59				
-48年目	S 51	4. 1039	76. 7	3. 79	19. 03				
-47年目	S 52	3. 9461	81. 3	1. 76	8. 03				
-46年目	S 53	3. 7943	84. 7	1. 46	6. 12				
-45年目	S 54	3. 6484	86. 9	4. 90	19. 29				
-44年目	S 55	3. 5081	92. 4	5. 76	20. 51				
-43年目	S 56	3. 3731	94. 8	5. 52	18. 43				
-42年目	S 57	3. 2434	95. 8	2. 94	9. 33				
-41年目	S 58	3. 1187	96. 8	6. 00	18. 13				
-40年目	S 59	2. 9987	98. 7	9. 28	26. 45				
-39年目	S 60	2. 8834	99. 5	11. 73	31. 89				
-38年目	S 61	2. 7725	101. 2	11. 75	30. 18				
-37年目	S 62	2. 6658	101. 0	14. 90	36. 89				
-36年目	S 63	2. 5633	101. 5	10. 07	23. 85				
-35年目	H 1	2. 4647	104. 2	10. 04	22. 27				
-34年目	H 2	2. 3699	106. 5	9. 52	19. 87				
-33年目	H 3	2. 2788	109. 1	18. 95	37. 13				
-32年目	H 4	2. 1911	110. 6	6. 62	12. 30				
-31年目	H 5	2. 1068	110. 9	19. 99	35. 62				
-30年目	H 6	2. 0258	110. 8	1. 38	2. 37				
-29年目	H 7	1. 9479	109. 9	4. 42	7. 35				
-28年目	H 8	1. 8730	109. 5	0. 75	1. 21				
-27年目	H 9	1. 8009	110. 4	3. 14	4. 81				
-26年目	H 10	1. 7317	109. 9	4. 48	6. 62				
-25年目	H 11	1. 6651	108. 4	13. 52	19. 49				
-24年目	H 12	1. 6010	107. 2	16. 97	23. 78				
-23年目	H 13	1. 5395	105. 7	49. 69	67. 89				
-22年目	H 14	1. 4802	103. 8	48. 10	64. 33				
-21年目	H 15	1. 4233	102. 3	44. 48	58. 04				
-20年目	H 16	1. 3686	101. 0	51. 35	65. 27				
-19年目	H 17	1. 3159	99. 6	64. 94	80. 48				
-18年目	H 18	1. 2653	98. 7	59. 05	71. 01				
-17年目	H 19	1. 2167	97. 6	75. 47	88. 24				
-16年目	H 20	1. 1699	96. 8	60. 56	68. 65				
-15年目	H 21	1. 1249	95. 6	56. 63	62. 50				
-14年目	H 22	1. 0816	93. 8	47. 25	51. 11				
-13年目	H 23	1. 0400	93. 8	43. 30	45. 03				
基準年	H 24	1. 0000	93. 8	39. 53	39. 53				
-11年目	H 25	0. 9615	93. 8	53. 71	51. 64				
-10年目	H 26	0. 9246	93. 8	65. 48	60. 54				
-9年目	H 27	0. 8890	93. 8	65. 21	57. 97				
-8年目	H 28	0. 8548	93. 8	80. 97	69. 21				
-7年目	H 29	0. 8219	93. 8	60. 96	50. 10				
-6年目	H 30	0. 7903	93. 8	73. 96	58. 45				
-5年目	H 31	0. 7599	93. 8	67. 29	51. 13				
-4年目	H 32	0. 7307	93. 8	64. 24	46. 94				
-3年目	H 33	0. 7026	93. 8	64. 31	45. 19				
-2年目	H 34	0. 6756	93. 8	50. 10	33. 84				
-1年目	H 35	0. 6496	93. 8	47. 20	30. 66				
供用開始年次	H 36	0. 6246	93. 8			4. 50	2. 81		
1年目	H 37	0. 6006	93. 8			4. 50	2. 71		
2年目	H 38	0. 5775	93. 8			4. 50	2. 60		
3年目	H 39	0. 5553	93. 8			4. 50	2. 50		
4年目	H 40	0. 5339	93. 8			4. 50	2. 41		
5年目	H 41	0. 5134	93. 8			4. 50	2. 31		
6年目	H 42	0. 4936	93. 8			4. 50	2. 22		
7年目	H 43	0. 4746	93. 8			4. 50	2. 14		
8年目	H 44	0. 4564	93. 8			4. 50	2. 06		
9年目	H 45	0. 4388	93. 8			4. 50	1. 98		
10年目	H 46	0. 4220	93. 8			4. 50	1. 90		
11年目	H 47	0. 4057	93. 8			4. 50	1. 83		
12年目	H 48	0. 3901	93. 8			4. 50	1. 76		
13年目	H 49	0. 3751	93. 8			4. 50	1. 69		
14年目	H 50	0. 3607	93. 8			4. 50	1. 62		
15年目	H 51	0. 3468	93. 8			4. 50	1. 56		
16年目	H 52	0. 3335	93. 8			4. 50	1. 50		
17年目	H 53	0. 3207	93. 8			4. 50	1. 44		
18年目	H 54	0. 3083	93. 8			4. 50	1. 39		
19年目	H 55	0. 2965	93. 8			4. 50	1. 34		
20年目	H 56	0. 2851	93. 8			4. 50	1. 28		
21年目	H 57	0. 2741	93. 8			4. 50	1. 23		
22年目	H 58	0. 2636	93. 8			4. 50	1. 19		
23年目	H 59	0. 2534	93. 8			4. 50	1. 14		
24年目	H 60	0. 2437	93. 8			4. 50	1. 10		
25年目	H 61	0. 2343	93. 8			4. 50	1. 06		
26年目	H 62	0. 2253	93. 8			4. 50	1. 01		
27年目	H 63	0. 2166	93. 8			4. 50	0. 98		
28年目	H 64	0. 2083	93. 8			4. 50	0. 94		
29年目	H 65	0. 2003	93. 8			4. 50	0. 90		
30年目	H 66	0. 1926	93. 8			4. 50	0. 87		
31年目	H 67	0. 1852	93. 8			4. 50	0. 83		
32年目	H 68	0. 1780	93. 8			4. 50	0. 80		
33年目	H 69	0. 1712	93. 8			4. 50	0. 77		
34年目	H 70	0. 1646	93. 8			4. 50	0. 74		
35年目	H 71	0. 1583	93. 8			4. 50	0. 71		
36年目	H 72	0. 1522	93. 8			4. 50	0. 69		
37年目	H 73	0. 1463	93. 8			4. 50	0. 66		
38年目	H 74	0. 1407	93. 8			4. 50	0. 63		
39年目	H 75	0. 1353	93. 8			4. 50	0. 61		
40年目	H 76	0. 1301	93. 8			4. 50	0. 59		
41年目	H 77	0. 1251	93. 8			4. 50	0. 56		
42年目	H 78	0. 1203	93. 8			4. 50	0. 54		
43年目	H 79	0. 1157	93. 8			4. 50	0. 52		
44年目	H 80	0. 1112	93. 8			4. 50	0. 50		
45年目	H 81	0. 1069	93. 8			4. 50	0. 48		
46年目	H 82	0. 1028	93. 8			4. 50	0. 46		
47年目	H 83	0. 0989	93. 8			4. 50	0. 45		
48年目	H 84	0. 0951	93. 8			4. 50	0. 43		
49年目	H 85	0. 0914	93. 8	-185. 08	-16. 92	4. 50	0. 41		
合 計				1349. 05	1766. 16	225. 24	62. 85		
単純事業費計				1534. 13		225. 24			

注1）事業費の投資パターンは、詳細事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
注2）評価対象期間最終年において、用地残存価値（割引後の用地費）を控除している。

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道1号 静清バイパス（残事業）				維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
				単価（億円）		延長（km）	単純単価（億円）
				0.19		8.7	1.66
年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費（億円）		維持管理費（億円）	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-52年目	S 47	4.8010	48.7				
-51年目	S 48	4.6164	56.1				
-50年目	S 49	4.4388	66.9				
-49年目	S 50	4.2681	70.7				
-48年目	S 51	4.1039	76.7				
-47年目	S 52	3.9461	81.3				
-46年目	S 53	3.7943	84.7				
-45年目	S 54	3.6484	86.9				
-44年目	S 55	3.5081	92.4				
-43年目	S 56	3.3731	94.8				
-42年目	S 57	3.2434	95.8				
-41年目	S 58	3.1187	96.8				
-40年目	S 59	2.9987	98.7				
-39年目	S 60	2.8834	99.5				
-38年目	S 61	2.7725	101.2				
-37年目	S 62	2.6658	101.0				
-36年目	S 63	2.5633	101.5				
-35年目	H 1	2.4647	104.2				
-34年目	H 2	2.3699	106.5				
-33年目	H 3	2.2788	109.1				
-32年目	H 4	2.1911	110.6				
-31年目	H 5	2.1068	110.9				
-30年目	H 6	2.0258	110.8				
-29年目	H 7	1.9479	109.9				
-28年目	H 8	1.8730	109.5				
-27年目	H 9	1.8009	110.4				
-26年目	H 10	1.7317	109.9				
-25年目	H 11	1.6651	108.4				
-24年目	H 12	1.6010	107.2				
-23年目	H 13	1.5395	105.7				
-22年目	H 14	1.4802	103.8				
-21年目	H 15	1.4233	102.3				
-20年目	H 16	1.3686	101.0				
-19年目	H 17	1.3159	99.6				
-18年目	H 18	1.2653	98.7				
-17年目	H 19	1.2167	97.6				
-16年目	H 20	1.1699	96.8				
-15年目	H 21	1.1249	95.6				
-14年目	H 22	1.0816	93.8				
-13年目	H 23	1.0400	93.8				
基準年	H 24	1.0000	93.8				
-11年目	H 25	0.9615	93.8	53.71	51.64		
-10年目	H 26	0.9246	93.8	65.48	60.54		
-9年目	H 27	0.8890	93.8	65.21	57.97		
-8年目	H 28	0.8548	93.8	80.97	69.21		
-7年目	H 29	0.8219	93.8	60.96	50.10		
-6年目	H 30	0.7903	93.8	73.96	58.45		
-5年目	H 31	0.7599	93.8	67.29	51.13		
-4年目	H 32	0.7307	93.8	64.24	46.94		
-3年目	H 33	0.7026	93.8	64.31	45.19		
-2年目	H 34	0.6756	93.8	50.10	33.84		
-1年目	H 35	0.6496	93.8	47.20	30.66		
供用開始年次	H 36	0.6246	93.8			1.58	0.99
1年目	H 37	0.6006	93.8			1.58	0.95
2年目	H 38	0.5775	93.8			1.58	0.91
3年目	H 39	0.5553	93.8			1.58	0.88
4年目	H 40	0.5339	93.8			1.58	0.84
5年目	H 41	0.5134	93.8			1.58	0.81
6年目	H 42	0.4936	93.8			1.58	0.78
7年目	H 43	0.4746	93.8			1.58	0.75
8年目	H 44	0.4564	93.8			1.58	0.72
9年目	H 45	0.4388	93.8			1.58	0.69
10年目	H 46	0.4220	93.8			1.58	0.67
11年目	H 47	0.4057	93.8			1.58	0.64
12年目	H 48	0.3901	93.8			1.58	0.62
13年目	H 49	0.3751	93.8			1.58	0.59
14年目	H 50	0.3607	93.8			1.58	0.57
15年目	H 51	0.3468	93.8			1.58	0.55
16年目	H 52	0.3335	93.8			1.58	0.53
17年目	H 53	0.3207	93.8			1.58	0.51
18年目	H 54	0.3083	93.8			1.58	0.49
19年目	H 55	0.2965	93.8			1.58	0.47
20年目	H 56	0.2851	93.8			1.58	0.45
21年目	H 57	0.2741	93.8			1.58	0.43
22年目	H 58	0.2636	93.8			1.58	0.42
23年目	H 59	0.2534	93.8			1.58	0.40
24年目	H 60	0.2437	93.8			1.58	0.39
25年目	H 61	0.2343	93.8			1.58	0.37
26年目	H 62	0.2253	93.8			1.58	0.36
27年目	H 63	0.2166	93.8			1.58	0.34
28年目	H 64	0.2083	93.8			1.58	0.33
29年目	H 65	0.2003	93.8			1.58	0.32
30年目	H 66	0.1926	93.8			1.58	0.30
31年目	H 67	0.1852	93.8			1.58	0.29
32年目	H 68	0.1780	93.8			1.58	0.28
33年目	H 69	0.1712	93.8			1.58	0.27
34年目	H 70	0.1646	93.8			1.58	0.26
35年目	H 71	0.1583	93.8			1.58	0.25
36年目	H 72	0.1522	93.8			1.58	0.24
37年目	H 73	0.1463	93.8			1.58	0.23
38年目	H 74	0.1407	93.8			1.58	0.22
39年目	H 75	0.1353	93.8			1.58	0.21
40年目	H 76	0.1301	93.8			1.58	0.21
41年目	H 77	0.1251	93.8			1.58	0.20
42年目	H 78	0.1203	93.8			1.58	0.19
43年目	H 79	0.1157	93.8			1.58	0.18
44年目	H 80	0.1112	93.8			1.58	0.18
45年目	H 81	0.1069	93.8			1.58	0.17
46年目	H 82	0.1028	93.8			1.58	0.16
47年目	H 83	0.0989	93.8			1.58	0.16
48年目	H 84	0.0951	93.8			1.58	0.15
49年目	H 85	0.0914	93.8	-39.63	-3.62	1.58	0.14
合 計				653.79	552.06	79.05	22.06
単純事業費計				693.42		79.05	

注1)事業費の投資パターンは、詳細事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道1号 静清バイパス （事業全体）

年次	年度 (基準年) H 24	総走行台和の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 36	1.00049	0.99160	1.00060	0.99916	0.6246	93.8	73.06	19.63	58.48	151.17	94.42	16.05	3.20	10.64	29.89	18.67	12.37	7.73	193.43	120.82
1年目	H 37	1.00049	0.99153	1.00060	0.99916	0.6006	93.8	73.09	19.46	58.52	151.07	90.73	16.06	3.17	10.65	29.88	17.94	12.36	7.42	193.31	116.10
2年目	H 38	1.00049	0.99146	1.00060	0.99916	0.5775	93.8	73.13	19.30	58.55	150.98	87.19	16.07	3.14	10.66	29.87	17.25	12.35	7.13	193.20	111.57
3年目	H 39	1.00049	0.99139	1.00060	0.99916	0.5553	93.8	73.16	19.13	58.59	150.89	83.78	16.07	3.12	10.66	29.85	16.58	12.34	6.85	193.08	107.21
4年目	H 40	1.00049	0.99131	1.00060	0.99916	0.5339	93.8	73.20	18.97	58.62	150.79	80.51	16.08	3.09	10.67	29.84	15.93	12.33	6.58	192.96	103.03
5年目	H 41	1.00049	0.99123	1.00060	0.99915	0.5134	93.8	73.23	18.81	58.66	150.70	77.36	16.09	3.06	10.68	29.83	15.31	12.32	6.33	192.85	99.00
6年目	H 42	0.99222	0.99377	1.00221	0.99408	0.4936	93.8	73.27	18.64	58.69	150.60	74.34	16.10	3.04	10.68	29.82	14.72	12.31	6.08	192.73	95.14
7年目	H 43	0.99216	0.99373	1.00221	0.99404	0.4746	93.8	72.70	18.52	58.82	150.05	71.22	15.97	3.02	10.71	29.69	14.09	12.24	5.81	191.98	91.12
8年目	H 44	0.99210	0.99369	1.00220	0.99401	0.4564	93.8	72.13	18.41	58.95	149.49	68.23	15.85	3.00	10.73	29.57	13.50	12.16	5.55	191.23	87.28
9年目	H 45	0.99203	0.99365	1.00220	0.99397	0.4388	93.8	71.56	18.29	59.08	148.94	65.36	15.72	2.98	10.75	29.45	12.93	12.09	5.31	190.48	83.59
10年目	H 46	0.99197	0.99361	1.00219	0.99393	0.4220	93.8	70.99	18.18	59.21	148.38	62.61	15.60	2.96	10.78	29.33	12.38	12.02	5.07	189.73	80.06
11年目	H 47	0.99191	0.99357	1.00219	0.99390	0.4057	93.8	70.42	18.06	59.34	147.82	59.98	15.47	2.94	10.80	29.21	11.85	11.95	4.85	188.98	76.67
12年目	H 48	0.99184	0.99353	1.00218	0.99386	0.3901	93.8	69.85	17.94	59.47	147.27	57.45	15.35	2.92	10.82	29.09	11.35	11.87	4.63	188.23	73.43
13年目	H 49	0.99177	0.99349	1.00218	0.99382	0.3751	93.8	69.28	17.83	59.60	146.71	55.03	15.22	2.90	10.85	28.97	10.87	11.80	4.43	187.48	70.33
14年目	H 50	0.99170	0.99345	1.00217	0.99378	0.3607	93.8	68.71	17.71	59.73	146.15	52.72	15.09	2.88	10.87	28.85	10.41	11.73	4.23	186.73	67.35
15年目	H 51	0.99163	0.99340	1.00217	0.99374	0.3468	93.8	68.14	17.60	59.86	145.60	50.50	14.97	2.87	10.90	28.73	9.96	11.65	4.04	185.98	64.50
16年目	H 52	0.99156	0.99336	1.00216	0.99370	0.3335	93.8	67.57	17.48	59.99	145.04	48.37	14.84	2.85	10.92	28.61	9.54	11.58	3.86	185.23	61.77
17年目	H 53	0.99149	0.99332	1.00216	0.99366	0.3207	93.8	67.00	17.36	60.12	144.48	46.33	14.72	2.83	10.94	28.49	9.14	11.51	3.69	184.48	59.15
18年目	H 54	0.99142	0.99327	1.00216	0.99362	0.3083	93.8	66.43	17.25	60.25	143.93	44.38	14.59	2.81	10.97	28.37	8.75	11.44	3.53	183.73	56.65
19年目	H 55	0.99134	0.99323	1.00215	0.99358	0.2965	93.8	65.86	17.13	60.38	143.37	42.50	14.47	2.79	10.99	28.25	8.37	11.36	3.37	182.98	54.25
20年目	H 56	0.99127	0.99318	1.00215	0.99354	0.2851	93.8	65.29	17.02	60.51	142.82	40.71	14.34	2.77	11.01	28.13	8.02	11.29	3.22	182.23	51.95
21年目	H 57	0.99119	0.99313	1.00214	0.99350	0.2741	93.8	64.72	16.90	60.64	142.26	38.99	14.22	2.75	11.04	28.01	7.68	11.22	3.07	181.48	49.74
22年目	H 58	0.99111	0.99308	1.00214	0.99346	0.2636	93.8	64.15	16.78	60.77	141.70	37.35	14.09	2.73	11.06	27.89	7.35	11.14	2.94	180.73	47.63
23年目	H 59	0.99103	0.99304	1.00213	0.99341	0.2534	93.8	63.58	16.67	60.90	141.15	35.77	13.97	2.71	11.08	27.77	7.04	11.07	2.81	179.98	45.61
24年目	H 60	0.99095	0.99299	1.00213	0.99337	0.2437	93.8	63.01	16.55	61.03	140.59	34.26	13.84	2.70	11.11	27.65	6.74	11.00	2.68	179.23	43.67
25年目	H 61	0.99087	0.99294	1.00212	0.99333	0.2343	93.8	62.44	16.43	61.16	140.03	32.81	13.72	2.68	11.13	27.53	6.45	10.93	2.56	178.48	41.82
26年目	H 62	0.99080	0.99290	1.00212	0.99329	0.2253	93.8	61.87	16.32	61.29	139.48	31.42	13.59	2.66	11.16	27.40	6.17	10.85	2.44	177.73	40.04
27年目	H 63	0.99073	0.99286	1.00211	0.99326	0.2166	93.8	61.30	16.20	61.42	138.92	30.09	13.47	2.64	11.18	27.28	5.91	10.78	2.34	176.99	38.34
28年目	H 64	0.99066	0.99281	1.00211	0.99322	0.2083	93.8	60.73	16.09	61.55	138.37	28.82	13.34	2.62	11.20	27.16	5.66	10.71	2.23	176.24	36.71
29年目	H 65	0.99059	0.99277	1.00210	0.99318	0.2003	93.8	60.16	15.97	61.68	137.81	27.60	13.22	2.60	11.23	27.04	5.42	10.63	2.13	175.49	35.15
30年目	H 66	0.99053	0.99273	1.00210	0.99315	0.1926	93.8	59.60	15.86	61.81	137.26	26.43	13.09	2.58	11.25	26.93	5.19	10.56	2.03	174.75	33.65
31年目	H 67	0.99046	0.99269	1.00210	0.99311	0.1852	93.8	59.03	15.74	61.94	136.71	25.31	12.97	2.56	11.27	26.81	4.96	10.49	1.94	174.01	32.22
32年目	H 68	0.99039	0.99265	1.00209	0.99307	0.1780	93.8	58.47	15.63	62.07	136.16	24.24	12.85	2.54	11.30	26.69	4.75	10.42	1.85	173.27	30.85
33年目	H 69	0.99032	0.99260	1.00209	0.99303	0.1712	93.8	57.91	15.51	62.20	135.62	23.22	12.72	2.53	11.32	26.57	4.55	10.34	1.77	172.53	29.54
34年目	H 70	0.99025	0.99256	1.00208	0.99300	0.1646	93.8	57.35	15.40	62.33	135.07	22.23	12.60	2.51	11.34	26.45	4.35	10.27	1.69	171.79	28.28
35年目	H 71	0.99018	0.99252	1.00208	0.99296	0.1583	93.8	56.79	15.28	62.46	134.53	21.29	12.48	2.49	11.37	26.33	4.17	10.20	1.61	171.06	27.08
36年目	H 72	0.99011	0.99248	1.00208	0.99292	0.1522	93.8	56.23	15.17	62.59	133.99	20.39	12.35	2.47	11.39	26.21	3.99	10.13	1.54	170.33	25.92
37年目	H 73	0.99004	0.99244	1.00207	0.99289	0.1463	93.8	55.67	15.05	62.72	133.45	19.53	12.23	2.45	11.42	26.10	3.82	10.06	1.47	169.60	24.82
38年目	H 74	0.98997	0.99239	1.00207	0.99285	0.1407	93.8	55.12	14.94	62.85	132.91	18.70	12.11	2.43	11.44	25.98	3.66	9.99	1.41	168.87	23.76
39年目	H 75	0.98990	0.99235	1.00206	0.99281	0.1353	93.8	54.57	14.83	62.98	132.37	17.91	11.9								

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道1号 静清バイパス （残事業）

年次	年度 (基準年)	総走行台和の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
								乗用車	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	割引率4%
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	割引率4%
供用開始年次	H 36	1.00049	0.99160	1.00060	0.99916	0.6246	93.8	34.06	9.50	42.96	86.52	54.04	7.86	1.60	8.23	17.70	11.05	7.69	4.81	111.91	69.90
1年目	H 37	1.00049	0.99153	1.00060	0.99916	0.6006	93.8	34.07	9.42	42.99	86.48	51.94	7.86	1.59	8.24	17.69	10.63	7.69	4.62	111.86	67.18
2年目	H 38	1.00049	0.99146	1.00060	0.99916	0.5775	93.8	34.09	9.34	43.01	86.44	49.92	7.87	1.58	8.24	17.69	10.21	7.68	4.44	111.81	64.57
3年目	H 39	1.00049	0.99139	1.00060	0.99916	0.5553	93.8	34.11	9.26	43.04	86.41	47.98	7.87	1.56	8.25	17.68	9.82	7.68	4.26	111.76	62.06
4年目	H 40	1.00049	0.99131	1.00060	0.99916	0.5339	93.8	34.12	9.18	43.07	86.37	46.11	7.87	1.55	8.25	17.68	9.44	7.67	4.09	111.72	59.65
5年目	H 41	1.00049	0.99123	1.00060	0.99915	0.5134	93.8	34.14	9.10	43.09	86.33	44.32	7.88	1.54	8.26	17.67	9.07	7.66	3.93	111.67	57.33
6年目	H 42	0.99222	0.99377	1.00221	0.99408	0.4936	93.8	34.16	9.02	43.12	86.30	42.60	7.88	1.52	8.26	17.67	8.72	7.66	3.78	111.62	55.10
7年目	H 43	0.99216	0.99373	1.00221	0.99404	0.4746	93.8	33.89	8.96	43.21	86.07	40.85	7.82	1.51	8.28	17.62	8.36	7.61	3.61	111.29	52.83
8年目	H 44	0.99210	0.99369	1.00220	0.99401	0.4564	93.8	33.63	8.91	43.31	85.84	39.18	7.76	1.50	8.30	17.56	8.02	7.56	3.45	110.97	50.65
9年目	H 45	0.99203	0.99365	1.00220	0.99397	0.4388	93.8	33.36	8.85	43.40	85.62	37.57	7.70	1.49	8.32	17.51	7.68	7.52	3.30	110.65	48.56
10年目	H 46	0.99197	0.99361	1.00219	0.99393	0.4220	93.8	33.09	8.80	43.50	85.39	36.03	7.64	1.49	8.34	17.46	7.37	7.47	3.15	110.32	46.55
11年目	H 47	0.99191	0.99357	1.00219	0.99390	0.4057	93.8	32.83	8.74	43.59	85.16	34.55	7.57	1.48	8.36	17.41	7.06	7.43	3.01	110.00	44.63
12年目	H 48	0.99184	0.99353	1.00218	0.99386	0.3901	93.8	32.56	8.68	43.69	84.94	33.14	7.51	1.47	8.37	17.35	6.77	7.38	2.88	109.67	42.79
13年目	H 49	0.99177	0.99349	1.00218	0.99382	0.3751	93.8	32.30	8.63	43.79	84.71	31.78	7.45	1.46	8.39	17.30	6.49	7.34	2.75	109.35	41.02
14年目	H 50	0.99170	0.99345	1.00217	0.99378	0.3607	93.8	32.03	8.57	43.88	84.48	30.47	7.39	1.45	8.41	17.25	6.22	7.29	2.63	109.02	39.32
15年目	H 51	0.99163	0.99340	1.00217	0.99374	0.3468	93.8	31.77	8.51	43.98	84.26	29.22	7.33	1.44	8.43	17.20	5.96	7.25	2.51	108.70	37.70
16年目	H 52	0.99156	0.99336	1.00216	0.99370	0.3335	93.8	31.50	8.46	44.07	84.03	28.02	7.27	1.43	8.45	17.14	5.72	7.20	2.40	108.37	36.14
17年目	H 53	0.99149	0.99332	1.00216	0.99366	0.3207	93.8	31.23	8.40	44.17	83.80	26.87	7.21	1.42	8.47	17.09	5.48	7.16	2.29	108.05	34.65
18年目	H 54	0.99142	0.99327	1.00216	0.99362	0.3083	93.8	30.97	8.35	44.26	83.58	25.77	7.14	1.41	8.48	17.04	5.25	7.11	2.19	107.73	33.21
19年目	H 55	0.99134	0.99323	1.00215	0.99358	0.2965	93.8	30.70	8.29	44.36	83.35	24.71	7.08	1.40	8.50	16.99	5.04	7.07	2.09	107.40	31.84
20年目	H 56	0.99127	0.99318	1.00215	0.99354	0.2851	93.8	30.44	8.23	44.45	83.12	23.69	7.02	1.39	8.52	16.93	4.83	7.02	2.00	107.08	30.52
21年目	H 57	0.99119	0.99313	1.00214	0.99350	0.2741	93.8	30.17	8.18	44.55	82.90	22.72	6.96	1.38	8.54	16.88	4.63	6.98	1.91	106.75	29.26
22年目	H 58	0.99111	0.99308	1.00214	0.99346	0.2636	93.8	29.91	8.12	44.64	82.67	21.79	6.90	1.37	8.56	16.83	4.43	6.93	1.83	106.43	28.05
23年目	H 59	0.99103	0.99304	1.00213	0.99341	0.2534	93.8	29.64	8.07	44.74	82.44	20.89	6.84	1.36	8.58	16.78	4.25	6.88	1.74	106.10	26.89
24年目	H 60	0.99095	0.99299	1.00213	0.99337	0.2437	93.8	29.37	8.01	44.83	82.22	20.03	6.78	1.35	8.59	16.72	4.07	6.84	1.67	105.78	25.78
25年目	H 61	0.99087	0.99294	1.00212	0.99333	0.2343	93.8	29.11	7.95	44.93	81.99	19.21	6.72	1.34	8.61	16.67	3.91	6.79	1.59	105.45	24.71
26年目	H 62	0.99080	0.99290	1.00212	0.99329	0.2253	93.8	28.84	7.90	45.03	81.76	18.42	6.65	1.33	8.63	16.62	3.74	6.75	1.52	105.13	23.68
27年目	H 63	0.99073	0.99286	1.00211	0.99326	0.2166	93.8	28.58	7.84	45.12	81.54	17.66	6.59	1.32	8.65	16.57	3.59	6.70	1.45	104.81	22.70
28年目	H 64	0.99066	0.99281	1.00211	0.99322	0.2083	93.8	28.31	7.78	45.22	81.31	16.94	6.53	1.31	8.67	16.51	3.44	6.66	1.39	104.48	21.76
29年目	H 65	0.99059	0.99277	1.00210	0.99318	0.2003	93.8	28.05	7.73	45.31	81.09	16.24	6.47	1.30	8.68	16.46	3.30	6.61	1.32	104.16	20.86
30年目	H 66	0.99053	0.99273	1.00210	0.99315	0.1926	93.8	27.78	7.67	45.41	80.86	15.57	6.41	1.30	8.70	16.41	3.16	6.57	1.26	103.84	20.00
31年目	H 67	0.99046	0.99269	1.00210	0.99311	0.1852	93.8	27.52	7.62	45.50	80.64	14.93	6.35	1.29	8.72	16.36	3.03	6.52	1.21	103.52	19.17
32年目	H 68	0.99039	0.99265	1.00209	0.99307	0.1780	93.8	27.26	7.56	45.60	80.42	14.32	6.29	1.28	8.74	16.31	2.90	6.48	1.15	103.20	18.37
33年目	H 69	0.99032	0.99260	1.00209	0.99303	0.1712	93.8	27.00	7.51	45.69	80.19	13.73	6.23	1.27	8.76	16.25	2.78	6.43	1.10	102.88	17.61
34年目	H 70	0.99025	0.99256	1.00208	0.99300	0.1646	93.8	26.73	7.45	45.79	79.97	13.16	6.17	1.26	8.78	16.20	2.67	6.39	1.05	102.56	16.88
35年目	H 71	0.99018	0.99252	1.00208	0.99296	0.1583	93.8	26.47	7.39	45.88	79.75	12.62	6.11	1.25	8.79	16.15	2.56	6.34	1.00	102.25	16.18
36年目	H 72	0.99011	0.99248	1.00208	0.99292	0.1522	93.8	26.21	7.34	45.98	79.53	12.10	6.05	1.24	8.81	16.10	2.45	6.30	0.96	101.93	15.51
37年目	H 73	0.99004	0.99244	1.00207	0.99289	0.1463	93.8	25.95	7.28	46.07	79.31	11.61	5.99	1.23	8.83	16.05	2.35	6.25	0.92	101.62	14.87
38年目	H 74	0.98997	0.99239	1.00207	0.99285	0.1407	93.8	25.70	7.23	46.17	79.09	11.13	5.93	1.22	8.85	16.00	2.25	6.21	0.87	101.30	14.25
39年目	H 75	0.98990	0.99235	1.00206	0.99281	0.1353	93.8	25.44	7.17	46.27	78.88	10.67	5.87	1.21	8.87	15.95	2.16	6.17	0.83	100.99	13.66
40年目	H 76	0.98984	0.99231	1.00206	0.99278</																

路線名	箇所名	車線数	延長
国道1号	静清バイパス	4	24.2km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					118,393	
	改良費				22,476	
		土工	m3	264,537	2,672	切土、盛土
		軟弱地盤改良工	m3			
		法面工	m ²	16,066	74	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	6,217	重力式擁壁、逆T式擁壁、L型擁壁、補強土壁、ブロック積
		管渠工	m	4,172	224	
		函渠工	m	294	564	
		排水工	m	32,869	2,464	
		中央分離帯工	m	2,135	285	
		雑工	式	1	9,976	
	橋梁費				77,640	
		100m以上	m	14,956	77,640	清水立体、鳥坂高架橋、瀬名高架橋、長尾川橋、川合高架橋、葦科川橋、牧ヶ谷IC、泉ヶ谷高架橋、丸子高架橋
		100m未満	m			
	トンネル費				8,544	
		NATM	m	2,938	8,544	賤機山トンネル、丸子葦科トンネル
		シールド	m			
	舗装費				5,140	
		車道舗装	m ²	213,444	5,057	
		歩道舗装	m ²	12,880	83	
	付帯施設費				4,593	
		交通管理施設工	式	1	1,025	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m	56,414	3,568	
②用地及補償費				22,390		
	用地費		m ²	774,312	18,508	
		宅地	m ²	63,644	4,783	
		田畑	m ²	702,490	13,598	
		山林・原野	m ²	8,178	127	
		その他	m ²			
	補償費		式	1	3,882	
③間接経費		式	1	19,217	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費	
全体事業費				160,000		

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用する

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
国道1号	静清バイパス	4	24.2km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	24.2	4,200	巡回、清掃、除草等
修繕費	式	1	19,450	路面補修、構造物の点検・補修等
その他				
維持管理費合計			23,650	

【単価等について】

- 維持管理費は実績に基づき算出する
- その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

路線名	箇所名	車線数	延長
国道1号	静岡バイパス	4	24.2km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考(記載例)
①工事費					62,635	
	改良費				8,582	
		土工	m ³	62,895	552	切土、盛土
		軟弱地盤改良工	m ³		0	
		法面工	m ²	5,009	23	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	1,324	重力式擁壁、逆T式擁壁、L型擁壁、補強土壁、ブロック積
		管渠工	m	1,301	70	
		函渠工	m	70	146	
		排水工	m	10,260	656	
		中央分離帯工	m	667	89	
		雑工	式	1	4,624	
		その他	式	1	1,099	
	橋梁費				42,965	
		100m以上	m	5,184	42,965	清水立体、鳥坂高架橋、瀬名高架橋、長尾川橋、川合高架橋、薬科川橋、牧ヶ谷IC、泉ヶ谷高架橋、丸子高架橋
		100m未満	m		0	
	トンネル費				6,632	
		NATM	m	2,030	6,632	丸子薬科トンネル
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				3,164	
		車道舗装	m ²	73,480	3,118	
		歩道舗装	m ²	1,955	46	
	付帯施設費				1,292	
		交通管理施設工	式	1	320	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m	149	972	
②用地及補償費					4,833	
	用地費		m ²		3,963	
		宅地	m ²	3,211	3,170	
		田畑	m ²	142	793	
		山林・原野	m ²			
		その他	m ²			
	補償費		式	1	870	
③間接経費			式	1	5,143	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
残事業費(H25以降)					72,611	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用する

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
国道1号	静岡バイパス	4	24.2km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考(記載例)
維持費	km	8.7	1,500	巡回、清掃、除草等
修繕費	式	1	6,800	路面補修、構造物の点検・補修等
その他				
維持管理費合計			8,300	

【単価等について】

- 維持管理費は実績に基づき算出する
- その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

再評価結果（平成28年度事業継続箇所）

担 当 課：

担当課長名：

事業名	地域高規格道路 岐阜南部横断ハイウェイ 一般国道21号 坂祝バイパス		事業 区分	一般国道		事業 主体	国土交通省 中部地方整備局		
起終点	自：岐阜県加茂郡坂祝町大針 至：岐阜県各務原市鵜沼東町					延長	7.6km		
事業概要									
一般国道21号は、岐阜県瑞浪市を起点とし、岐阜市、大垣市等の主要都市を経て、滋賀県米原市に至る延長約100kmの主要幹線道路です。 本事業の一般国道21号坂祝バイパスは、岐阜県加茂郡坂祝町大針から各務原市鵜沼東町に至る延長7.6kmのバイパスであり、交通渋滞の緩和、災害に強い道路機能の確保、地域経済活性化の支援を主な目的として事業を推進しています。									
H2年度事業化(勝山IC～鵜沼IC)			S61年度都市計画決定		H6年度用地着手		H11年度工事着手		
H18年度事業化(大針IC～勝山IC)									
全体事業費		508億円		事業進捗率		67%		供用済延長	4.3km
計画交通量		26,400台/日							
費用対効果 分析結果	B/C (事業全体) 1.7 (残事業) 3.7		総費用 (残事業)/(事業全体) 188/564 億円 (事業費：163/518億円 維持管理費：25/46億円)		総便益 (残事業)/(事業全体) 705/983 億円 (走行時間短縮便益：593/842億円 走行経費減少便益：87/107億円 交通事故減少便益：24/34億円)		基準年 平成24年		
感度分析の結果									
(事業全体) 交通量：B/C＝1.4～2.1(交通量±10%) (残事業) 交通量：B/C＝2.9～4.4(交通量±10%) 事業費：B/C＝1.6～1.9(事業費±10%) 事業費：B/C＝3.4～4.1(事業費±10%) 事業期間：B/C＝1.7～1.8(事業期間±20%) 事業期間：B/C＝3.7～3.8(事業期間±20%)									
事業の効果等									
①円滑なモビリティの確保 ・現道等の年間渋滞損失時間の削減が見込まれる。 ・現道等における旅行速度の改善が期待される。 ・特急停車駅（JR美濃太田駅等）へのアクセス向上が見込まれる。 ②国土・地域ネットワークの構築 ・地域高規格道路の位置づけあり。 ③災害への備え ・第一次緊急輸送道路として位置づけられている。 ・緊急輸送道路が通行止めになった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する。 ・現道等の防災点検における通行規制等が解消される。 ④地球環境の保全 ・CO2排出量の削減が見込まれる。 ⑤生活環境の改善・保全 ・NO2排出量の削減が見込まれる。 ・SPM排出量の削減が見込まれる。 ・騒音レベルの夜間要請限度超過の改善が期待される。									
関係する地方公共団体等の意見									
地域から頂いた主な意見等：									
県知事の意見：									
岐阜県知事： 他事業も含めた県内全体の優先度を考慮して、計画的に事業を実施するようお願いします。 また、事業費については、最新技術の活用も含めて、徹底した縮減をお願いします。									
事業評価監視委員会の意見									

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・事業区間に並行する国道21号は、主要渋滞ポイントが連続しており、渋滞損失時間は岐阜県平均を大きく超過している。
- ・事業区間に並行する国道21号は、緊急輸送道路に指定されているが浸水想定区域及び防災対策必要箇所が存在している。
- ・坂祝バイパス周辺の各務原市・美濃加茂市は製造品出荷額等が県内上位であり、坂祝町を併せた3市町で岐阜県全体の2割超である。

事業の進捗状況、残事業の内容等

- ・事業進捗率は67%。用地取得率は100%。(平成26年度末)
- ・全線7.6kmのうち、4.3kmは暫定2車線にて供用済み。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

- ・大針IC～勝山IC間(延長3.3km)は、平成27年度の暫定2車線供用を予定。

施設の構造や工法の変更等

- ・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進していく。

対応方針(案)

事業継続

対応方針決定の理由

- ・以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないものと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道21号 坂祝バイパス
事業主体	中部地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全 体：費用便益比(B/C)＝1.7 経済的純現在価値(B-C)＝419億円 経済的内部収益率(EIRR)＝6.5% 残事業：費用便益比(B/C)＝3.7 経済的純現在価値(B-C)＝517億円 経済的内部収益率(EIRR)＝24.2%

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 （対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更）	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保	■ 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a（費用便益分析対象区間）について 渋滞損失時間（整備前）：10,283万人・時間/年 渋滞損失削減時間：103万人・時間/年（10,283万人・時間/年⇒10,180万人・時間/年） 区間b（並行区間）について：国道21号（美濃加茂市太田本町～各務原市鵜沼東町） 並行区間の渋滞損失時間（整備前）：34万人・時間/年 並行区間の渋滞損失削減率：5割削減
		■ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	対象区間：国道21号（各務原市鵜沼山崎町）、民間プローブデータ（H27.5月平日）7時台旅行速度：14.7km/h→24.2km/h
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上 の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		□ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	
		■ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	対象駅：美濃太田駅（JR特急「（ワイドビュー）ひだ」）・新鵜沼駅（名鉄特急「ミュースカイ」）、対象自治体名：各務原市・坂祝町・美濃加茂市
		□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	
	物流効率化の支援	□ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	
		□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	
		□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	
	1. 活力 都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		□ 中心市街地内で行う事業である	

		☐ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
		☐ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		☐ 対象区間が現在連絡道路がない住宅宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
	国土・地域ネットワークの構築	☐ 高速自動車国道と並行する自専道（A'路線）としての位置づけ有り	
		☒ 地域高規格道路の位置づけあり	岐阜南部横断ハイウェイに位置づけられている。
		☐ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	
		☐ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
		☐ 現道等における交通不能区間を解消する	
		☐ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		☐ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	
	個性ある地域の形成	☐ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		☐ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
		☐ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	
		☐ 特別立法に基づく事業である	
		☐ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
		☐ 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボルのな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である	
	2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	
		☐ 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		☐ 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	
		無電柱化による美しい町並みの形成	
		☐ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		☐ 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
		安全で安心できるくらしの確保	
	3. 安全	☐ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	
		安全な生活環境の確保	
		☐ 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		☐ 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
		災害への備え	
		☐ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	

		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	第一次緊急輸送道路に指定されている。
		緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	東海北陸自動車道、東海環状自動車道の代替路を形成する。
		並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A' 路線としての位置づけがある場合）	
		現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	要対策箇所数：3箇所
		現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
		避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
		密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす	
4. 環境	地球環境の保全	対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：5,759t/年（3,177千 t /年→3,171千 t /年）
	生活環境の改善・保全	現道等における自動車からのNO2排出削減率	(現況) 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：対象地域外 (推計結果) 評価対象区間（現道）：（区間名）国道21号（美濃加茂市太田本町～各務原市鵜沼東町） 排出削減量：18.1t/年、排出削減率：4割削減
		現道等における自動車からのSPM排出削減率	(現況) 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：対象地域外 (推計結果) 評価対象区間（現道）：（区間名）国道21号（美濃加茂市太田本町～各務原市鵜沼東町） 排出削減量：1.0t/年、排出削減率：4割削減
		現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	H22環境センサス調査単位区間番号：1028、夜間騒音レベル：74dB（夜間要請限度を超過）→68dB H22環境センサス調査単位区間番号：1029-1、夜間騒音レベル：74dB（夜間要請限度を超過）→69dB
		その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	
		関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・ＢＰ・その他の別
一般国道２１号	坂祝バイパス	L＝7.6km	地域高規格	ＢＰ

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
26,400	4	中部地方整備局

① 費 用

	事業費	維持管理費	合 計
基 準 年	平成２４年度		
単純合計	488億円	127億円	615億円
うち残事業分	205億円	73億円	278億円
基準年における 現在価値（Ｃ）	518億円	46億円	564億円
うち残事業分	163億円	25億円	188億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年	平成２４年度			
供 用 年	平成２８年度			
単年便益 (初年便益)	42億円	5.2億円	1.6億円	49億円
基準年における 現在価値（Ｂ）	842億円	107億円	34億円	983億円
うち残事業分	593億円	87億円	24億円	705億円

③ 結 果

費用便益比（事業全体）	1.7
経済的純現在価値（事業全体）	419億円
経済的内部収益率（事業全体）	6.5%
費用便益比（残事業）	3.7
経済的純現在価値（残事業）	517億円
経済的内部収益率（残事業）	24.2%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B／C）
交通量	26,400台/日	±10%	1.4 ～ 2.1
事業費	488億円	±10%	1.6 ～ 1.9
事業期間	35年	±20%	1.7 ～ 1.8

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B／C）
交通量	26,400台/日	±10%	2.9 ～ 4.4
事業費	205億円	±10%	3.4 ～ 4.1
事業期間	12年	±20%	3.7 ～ 3.8

交通状況の変化

様式－３①

事業名：一般国道２１号 坂祝バイパス（事業全体）

（推計時点 H42年）

				整備なし (A)	整備あり (B)
①新設・改築道路 改築区間：7.6km		交通量※ ¹	[台/日]	－	26,400
		走行時間※ ²	[分]	－	7.6
		走行時間費用※ ³	[億円/年]	－	35.97
②主な周辺道路※ ⁴	国道21号： 9.5km	交通量	[台/日]	20,300	11,600
		走行時間	[分]	20	18
		走行時間費用	[億円/年]	73.82	40.03
	国道41号： 13.3km	交通量	[台/日]	43,600	41,500
		走行時間	[分]	18	18
		走行時間費用	[億円/年]	138.93	128.58
	国道248号： 9.2km	交通量	[台/日]	15,500	13,700
		走行時間	[分]	21	19
		走行時間費用	[億円/年]	57.47	47.94
	(主) 江南関線： 10.9km	交通量	[台/日]	17,000	15,600
		走行時間	[分]	26	24
		走行時間費用	[億円/年]	81.00	71.46
	(一) 富加坂祝線： 1.8km	交通量	[台/日]	8,400	2,700
		走行時間	[分]	4.7	3.6
		走行時間費用	[億円/年]	6.95	1.72
	東海北陸自動車道： 12.2km	交通量	[台/日]	26,500	25,100
		走行時間	[分]	11	11
		走行時間費用	[億円/年]	51.89	48.50
③その他道路合計 ：2,199.1km		走行時間費用	[億円/年]	11,860.05	11,847.74

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A－B)
合計：2,263.6km	走行時間短縮便益	[億円/年]	12,270.11	12,221.94	48.17

※１： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

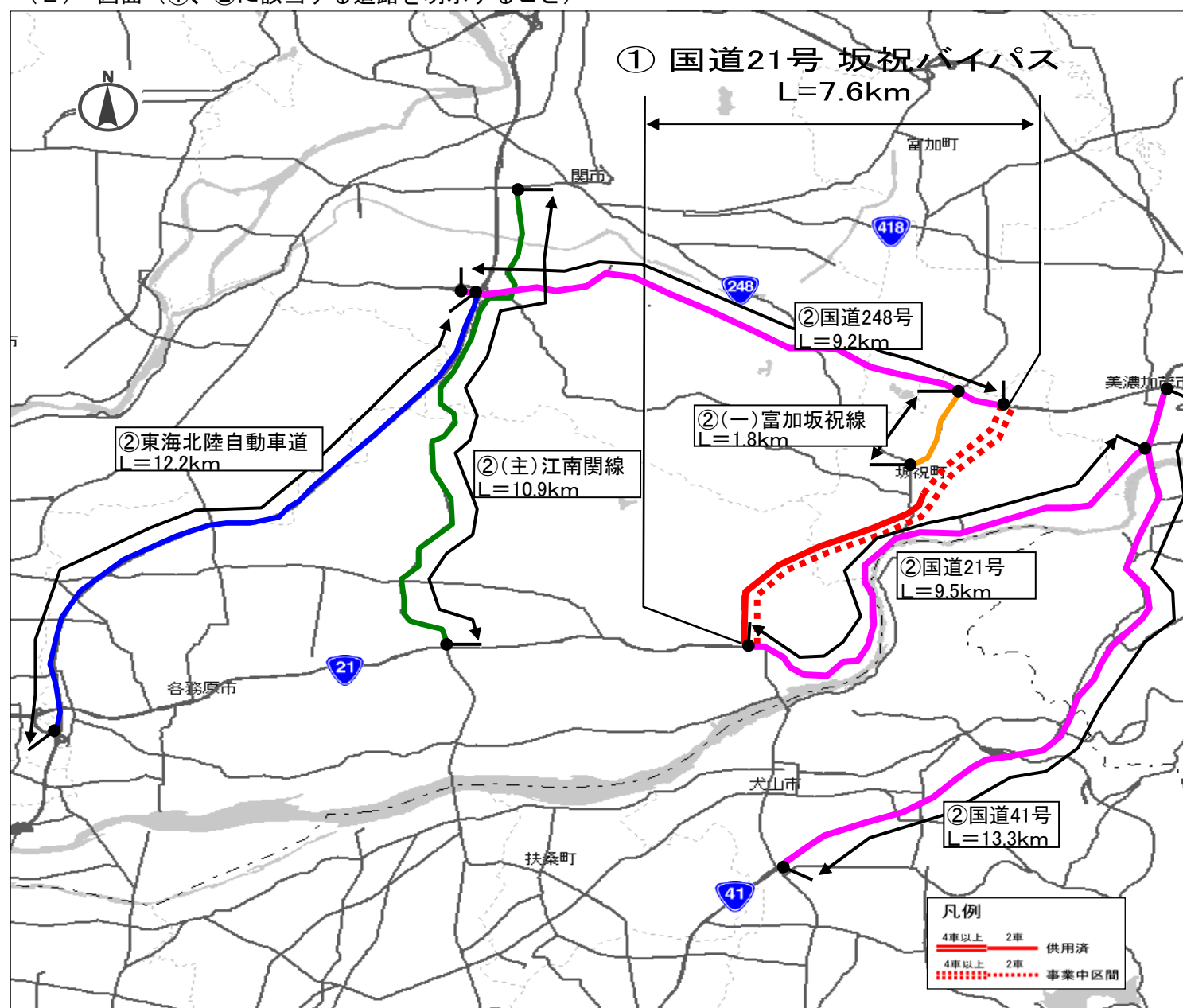
※２： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※３： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※４： 当該事業により大きな変化が生じる道路について３～５路線程度以内で記載する。

※５： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②に該当する道路を明示すること)



交通状況の変化

様式－３①

事業名：一般国道２１号 坂祝バイパス（残事業）

（推計時点 H42年）

				整備なし (A)	整備あり (B)
①新設・改築道路 改築区間：7.6km		交通量※ ¹	[台/日]	14,900	26,400
		走行時間※ ²	[分]	5.4	7.6
		走行時間費用※ ³	[億円/年]	14.19	35.97
②主な周辺道路※ ⁴	国道21号： 9.5km	交通量	[台/日]	18,600	11,600
		走行時間	[分]	20	18
		走行時間費用	[億円/年]	71.05	40.03
	国道41号： 13.3km	交通量	[台/日]	42,600	41,500
		走行時間	[分]	18	18
		走行時間費用	[億円/年]	133.34	128.58
	国道248号： 9.2km	交通量	[台/日]	15,400	13,700
		走行時間	[分]	21	19
		走行時間費用	[億円/年]	56.73	47.94
	(主) 江南関線： 10.9km	交通量	[台/日]	16,100	15,600
		走行時間	[分]	25	24
		走行時間費用	[億円/年]	75.02	71.46
	(一) 富加坂祝線： 1.8km	交通量	[台/日]	7,200	2,700
		走行時間	[分]	4.2	3.6
		走行時間費用	[億円/年]	5.21	1.72
	東海北陸自動車道： 12.2km	交通量	[台/日]	25,500	25,100
		走行時間	[分]	11	11
		走行時間費用	[億円/年]	49.66	48.50
③その他道路合計 ：2,199.1km		走行時間費用	[億円/年]	11,851.22	11,847.74

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：2,263.6km	走行時間短縮便益	[億円/年]	12,256.42	12,221.94	34.48

※１： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

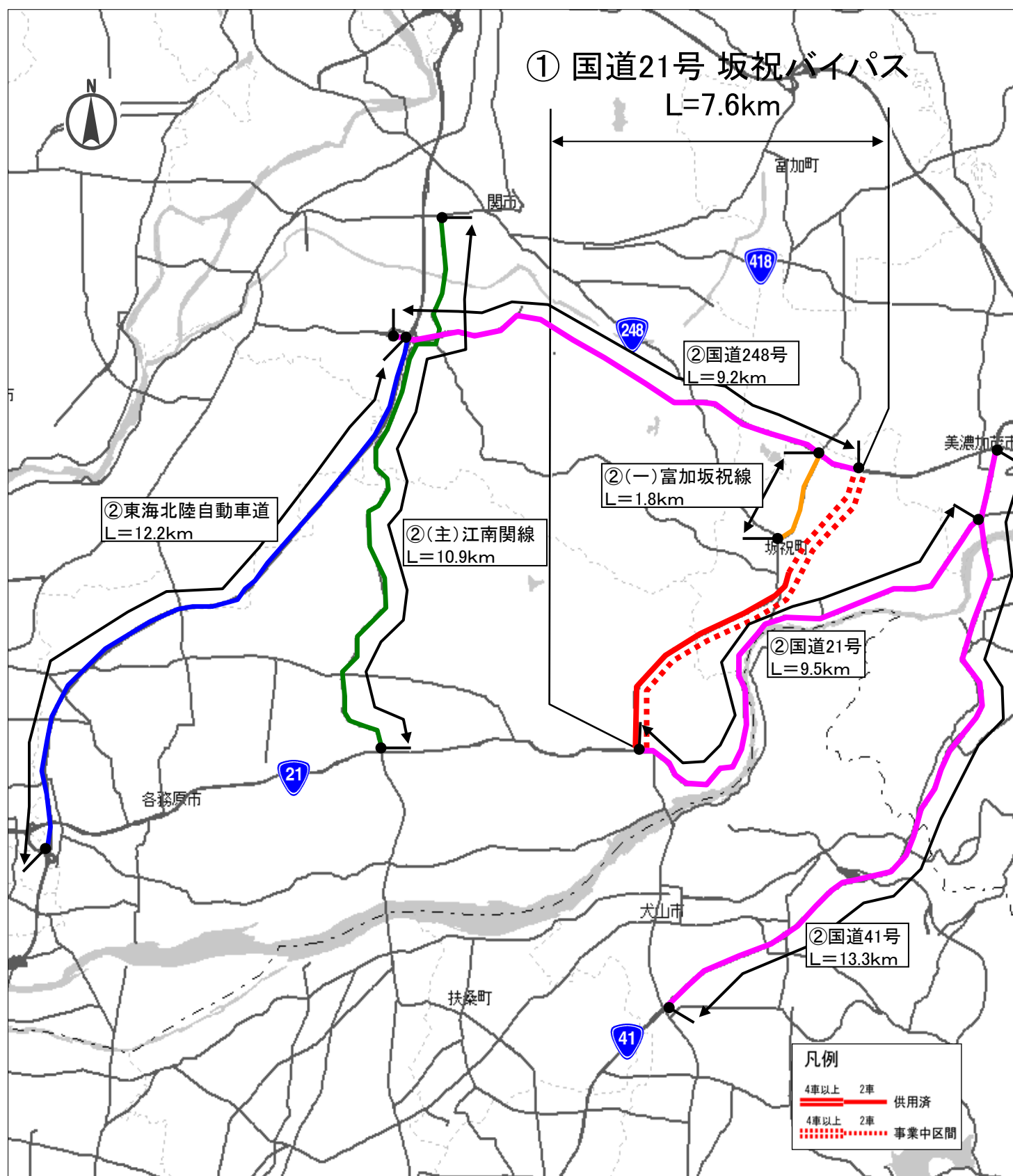
※２： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※３： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※４： 当該事業により大きな変化が生じる道路について３～５路線程度以内で記載する。

※５： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面 (①、②に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：一般国道21号 坂祝バイパス

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	☒	
	その他	☐	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成24年	
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	☒ (H42)
		複数時点での推計	☐
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	☒
		整備の有無のいずれかのみ推計	☐ 有 ☐ 無
		いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	☒ (H17センサス)
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	☐
		その他()	☐
		無	☒
	開発交通量の考慮	有	☐
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日
		考慮した理由を記載	
	配分交通量の推計手法	Q－V式を用いた配分	☐
		転換率式を用いた配分	☐
		Q－V式と転換率式の併用による配分	☒
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	☐
		簡易手法	☐
		簡易手法の 採択理由	小規模事業である
山間部海岸部で併行道路が少ない			☐
その他()			
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
速度設定の考え方	その他の()	☐	
	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定	☒	
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax～Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin～Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。		
	最終配分の速度	☐	
	採用理由を記載		
その他の()		☐	

便益の算定

事業名:一般国道21号 坂祝バイパス

(4)

項目			チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	☐	
		標準投資パターンを採用	☐	
		その他(概略事業計画による値を採用)	☒	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載		
		事務所管内直轄路線の1km当たり平均単価(実績値)を使用		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	☐	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない		☒
		考慮する		☐
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	☐
			維持管理費を考慮	☐
その他				
4. その他				

費用の現在価値算定表

箇所名：坂祝バイパス (事業全体)				維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
				単価（億円）		延長（km）	単純価値(億円)
				0.37		7.6	2.82
年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費（億円）		維持管理費（億円）	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-26年目	H 2	2.3699	106.5	0.39	0.81		
-25年目	H 3	2.2788	109.1	0.29	0.57		
-24年目	H 4	2.1911	110.6	0.29	0.54		
-23年目	H 5	2.1068	110.9	0.72	1.28		
-22年目	H 6	2.0258	110.8	5.02	8.60		
-21年目	H 7	1.9479	109.9	2.81	4.67		
-20年目	H 8	1.8730	109.5	6.13	9.83		
-19年目	H 9	1.8009	110.4	8.15	12.47		
-18年目	H 10	1.7317	109.9	11.64	17.21		
-17年目	H 11	1.6651	108.4	17.42	25.10		
-16年目	H 12	1.6010	107.2	21.43	30.02		
-15年目	H 13	1.5395	105.7	18.09	24.72		
-14年目	H 14	1.4802	103.8	20.80	27.82		
-13年目	H 15	1.4233	102.3	17.57	22.93		
-12年目	H 16	1.3686	101.0	15.85	20.15		
-11年目	H 17	1.3159	99.6	23.57	29.21		
-10年目	H 18	1.2653	98.7	35.69	42.91		
-9年目	H 19	1.2167	97.6	16.24	18.99		
-8年目	H 20	1.1699	96.8	37.80	42.85		
-7年目	H 21	1.1249	95.6	5.16	5.69		
-6年目	H 22	1.0816	93.8	0.90	0.98		
-5年目	H 23	1.0400	93.8	4.07	4.23		
基準年	H 24	1.0000	93.8	12.94	12.94		
-3年目	H 25	0.9615	93.8	26.72	25.69		
-2年目	H 26	0.9246	93.8	27.66	25.58		
-1年目	H 27	0.8890	93.8	9.69	8.61		
供用開始年次	H 28	0.8548	93.8	2.86	2.44	1.89	1.61
1年目	H 29	0.8219	93.8	12.10	9.94	1.89	1.55
2年目	H 30	0.7903	93.8	20.48	16.18	1.89	1.49
3年目	H 31	0.7599	93.8	23.81	18.09	1.89	1.44
4年目	H 32	0.7307	93.8	23.81	17.40	1.89	1.38
5年目	H 33	0.7026	93.8	23.81	16.73	1.89	1.33
6年目	H 34	0.6756	93.8	19.05	12.87	1.89	1.28
7年目	H 35	0.6496	93.8	12.38	8.04	1.89	1.23
8年目	H 36	0.6246	93.8	2.44	1.52	1.89	1.18
9年目	H 37	0.6006	93.8			2.69	1.61
10年目	H 38	0.5775	93.8			2.69	1.55
11年目	H 39	0.5553	93.8			2.69	1.49
12年目	H 40	0.5339	93.8			2.69	1.43
13年目	H 41	0.5134	93.8			2.69	1.38
14年目	H 42	0.4936	93.8			2.69	1.33
15年目	H 43	0.4746	93.8			2.69	1.27
16年目	H 44	0.4564	93.8			2.69	1.23
17年目	H 45	0.4388	93.8			2.69	1.18
18年目	H 46	0.4220	93.8			2.69	1.13
19年目	H 47	0.4057	93.8			2.69	1.09
20年目	H 48	0.3901	93.8			2.69	1.05
21年目	H 49	0.3751	93.8			2.69	1.01
22年目	H 50	0.3607	93.8			2.69	0.97
23年目	H 51	0.3468	93.8			2.69	0.93
24年目	H 52	0.3335	93.8			2.69	0.90
25年目	H 53	0.3207	93.8			2.69	0.86
26年目	H 54	0.3083	93.8			2.69	0.83
27年目	H 55	0.2965	93.8			2.69	0.80
28年目	H 56	0.2851	93.8			2.69	0.77
29年目	H 57	0.2741	93.8			2.69	0.74
30年目	H 58	0.2636	93.8			2.69	0.71
31年目	H 59	0.2534	93.8			2.69	0.68
32年目	H 60	0.2437	93.8			2.69	0.65
33年目	H 61	0.2343	93.8			2.69	0.63
34年目	H 62	0.2253	93.8			2.69	0.61
35年目	H 63	0.2166	93.8			2.69	0.58
36年目	H 64	0.2083	93.8			2.69	0.56
37年目	H 65	0.2003	93.8			2.69	0.54
38年目	H 66	0.1926	93.8			2.69	0.52
39年目	H 67	0.1852	93.8			2.69	0.50
40年目	H 68	0.1780	93.8			2.69	0.48
41年目	H 69	0.1712	93.8			2.69	0.46
42年目	H 70	0.1646	93.8			2.69	0.44
43年目	H 71	0.1583	93.8			2.69	0.43
44年目	H 72	0.1522	93.8			2.69	0.41
45年目	H 73	0.1463	93.8			2.69	0.39
46年目	H 74	0.1407	93.8			2.69	0.38
47年目	H 75	0.1353	93.8			2.69	0.36
48年目	H 76	0.1301	93.8			2.69	0.35
49年目	H 77	0.1251	93.8	-80.66	-10.09	2.69	0.34
合 計				407.11	517.55	127.10	46.02
単純事業費計				487.77		127.10	

注1)事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の
予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

箇所名：坂祝バイパス (残事業)				維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)		
				単価（億円）	延長（km）	単純価値(億円)
				0.51	3.3	1.68
年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費（億円）		維持管理費（億円）
				単純価値	現在価値	単純価値
						現在価値
-26年目	H 2	2.3699	106.5			
-25年目	H 3	2.2788	109.1			
-24年目	H 4	2.1911	110.6			
-23年目	H 5	2.1068	110.9			
-22年目	H 6	2.0258	110.8			
-21年目	H 7	1.9479	109.9			
-20年目	H 8	1.8730	109.5			
-19年目	H 9	1.8009	110.4			
-18年目	H 10	1.7317	109.9			
-17年目	H 11	1.6651	108.4			
-16年目	H 12	1.6010	107.2			
-15年目	H 13	1.5395	105.7			
-14年目	H 14	1.4802	103.8			
-13年目	H 15	1.4233	102.3			
-12年目	H 16	1.3686	101.0			
-11年目	H 17	1.3159	99.6			
-10年目	H 18	1.2653	98.7			
-9年目	H 19	1.2167	97.6			
-8年目	H 20	1.1699	96.8			
-7年目	H 21	1.1249	95.6			
-6年目	H 22	1.0816	93.8			
-5年目	H 23	1.0400	93.8			
基準年	H 24	1.0000	93.8			
-3年目	H 25	0.9615	93.8	26.72	25.69	
-2年目	H 26	0.9246	93.8	27.66	25.58	
-1年目	H 27	0.8890	93.8	9.69	8.61	
供用開始年次	H 28	0.8548	93.8	2.86	2.44	0.81
1年目	H 29	0.8219	93.8	12.10	9.94	0.81
2年目	H 30	0.7903	93.8	20.48	16.18	0.81
3年目	H 31	0.7599	93.8	23.81	18.09	0.81
4年目	H 32	0.7307	93.8	23.81	17.40	0.81
5年目	H 33	0.7026	93.8	23.81	16.73	0.81
6年目	H 34	0.6756	93.8	19.05	12.87	0.81
7年目	H 35	0.6496	93.8	12.38	8.04	0.81
8年目	H 36	0.6246	93.8	2.44	1.52	0.81
9年目	H 37	0.6006	93.8			1.60
10年目	H 38	0.5775	93.8			1.60
11年目	H 39	0.5553	93.8			1.60
12年目	H 40	0.5339	93.8			1.60
13年目	H 41	0.5134	93.8			1.60
14年目	H 42	0.4936	93.8			1.60
15年目	H 43	0.4746	93.8			1.60
16年目	H 44	0.4564	93.8			1.60
17年目	H 45	0.4388	93.8			1.60
18年目	H 46	0.4220	93.8			1.60
19年目	H 47	0.4057	93.8			1.60
20年目	H 48	0.3901	93.8			1.60
21年目	H 49	0.3751	93.8			1.60
22年目	H 50	0.3607	93.8			1.60
23年目	H 51	0.3468	93.8			1.60
24年目	H 52	0.3335	93.8			1.60
25年目	H 53	0.3207	93.8			1.60
26年目	H 54	0.3083	93.8			1.60
27年目	H 55	0.2965	93.8			1.60
28年目	H 56	0.2851	93.8			1.60
29年目	H 57	0.2741	93.8			1.60
30年目	H 58	0.2636	93.8			1.60
31年目	H 59	0.2534	93.8			1.60
32年目	H 60	0.2437	93.8			1.60
33年目	H 61	0.2343	93.8			1.60
34年目	H 62	0.2253	93.8			1.60
35年目	H 63	0.2166	93.8			1.60
36年目	H 64	0.2083	93.8			1.60
37年目	H 65	0.2003	93.8			1.60
38年目	H 66	0.1926	93.8			1.60
39年目	H 67	0.1852	93.8			1.60
40年目	H 68	0.1780	93.8			1.60
41年目	H 69	0.1712	93.8			1.60
42年目	H 70	0.1646	93.8			1.60
43年目	H 71	0.1583	93.8			1.60
44年目	H 72	0.1522	93.8			1.60
45年目	H 73	0.1463	93.8			1.60
46年目	H 74	0.1407	93.8			1.60
47年目	H 75	0.1353	93.8			1.60
48年目	H 76	0.1301	93.8			1.60
49年目	H 77	0.1251	93.8	-2.81	-0.35	1.60
合 計				201.98	162.74	72.89
単純事業費計				204.79		72.89

注1)事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の
予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：坂祝バイパス（事業全体）

年次	年度 (基準年)	総走行台和の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
								乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 28	0.99967	0.99212	1.00136	0.99873	0.8548	93.8	26.32	6.88	8.73	41.93	35.84	3.62	0.77	0.79	5.18	4.43	1.59	1.36	48.70	41.63
1年目	H 29	0.99967	0.99206	1.00136	0.99872	0.8219	93.8	26.31	6.82	8.74	41.88	34.42	3.62	0.76	0.79	5.18	4.26	1.59	1.31	48.64	39.98
2年目	H 30	0.99967	0.99200	1.00136	0.99872	0.7903	93.8	26.30	6.77	8.75	41.83	33.05	3.62	0.76	0.79	5.17	4.09	1.59	1.25	48.58	38.40
3年目	H 31	0.99967	0.99193	1.00136	0.99872	0.7599	93.8	26.30	6.72	8.76	41.77	31.74	3.62	0.75	0.79	5.17	3.93	1.58	1.20	48.52	36.87
4年目	H 32	1.00049	0.99188	1.00061	0.99916	0.7307	93.8	26.29	6.66	8.77	41.72	30.49	3.62	0.75	0.79	5.16	3.77	1.58	1.16	48.47	35.41
5年目	H 33	1.00049	0.99181	1.00061	0.99916	0.7026	93.8	26.30	6.61	8.78	41.69	29.29	3.62	0.74	0.79	5.16	3.62	1.58	1.11	48.42	34.02
6年目	H 34	1.00049	0.99174	1.00060	0.99916	0.6756	93.8	26.31	6.55	8.79	41.65	28.14	3.62	0.73	0.80	5.15	3.48	1.58	1.07	48.38	32.69
7年目	H 35	1.00049	0.99167	1.00060	0.99916	0.6496	93.8	26.33	6.50	8.79	41.62	27.03	3.63	0.73	0.80	5.15	3.34	1.58	1.03	48.34	31.40
8年目	H 36	1.00049	0.99160	1.00060	0.99916	0.6246	93.8	26.34	6.45	8.80	41.58	25.97	3.63	0.72	0.80	5.14	3.21	1.58	0.99	48.30	30.17
9年目	H 37	1.00049	0.99153	1.00060	0.99916	0.6006	93.8	32.40	6.95	9.00	48.36	29.04	4.69	0.78	0.76	6.23	3.74	2.01	1.21	56.60	33.99
10年目	H 38	1.00049	0.99146	1.00060	0.99916	0.5775	93.8	32.42	6.90	9.01	48.32	27.91	4.69	0.77	0.76	6.23	3.60	2.01	1.16	56.56	32.66
11年目	H 39	1.00049	0.99139	1.00060	0.99916	0.5553	93.8	32.43	6.84	9.01	48.28	26.81	4.69	0.77	0.76	6.22	3.46	2.01	1.11	56.52	31.38
12年目	H 40	1.00049	0.99131	1.00060	0.99916	0.5339	93.8	32.45	6.78	9.02	48.25	25.76	4.70	0.76	0.76	6.22	3.32	2.01	1.07	56.47	30.15
13年目	H 41	1.00049	0.99123	1.00060	0.99915	0.5134	93.8	32.47	6.72	9.02	48.21	24.75	4.70	0.75	0.76	6.22	3.19	2.00	1.03	56.43	28.97
14年目	H 42	0.99222	0.99377	1.00221	0.99408	0.4936	93.8	32.48	6.66	9.03	48.17	23.78	4.70	0.75	0.77	6.21	3.07	2.00	0.99	56.39	27.83
15年目	H 43	0.99216	0.99373	1.00221	0.99404	0.4746	93.8	32.23	6.62	9.05	47.90	22.73	4.66	0.74	0.77	6.17	2.93	1.99	0.94	56.06	26.61
16年目	H 44	0.99210	0.99369	1.00220	0.99401	0.4564	93.8	31.98	6.58	9.07	47.62	21.74	4.63	0.74	0.77	6.13	2.80	1.98	0.90	55.73	25.44
17年目	H 45	0.99203	0.99365	1.00220	0.99397	0.4388	93.8	31.72	6.54	9.09	47.35	20.78	4.59	0.73	0.77	6.09	2.67	1.97	0.86	55.41	24.31
18年目	H 46	0.99197	0.99361	1.00219	0.99393	0.4220	93.8	31.47	6.49	9.11	47.07	19.87	4.55	0.73	0.77	6.05	2.55	1.96	0.83	55.08	23.25
19年目	H 47	0.99191	0.99357	1.00219	0.99390	0.4057	93.8	31.22	6.45	9.13	46.80	18.99	4.52	0.72	0.77	6.01	2.44	1.94	0.79	54.76	22.22
20年目	H 48	0.99184	0.99353	1.00218	0.99386	0.3901	93.8	30.97	6.41	9.15	46.53	18.15	4.48	0.72	0.78	5.97	2.33	1.93	0.75	54.43	21.23
21年目	H 49	0.99177	0.99349	1.00218	0.99382	0.3751	93.8	30.71	6.37	9.17	46.25	17.35	4.44	0.71	0.78	5.94	2.23	1.92	0.72	54.11	20.30
22年目	H 50	0.99170	0.99345	1.00217	0.99378	0.3607	93.8	30.46	6.33	9.19	45.98	16.58	4.41	0.71	0.78	5.90	2.13	1.91	0.69	53.78	19.40
23年目	H 51	0.99163	0.99340	1.00217	0.99374	0.3468	93.8	30.21	6.29	9.21	45.70	15.85	4.37	0.70	0.78	5.86	2.03	1.90	0.66	53.46	18.54
24年目	H 52	0.99156	0.99336	1.00216	0.99370	0.3335	93.8	29.95	6.24	9.23	45.43	15.15	4.33	0.70	0.78	5.82	1.94	1.88	0.63	53.13	17.72
25年目	H 53	0.99149	0.99332	1.00216	0.99366	0.3207	93.8	29.70	6.20	9.25	45.15	14.48	4.30	0.70	0.78	5.78	1.85	1.87	0.60	52.80	16.93
26年目	H 54	0.99142	0.99327	1.00216	0.99362	0.3083	93.8	29.45	6.16	9.27	44.88	13.84	4.26	0.69	0.79	5.74	1.77	1.86	0.57	52.48	16.18
27年目	H 55	0.99134	0.99323	1.00215	0.99358	0.2965	93.8	29.20	6.12	9.29	44.61	13.23	4.22	0.69	0.79	5.70	1.69	1.85	0.55	52.15	15.46
28年目	H 56	0.99127	0.99318	1.00215	0.99354	0.2851	93.8	28.94	6.08	9.31	44.33	12.64	4.19	0.68	0.79	5.66	1.61	1.84	0.52	51.83	14.78
29年目	H 57	0.99119	0.99313	1.00214	0.99350	0.2741	93.8	28.69	6.04	9.33	44.06	12.08	4.15	0.68	0.79	5.62	1.54	1.82	0.50	51.50	14.12
30年目	H 58	0.99111	0.99308	1.00214	0.99346	0.2636	93.8	28.44	6.00	9.35	43.78	11.54	4.11	0.67	0.79	5.58	1.47	1.81	0.48	51.18	13.49
31年目	H 59	0.99103	0.99304	1.00213	0.99341	0.2534	93.8	28.18	5.95	9.37	43.51	11.03	4.08	0.67	0.79	5.54	1.40	1.80	0.46	50.85	12.89
32年目	H 60	0.99095	0.99299	1.00213	0.99337	0.2437	93.8	27.93	5.91	9.39	43.24	10.54	4.04	0.66	0.80	5.50	1.34	1.79	0.44	50.52	12.31
33年目	H 61	0.99087	0.99294	1.00212	0.99333	0.2343	93.8	27.68	5.87	9.41	42.96	10.07	4.01	0.66	0.80	5.46	1.28	1.78	0.42	50.20	11.76
34年目	H 62	0.99080	0.99290	1.00212	0.99329	0.2253	93.8	27.43	5.83	9.43	42.69	9.62	3.97	0.65	0.80	5.42	1.22	1.77	0.40	49.87	11.24
35年目	H 63	0.99073	0.99286	1.00211	0.99326	0.2166	93.8	27.17	5.79	9.45	42.41	9.19	3.93	0.65	0.80	5.38	1.17	1.75	0.38	49.55	10.73
36年目	H 64	0.99066	0.99281	1.00211	0.99322	0.2083	93.8	26.92	5.75	9.47	42.14	8.78	3.90	0.64	0.80	5.34	1.11	1.74	0.36	49.22	10.25
37年目	H 65	0.99059	0.99277	1.00210	0.99318	0.2003	93.8	26.67	5.71	9.49	41.87	8.39	3.86	0.64	0.80	5.30	1.06	1.73</			

便益の現在価値算定表

箇所名：坂祝バイパス（残事業）

年次	年度 (基準年) H 24	総走行台和の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 28	0.99967	0.99212	1.00136	0.99873	0.8548	93.8	14.65	4.51	8.85	28.02	23.95	1.92	0.59	1.53	4.03	3.45	1.07	0.91	33.11	28.30
1年目	H 29	0.99967	0.99206	1.00136	0.99872	0.8219	93.8	14.65	4.48	8.87	27.99	23.00	1.91	0.58	1.53	4.03	3.31	1.06	0.87	33.08	27.19
2年目	H 30	0.99967	0.99200	1.00136	0.99872	0.7903	93.8	14.64	4.44	8.88	27.96	22.10	1.91	0.58	1.53	4.03	3.18	1.06	0.84	33.05	26.12
3年目	H 31	0.99967	0.99193	1.00136	0.99872	0.7599	93.8	14.64	4.41	8.89	27.93	21.22	1.91	0.57	1.54	4.02	3.06	1.06	0.81	33.01	25.09
4年目	H 32	1.00049	0.99188	1.00061	0.99916	0.7307	93.8	14.63	4.37	8.90	27.90	20.39	1.91	0.57	1.54	4.02	2.94	1.06	0.77	32.98	24.10
5年目	H 33	1.00049	0.99181	1.00061	0.99916	0.7026	93.8	14.64	4.33	8.91	27.88	19.59	1.91	0.56	1.54	4.02	2.82	1.06	0.74	32.95	23.15
6年目	H 34	1.00049	0.99174	1.00060	0.99916	0.6756	93.8	14.64	4.30	8.91	27.86	18.82	1.91	0.56	1.54	4.01	2.71	1.06	0.71	32.93	22.25
7年目	H 35	1.00049	0.99167	1.00060	0.99916	0.6496	93.8	14.65	4.26	8.92	27.83	18.08	1.92	0.56	1.54	4.01	2.61	1.06	0.69	32.90	21.37
8年目	H 36	1.00049	0.99160	1.00060	0.99916	0.6246	93.8	14.66	4.23	8.92	27.81	17.37	1.92	0.55	1.54	4.01	2.50	1.06	0.66	32.88	20.53
9年目	H 37	1.00049	0.99153	1.00060	0.99916	0.6006	93.8	20.72	4.76	9.13	34.60	20.78	2.98	0.61	1.51	5.10	3.06	1.49	0.90	41.19	24.74
10年目	H 38	1.00049	0.99146	1.00060	0.99916	0.5775	93.8	20.73	4.71	9.14	34.58	19.97	2.98	0.61	1.51	5.09	2.94	1.49	0.86	41.16	23.77
11年目	H 39	1.00049	0.99139	1.00060	0.99916	0.5553	93.8	20.74	4.67	9.14	34.55	19.19	2.98	0.60	1.51	5.09	2.83	1.49	0.83	41.13	22.84
12年目	H 40	1.00049	0.99131	1.00060	0.99916	0.5339	93.8	20.75	4.63	9.15	34.53	18.44	2.98	0.59	1.51	5.09	2.72	1.49	0.79	41.10	21.95
13年目	H 41	1.00049	0.99123	1.00060	0.99915	0.5134	93.8	20.76	4.59	9.15	34.50	17.71	2.98	0.59	1.51	5.09	2.61	1.49	0.76	41.08	21.09
14年目	H 42	0.99222	0.99377	1.00221	0.99408	0.4936	93.8	20.77	4.55	9.16	34.48	17.02	2.98	0.58	1.51	5.08	2.51	1.48	0.73	41.05	20.26
15年目	H 43	0.99216	0.99373	1.00221	0.99404	0.4746	93.8	20.61	4.53	9.18	34.31	16.28	2.96	0.58	1.52	5.06	2.40	1.48	0.70	40.84	19.38
16年目	H 44	0.99210	0.99369	1.00220	0.99401	0.4564	93.8	20.45	4.50	9.20	34.14	15.58	2.94	0.58	1.52	5.04	2.30	1.47	0.67	40.64	18.55
17年目	H 45	0.99203	0.99365	1.00220	0.99397	0.4388	93.8	20.28	4.47	9.22	33.97	14.91	2.92	0.57	1.52	5.01	2.20	1.46	0.64	40.44	17.75
18年目	H 46	0.99197	0.99361	1.00219	0.99393	0.4220	93.8	20.12	4.44	9.24	33.80	14.26	2.89	0.57	1.53	4.99	2.11	1.45	0.61	40.24	16.98
19年目	H 47	0.99191	0.99357	1.00219	0.99390	0.4057	93.8	19.96	4.41	9.26	33.63	13.64	2.87	0.57	1.53	4.97	2.01	1.44	0.58	40.04	16.24
20年目	H 48	0.99184	0.99353	1.00218	0.99386	0.3901	93.8	19.80	4.38	9.28	33.46	13.05	2.85	0.56	1.53	4.94	1.93	1.43	0.56	39.83	15.54
21年目	H 49	0.99177	0.99349	1.00218	0.99382	0.3751	93.8	19.64	4.36	9.30	33.29	12.49	2.82	0.56	1.54	4.92	1.84	1.42	0.53	39.63	14.87
22年目	H 50	0.99170	0.99345	1.00217	0.99378	0.3607	93.8	19.48	4.33	9.32	33.12	11.95	2.80	0.56	1.54	4.89	1.77	1.41	0.51	39.43	14.22
23年目	H 51	0.99163	0.99340	1.00217	0.99374	0.3468	93.8	19.31	4.30	9.34	32.95	11.43	2.78	0.55	1.54	4.87	1.69	1.40	0.49	39.23	13.60
24年目	H 52	0.99156	0.99336	1.00216	0.99370	0.3335	93.8	19.15	4.27	9.36	32.78	10.93	2.75	0.55	1.55	4.85	1.62	1.40	0.47	39.03	13.02
25年目	H 53	0.99149	0.99332	1.00216	0.99366	0.3207	93.8	18.99	4.24	9.38	32.61	10.46	2.73	0.54	1.55	4.82	1.55	1.39	0.44	38.82	12.45
26年目	H 54	0.99142	0.99327	1.00216	0.99362	0.3083	93.8	18.83	4.21	9.40	32.44	10.00	2.71	0.54	1.55	4.80	1.48	1.38	0.42	38.62	11.91
27年目	H 55	0.99134	0.99323	1.00215	0.99358	0.2965	93.8	18.67	4.19	9.42	32.27	9.57	2.68	0.54	1.56	4.78	1.42	1.37	0.41	38.42	11.39
28年目	H 56	0.99127	0.99318	1.00215	0.99354	0.2851	93.8	18.51	4.16	9.44	32.10	9.15	2.66	0.53	1.56	4.75	1.36	1.36	0.39	38.22	10.90
29年目	H 57	0.99119	0.99313	1.00214	0.99350	0.2741	93.8	18.34	4.13	9.46	31.93	8.75	2.64	0.53	1.56	4.73	1.30	1.35	0.37	38.02	10.42
30年目	H 58	0.99111	0.99308	1.00214	0.99346	0.2636	93.8	18.18	4.10	9.48	31.76	8.37	2.61	0.53	1.57	4.71	1.24	1.34	0.35	37.81	9.97
31年目	H 59	0.99103	0.99304	1.00213	0.99341	0.2534	93.8	18.02	4.07	9.50	31.59	8.01	2.59	0.52	1.57	4.68	1.19	1.33	0.34	37.61	9.53
32年目	H 60	0.99095	0.99299	1.00213	0.99337	0.2437	93.8	17.86	4.04	9.52	31.43	7.66	2.57	0.52	1.57	4.66	1.14	1.33	0.32	37.41	9.12
33年目	H 61	0.99087	0.99294	1.00212	0.99333	0.2343	93.8	17.70	4.01	9.54	31.26	7.32	2.54	0.52	1.58	4.64	1.09	1.32	0.31	37.21	8.72
34年目	H 62	0.99080	0.99290	1.00212	0.99329	0.2253	93.8	17.54	3.99	9.56	31.09	7.00	2.52	0.51	1.58	4.61	1.04	1.31	0.29	37.01	8.34
35年目	H 63	0.99073	0.99286	1.00211	0.99326	0.2166	93.8	17.37	3.96	9.58	30.92	6.70	2.50	0.51	1.58	4.59	0.99	1.30	0.28	36.80	7.97
36年目	H 64	0.99066	0.99281	1.00211	0.99322	0.2083	93.8	17.21	3.93	9.60	30.75	6.40	2.47	0.50	1.59	4.57	0.95	1.29	0.27	36.60	7.62
37年目	H 65	0.99059	0.99277	1.00210	0.99318	0.2003	93.8	17.05	3.90	9.62	30.58	6.12	2.45	0.50	1.59	4.54	0.91	1.28	0.26	36.40	7.29
38年目	H 66	0.99053	0.99273	1.00210	0.99315	0.1926	93.8														

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道21号	坂祝バイパス	4	7.6km

■事業費内訳(事業全体)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					34,641	
	改良費				6,853	
		土工	m3	1,162,664	2,593	
		軟弱地盤改良工	m3			
		法面工	m ²	75,378	166	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式		1,030	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		管渠工	m	1,682	132	
		函渠工	m	562	536	
		排水工	m	25,400	696	
		中央分離帯工	m	4,500	151	
		雑工	式		1,549	
	橋梁費				6,127	
		100m以上	m	995	4,736	連続高架橋2橋
		100m未満	m	230	1,391	PC橋7橋、鋼橋2橋
	トンネル費				19,430	
		NATM	m	5,363	19,430	7本(上下線)
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				1,912	
		車道舗装	m ²	136,800	1,806	
		歩道舗装	m ²	23,642	106	
	付帯施設費				319	
		交通管理施設工	式		319	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m			
②用地及補償費				10,235		
	用地費	m ²			8,067	
		宅地	m ²	15,000	1,284	
		田畑	m ²	166,600	5,981	
		山林・原野	m ²	148,500	802	
		その他	m ²			
	補償費		式	1	2,168	
	③間接経費		式	1	5,924	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
全体事業費				50,800		

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道21号	坂祝バイパス	4	7.6km

維持管理費内訳(事業全体)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	Km	7.6	1,300	
修繕費	式	1	12,800	
その他	式			
維持管理費合計			14,100	

【単価等について】

- 維持管理費は実績に基づき算出
- その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道21号	坂祝バイパス	4	7.6km

■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					18,164	
	改良費				2,820	
		土工	m ³	446,000	1,039	
		軟弱地盤改良工	m ³			
		法面工	m ²	37,700	83	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式		464	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		管渠工	m	757	60	
		函渠工	m	281	268	
		排水工	m	11,430	313	
		中央分離帯工	m	4,500	151	
		雑工	式		442	
	橋梁費				3,816	
		100m以上	m	847	3,064	連続高架橋2橋
		100m未満	m	149	752	PC橋3橋、鋼橋2橋
	トンネル費				10,110	
		NATM	m	3,261	10,110	5本(上下線)
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				1,275	
		車道舗装	m ²	93,800	1,238	
		歩道舗装	m ²	8,250	37	
	付帯施設費				143	
		交通管理施設工	式		143	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m			
②用地及補償費					861	
	用地費			m ²	281	
		宅地	m ²			
		田畑	m ²	2,630	94	
		山林・原野	m ²	34,640	187	
		その他	m ²			
	補償費			式	1	580
③間接経費			式	1	2,464	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
全体事業費					21,489	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道21号	坂祝バイパス	4	7. 6km

■維持管理費内訳(残事業)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	Km	3.3	550	
修繕費	式	1	7,850	
その他	式			
維持管理費合計			8,400	

【単価等について】

- 維持管理費は実績に基づき算出
- その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

再評価結果（平成28年度事業継続箇所）（原案）

担 当 課：

担当課長名：

事業名	地域高規格道路 たかやまけろ 高山下呂連絡道路 一般国道41号 いしうら 石浦バイパス	事業	一般国道	事業	国土交通省
		区分		主体	中部地方整備局
起終点	自：岐阜県高山市久々野町久々野 至：岐阜県高山市千島町	延長			9.2km
事業概要 一般国道41号は、愛知県名古屋市を起点とし、愛知県犬山市、岐阜県高山市などの主要都市を経て富山県富山市に至る延長250kmの主要幹線道路です。 本事業の一般国道41号石浦バイパスは、岐阜県高山市久々野町から岐阜県高山市千島町に至る延長9.2kmのバイパスであり、冬期交通の安全性・信頼性の向上、交通事故の削減、救急医療活動の支援を主な目的として事業を推進しています。					
H12、15年度事業化		H12年度都市計画決定		H16年度用地着手	
H27年度工事着手		全体事業費		425億円	
事業進捗率		11%		供用済延長	
0.0km		計画交通量		16,200台/日	
費用対効果 分析結果	B/C (事業全体) 1.3 (残事業) 1.5	総費用 (残事業)/(事業全体) 324/367億円 事業費：289/332億円 維持管理費：35/35億円	総便益 (残事業)/(事業全体) 479/479億円 走行時間短縮便益：394/394億円 走行経費減少便益：69/69億円 交通事故減少便益：16/16億円	基準年 平成24年	
感度分析の結果 (事業全体) 交通量：B/C=1.2~1.4(交通量±10%) (残事業) 交通量：B/C=1.3~1.6(交通量±10%) 事業費：B/C=1.2~1.4(事業費±10%) 事業費：B/C=1.4~1.6(事業費±10%) 事業期間：B/C=1.0~1.5(事業期間±20%) 事業期間：B/C=1.1~1.7(事業期間±20%)					
事業の効果等 ①円滑なモビリティの確保 ・現道等の年間渋滞損失時間の削減が見込まれる。 ・利便性の向上が期待できるバス路線（濃飛バス）が存在する。 ②物流効率化の支援 ・農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる。 ③国土・地域ネットワークの構築 ・地域高規格道路の位置づけあり。 ・日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる。 ④個性ある地域の形成 ・主要な観光地（高山市等）へのアクセス向上が期待される。 ⑤安全で安心できるくらしの確保 ・三次医療施設（高山赤十字病院）へのアクセス向上が見込まれる。 ⑥災害への備え ・第一次緊急輸送道路として位置づけられている。 ・緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する。 ・現道等の防災点検箇所が解消される。 ⑦地球環境の保全 ・CO2排出量の削減が見込まれる。 ⑧生活環境の改善・保全 ・NO2排出量の削減が見込まれる。 ・SPM排出量の削減が見込まれる。					

関係する地方公共団体等の意見 地域から頂いた主な意見等：	
県知事の意見 岐阜県知事： 他事業も含めた県内全体の優先度を考慮して、計画的に事業を実施するようお願いします。 また、事業費については、最新技術の活用も含めて、徹底した縮減をお願いします。	
事業評価監視委員会の意見	
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等 ・ 国道41号現道は、平面・縦断ともに道路線形が厳しいため、積雪時には大型車のスタックの危険性が高い。 ・ 国道41号現道は急勾配・急カーブが連続しており、特にヘアピンカーブを中心に事故が多発している。 ・ 一之宮地区から高山市街地への主要幹線道路は、国道41号しか無く、国道361号へ迂回する場合、約8分の遅れが発生している。	
事業の進捗状況、残事業の内容等 事業進捗率11%、用地取得率60%(平成26年度末)	
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等 ・ 平成27年度より、高山市久々野町久々野～高山市千島町間（延長9.2km）のトンネル工事に着手し、早期完成に向けて用地買収及び工事を推進。	
施設の構造や工法の変更等 ・ 技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進していきます。	
対応方針（案）	事業継続
対応方針決定の理由 ・ 以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないものと考えられる。	
事業概要図	
事業概要図 起点 高山市久々野町久々野 石浦バイパス 延長9.2km 1工区 延長4.7km 2工区 延長4.5km 終点 高山市千島町 至富山 至松本 至名古屋 ひだ いちのみや 高山市一之宮町 高山市千島町 岐阜県 高山市 国道41号 石浦バイパス 岐阜県 事業中 ■ ■ ■ ■ : 4車線(計画) ■ ■ ■ ■ : 2車線(計画) — : 国道 — : 県道 — : 主要地方道	

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。
※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道41号 石浦バイパス
事業主体	中部地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全 体：費用便益比(B/C)＝1. 3(経済的純現在価値(B-C)＝113億円、経済的内部収益率(EIRR)＝5. 5%) 残事業：費用便益比(B/C)＝1. 5(経済的純現在価値(B-C)＝155億円、経済的内部収益率(EIRR)＝6. 4%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標（対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更）	指標チェックの根拠
1.活力	円滑なモビリティの確保	■ 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a(費用便益分析対象区間)について 渋滞損失時間(現況):675万人・時間/年 渋滞損失削減時間:53万人・時間/年(675万人・時間/年 ⇒ 622万人・時間/年) 区間b(当該区間/並行区間)について: 並行区間等(該当区間)の渋滞損失時間:33万人・時間/年(石浦バイパス) 並行区間等(該当区間)の渋滞損失削減率:9割削減(石浦バイパス)
		□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上 の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	濃飛バス 高山・下呂線
		□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	
		□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	
	物流効率化の支援	□ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	
		■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	農産物を搬送する際に国道41号を活用しており、石浦バイパスの整備により走行性の改善が期待される
		□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	

1.活力	都市の再生	☐ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		☐ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		☐ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		☐ 中心市街地内で行う事業である	
		☐ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
		☐ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		☐ 対象区間が現在連絡道路がない住宅宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
	国土・地域ネットワークの構築	☐ 高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけ有り	
		☒ 地域高規格道路の位置づけあり	高山下呂連絡道路
		☐ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する(A'路線としての位置づけがある場合)	
		☐ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
		☐ 現道等における交通不能区間を解消する	
		☐ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		☒ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	久々野町から高山中心部へのアクセス向上が見込まれる(久々野町 18分→16分)
	個性ある地域の形成	☐ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		☐ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
		☒ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	高山市⇄下呂市間(主要観光地)の連絡性が向上し、広域観光周遊ルートが期待される(60分→56分)
		☐ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
2.暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	☐ 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		☐ バリアフリー新法に基づく特定道路が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの形成	☐ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		☐ 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
	安全で安心できるくらしの確保	☒ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	高山～下呂間の連絡性が向上するため、高山中心部以南の各地域から高山赤十字病院(第三次医療施設)へのアクセス向上が見込まれる(久々野町～高山赤十字病院 18分→16分)

3.安全	安全な生活環境の確保	☐ 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		☐ 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ歩行者交通量100人/日以上(当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上)の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	☐ 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		☒ 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)として位置づけあり	岐阜県地域防災計画: 第一次緊急輸送道路の位置づけ
		☒ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	並行する現道国道41号代替路を形成
		☐ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する(A'路線としての位置づけがある場合)	
		☒ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	H20道路防災点検 要対策箇所1箇所、要点検箇所5箇所存在
		☐ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
4.環境	地球環境の保全	☒ 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量: 7t/年 (277t/年 ⇒ 270t/年)
	生活環境の改善・保全	☒ 現道等における自動車からのNO2排出削減率	(現況) 自動車NOx・PM法対策地域指定の別: 対象地域指定 (推計結果) 評価対象区間(現道): (国道41号) 排出削減量: 約23.6t/年、排出削減率: 8割削減 石浦バイパス区間 Nox排出増加量: 26.6t/年
		☒ 現道等における自動車からのSPM排出削減率	(現況) 自動車NOx・PM法対策地域指定の別: 対象地域指定 (推計結果) 評価対象区間(現道): (国道41号) 排出削減量: 約1.3t/年、排出削減率: 8割削減 石浦バイパス区間 SPM排出増加量: 1.5t/年
		☐ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		☐ その他、環境や景観上の効果が期待される	
5.その他	他のプロジェクトとの関係	☐ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		☐ 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		☐ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が期待される	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・ＢＰ・その他の別
一般国道４１号	石浦バイパス	L＝9. 2 km	地域高規格	ＢＰ

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
16, 200	2～4	中部地方整備局

① 費 用

	事業費	維持管理費	合 計
基 準 年	平成２４年度		
単純合計	405億円	114億円	519億円
うち残事業分	367億円	114億円	481億円
基準年における 現在価値（Ｃ）	332億円	35億円	367億円
うち残事業分	289億円	35億円	324億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年	平成２４年度			
供 用 年	平成３３年度			
単年便益 (初年便益)	22億円	4. 2億円	0. 9億円	27億円
基準年における 現在価値（Ｂ）	394億円	69億円	16億円	479億円
うち残事業分	394億円	69億円	16億円	479億円

③ 結 果

費用便益比（事業全体）	1.3
経済的純現在価値（事業全体）	113億円
経済的内部収益率（事業全体）	5.5%
費用便益比（残事業）	1.5
経済的純現在価値（残事業）	155億円
経済的内部収益率（残事業）	6.4%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析 （残事業を対象）

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B／C）
交通量	16200台/日	± 1 0 %	1.2～1.4
事業費	405億円	± 1 0 %	1.2～1.4
事業期間	28年	± 2 0 %	1.0～1.5

【残全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B／C）
交通量	16200台/日	± 1 0 %	1.3～1.6
事業費	367億円	± 1 0 %	1.4～1.6
事業期間	14年	± 2 0 %	1.1～1.7

交通状況の変化

様式－３①

事業名：一般国道４１号石浦バイパス（事業全体・残事業）

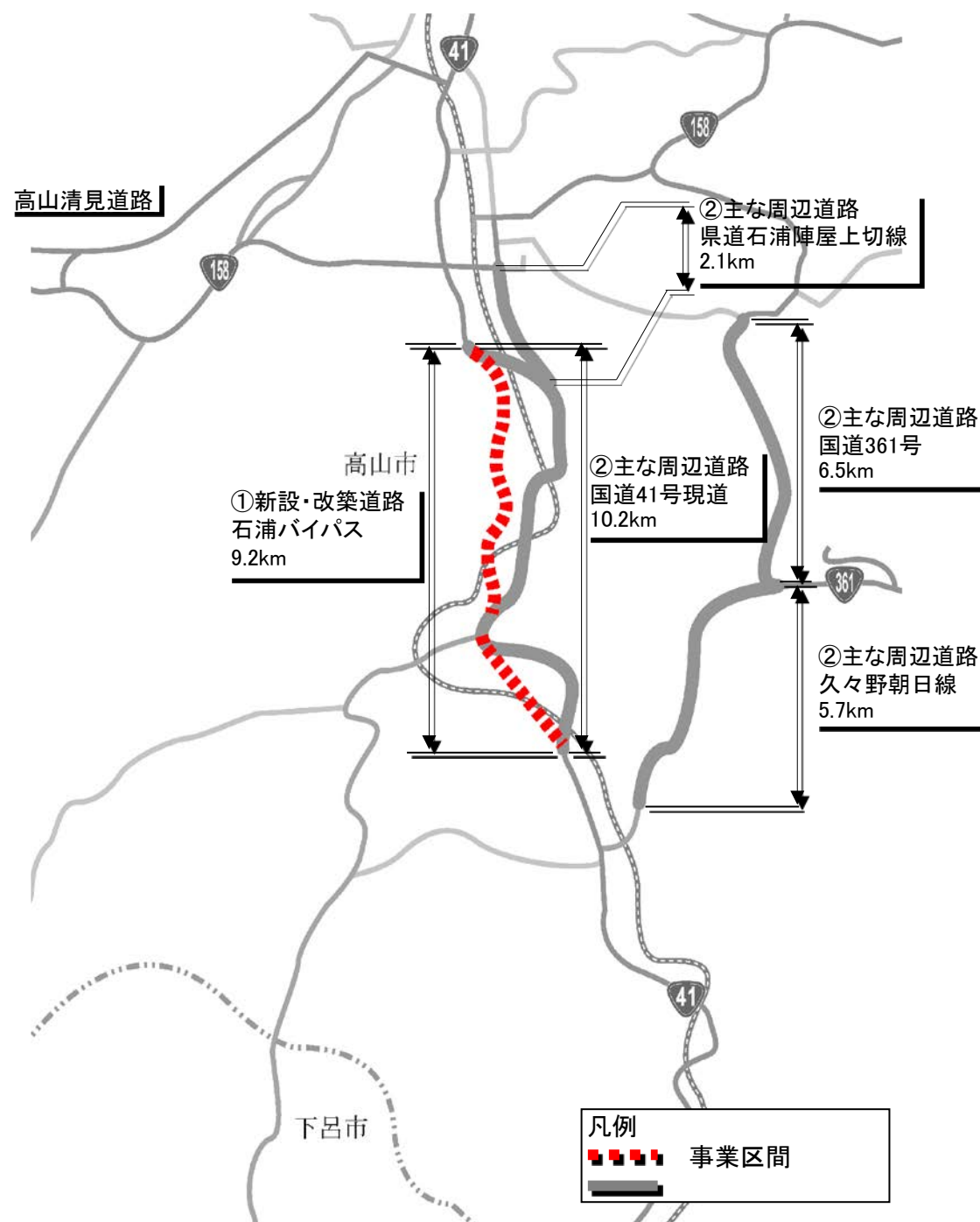
（推計時点　　H42年）

				整備なし (A)	整備あり (B)
①新設・改築道路 石浦バイパス： 9.2km		交通量※ ¹	[台/日]	－	16,200
		走行時間※ ²	[分]	－	10
		走行時間費用※ ³	[億円/年]	－	30.42
②主な周 辺道路※ ⁴	国道41号 現道： 10.2km	交通量	[台/日]	12,300	3,100
		走行時間	[分]	18	17
		走行時間費用	[億円/年]	41.37	8.24
	国道361 号： 6.5km	交通量	[台/日]	4,400	1,400
		走行時間	[分]	13	13
		走行時間費用	[億円/年]	10.68	3.36
	(主)久々 野朝日 線： 5.7km	交通量	[台/日]	3,300	800
		走行時間	[分]	11	11
		走行時間費用	[億円/年]	7.44	2.00
	(県)石 浦陣屋上 切線： 2.1km	交通量	[台/日]	7,200	5,400
		走行時間	[分]	5	5
		走行時間費用	[億円/年]	5.92	4.45
③その他道路合計 ：930.9km		走行時間費用	[億円/年]	730.98	720.11

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A－B)
合計：964.6km	走行時間短縮便益	[億円/年]	796.40	768.59	27.81

- ※１： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※２： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※３： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※４： 当該事業により大きな変化が生じる道路について３～５路線程度以内で記載する。
- ※５： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：一般国道41号石浦バイパス

(2)

項目		チェック欄		
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	☒		
	その他	☐		
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間		
	社会的割引率	4%		
	基準年次	平成24年		
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	☒ (H42)	
		複数時点での推計	☐	
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計		☒
		整備の有無のいずれかのみ推計		☐ 有 ☐ 無
		いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)		☒ (H17センサス)
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)		☐
		その他()		☐
				☐
	開発交通量の考慮	無		☒
		有		☐
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数)	() 台トリップ/日
			考慮した理由を記載	
	配分交通量の推計手法	Q－V式を用いた配分		☐
		転換率式を用いた配分		☐
		Q－V式と転換率式の併用による配分		☒
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)		☐
		簡易手法		☐
簡易手法の 採択理由		小規模事業である	☐	
		山間部海岸部で併行道路が少ない	☐	
		その他()		
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)				
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定		☒	
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax～Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin～Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。			
	最終配分の速度		☐	
	採用理由を記載			
	その他()		☐	

便益の算定

事業名:一般国道41号石浦バイパス

(4)

項目			チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	☐	
		標準投資パターンを採用	☐	
		その他(概略事業計画による値を採用)	☒	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載		
		事務所管内直轄路線の1km当たり平均単価(実績値)を使用		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	☒	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	☐
			維持管理費を考慮	☐
その他				
4. その他				

費用の現在価値算定表

箇所名：石浦バイパス (事業全体)				維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
				単価（億円）		延長（km）	単純価値（億円）
				0.27		9.2	2.45
年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費（億円）		維持管理費（億円）	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-22年目	H 11	1.6651	108.4	0.57	0.82		
-21年目	H 12	1.6010	107.2	0.48	0.67		
-20年目	H 13	1.5395	105.7	0.71	0.98		
-19年目	H 14	1.4802	103.8	1.43	1.91		
-18年目	H 15	1.4233	102.3	1.19	1.55		
-17年目	H 16	1.3686	101.0	0.19	0.24		
-16年目	H 17	1.3159	99.6	4.19	5.19		
-15年目	H 18	1.2653	98.7	4.10	4.93		
-14年目	H 19	1.2167	97.6	3.03	3.54		
-13年目	H 20	1.1699	96.8	7.83	8.87		
-12年目	H 21	1.1249	95.6	8.90	9.82		
-11年目	H 22	1.0816	93.8	2.29	2.47		
-10年目	H 23	1.0400	93.8	1.81	1.88		
基準年	H 24	1.0000	93.8	0.86	0.86		
-8年目	H 25	0.9615	93.8	10.27	9.87		
-7年目	H 26	0.9246	93.8	32.39	29.95		
-6年目	H 27	0.8890	93.8	37.88	33.67		
-5年目	H 28	0.8548	93.8	52.83	45.16		
-4年目	H 29	0.8219	93.8	50.86	41.80		
-3年目	H 30	0.7903	93.8	40.34	31.88		
-2年目	H 31	0.7599	93.8	29.53	22.44		
-1年目	H 32	0.7307	93.8	45.68	33.38		
供用開始年次	H 33	0.7026	93.8	10.14	7.13	1.86	1.30
1年目	H 34	0.6756	93.8	11.57	7.82	1.86	1.25
2年目	H 35	0.6496	93.8	12.52	8.14	1.86	1.21
3年目	H 36	0.6246	93.8	14.33	8.95	1.86	1.16
4年目	H 37	0.6006	93.8	13.48	8.09	1.86	1.12
5年目	H 38	0.5775	93.8	5.38	3.11	1.86	1.07
6年目	H 39	0.5553	93.8			2.33	1.30
7年目	H 40	0.5339	93.8			2.33	1.25
8年目	H 41	0.5134	93.8			2.33	1.20
9年目	H 42	0.4936	93.8			2.33	1.15
10年目	H 43	0.4746	93.8			2.33	1.11
11年目	H 44	0.4564	93.8			2.33	1.06
12年目	H 45	0.4388	93.8			2.33	1.02
13年目	H 46	0.4220	93.8			2.33	0.98
14年目	H 47	0.4057	93.8			2.33	0.95
15年目	H 48	0.3901	93.8			2.33	0.91
16年目	H 49	0.3751	93.8			2.33	0.88
17年目	H 50	0.3607	93.8			2.33	0.84
18年目	H 51	0.3468	93.8			2.33	0.81
19年目	H 52	0.3335	93.8			2.33	0.78
20年目	H 53	0.3207	93.8			2.33	0.75
21年目	H 54	0.3083	93.8			2.33	0.72
22年目	H 55	0.2965	93.8			2.33	0.69
23年目	H 56	0.2851	93.8			2.33	0.67
24年目	H 57	0.2741	93.8			2.33	0.64
25年目	H 58	0.2636	93.8			2.33	0.62
26年目	H 59	0.2534	93.8			2.33	0.59
27年目	H 60	0.2437	93.8			2.33	0.57
28年目	H 61	0.2343	93.8			2.33	0.55
29年目	H 62	0.2253	93.8			2.33	0.53
30年目	H 63	0.2166	93.8			2.33	0.51
31年目	H 64	0.2083	93.8			2.33	0.49
32年目	H 65	0.2003	93.8			2.33	0.47
33年目	H 66	0.1926	93.8			2.33	0.45
34年目	H 67	0.1852	93.8			2.33	0.43
35年目	H 68	0.1780	93.8			2.33	0.42
36年目	H 69	0.1712	93.8			2.33	0.40
37年目	H 70	0.1646	93.8			2.33	0.38
38年目	H 71	0.1583	93.8			2.33	0.37
39年目	H 72	0.1522	93.8			2.33	0.36
40年目	H 73	0.1463	93.8			2.33	0.34
41年目	H 74	0.1407	93.8			2.33	0.33
42年目	H 75	0.1353	93.8			2.33	0.32
43年目	H 76	0.1301	93.8			2.33	0.30
44年目	H 77	0.1251	93.8			2.33	0.29
45年目	H 78	0.1203	93.8			2.33	0.28
46年目	H 79	0.1157	93.8			2.33	0.27
47年目	H 80	0.1112	93.8			2.33	0.26
48年目	H 81	0.1069	93.8			2.33	0.25
49年目	H 82	0.1028	93.8	-32.61	-3.35	2.33	0.24
合 計				372.16	331.77	113.81	34.84
単純事業費計				404.76		113.81	

注1)事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の
予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

箇所名：石浦バイパス (残事業)				維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
				単価（億円）		延長（km）	単純価値（億円）
				0. 27		9. 2	2. 45
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費（億円）		維持管理費（億円）	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-22年目	H 11	1. 6651	108. 4				
-21年目	H 12	1. 6010	107. 2				
-20年目	H 13	1. 5395	105. 7				
-19年目	H 14	1. 4802	103. 8				
-18年目	H 15	1. 4233	102. 3				
-17年目	H 16	1. 3686	101. 0				
-16年目	H 17	1. 3159	99. 6				
-15年目	H 18	1. 2653	98. 7				
-14年目	H 19	1. 2167	97. 6				
-13年目	H 20	1. 1699	96. 8				
-12年目	H 21	1. 1249	95. 6				
-11年目	H 22	1. 0816	93. 8				
-10年目	H 23	1. 0400	93. 8				
基準年	H 24	1. 0000	93. 8				
-8年目	H 25	0. 9615	93. 8	10. 27	9. 87		
-7年目	H 26	0. 9246	93. 8	32. 39	29. 95		
-6年目	H 27	0. 8890	93. 8	37. 88	33. 67		
-5年目	H 28	0. 8548	93. 8	52. 83	45. 16		
-4年目	H 29	0. 8219	93. 8	50. 86	41. 80		
-3年目	H 30	0. 7903	93. 8	40. 34	31. 88		
-2年目	H 31	0. 7599	93. 8	29. 53	22. 44		
-1年目	H 32	0. 7307	93. 8	45. 68	33. 38		
供用開始年次	H 33	0. 7026	93. 8	10. 14	7. 13	1. 86	1. 30
1年目	H 34	0. 6756	93. 8	11. 57	7. 82	1. 86	1. 25
2年目	H 35	0. 6496	93. 8	12. 52	8. 14	1. 86	1. 21
3年目	H 36	0. 6246	93. 8	14. 33	8. 95	1. 86	1. 16
4年目	H 37	0. 6006	93. 8	13. 48	8. 09	1. 86	1. 12
5年目	H 38	0. 5775	93. 8	5. 38	3. 11	1. 86	1. 07
6年目	H 39	0. 5553	93. 8			2. 33	1. 30
7年目	H 40	0. 5339	93. 8			2. 33	1. 25
8年目	H 41	0. 5134	93. 8			2. 33	1. 20
9年目	H 42	0. 4936	93. 8			2. 33	1. 15
10年目	H 43	0. 4746	93. 8			2. 33	1. 11
11年目	H 44	0. 4564	93. 8			2. 33	1. 06
12年目	H 45	0. 4388	93. 8			2. 33	1. 02
13年目	H 46	0. 4220	93. 8			2. 33	0. 98
14年目	H 47	0. 4057	93. 8			2. 33	0. 95
15年目	H 48	0. 3901	93. 8			2. 33	0. 91
16年目	H 49	0. 3751	93. 8			2. 33	0. 88
17年目	H 50	0. 3607	93. 8			2. 33	0. 84
18年目	H 51	0. 3468	93. 8			2. 33	0. 81
19年目	H 52	0. 3335	93. 8			2. 33	0. 78
20年目	H 53	0. 3207	93. 8			2. 33	0. 75
21年目	H 54	0. 3083	93. 8			2. 33	0. 72
22年目	H 55	0. 2965	93. 8			2. 33	0. 69
23年目	H 56	0. 2851	93. 8			2. 33	0. 67
24年目	H 57	0. 2741	93. 8			2. 33	0. 64
25年目	H 58	0. 2636	93. 8			2. 33	0. 62
26年目	H 59	0. 2534	93. 8			2. 33	0. 59
27年目	H 60	0. 2437	93. 8			2. 33	0. 57
28年目	H 61	0. 2343	93. 8			2. 33	0. 55
29年目	H 62	0. 2253	93. 8			2. 33	0. 53
30年目	H 63	0. 2166	93. 8			2. 33	0. 51
31年目	H 64	0. 2083	93. 8			2. 33	0. 49
32年目	H 65	0. 2003	93. 8			2. 33	0. 47
33年目	H 66	0. 1926	93. 8			2. 33	0. 45
34年目	H 67	0. 1852	93. 8			2. 33	0. 43
35年目	H 68	0. 1780	93. 8			2. 33	0. 42
36年目	H 69	0. 1712	93. 8			2. 33	0. 40
37年目	H 70	0. 1646	93. 8			2. 33	0. 38
38年目	H 71	0. 1583	93. 8			2. 33	0. 37
39年目	H 72	0. 1522	93. 8			2. 33	0. 36
40年目	H 73	0. 1463	93. 8			2. 33	0. 34
41年目	H 74	0. 1407	93. 8			2. 33	0. 33
42年目	H 75	0. 1353	93. 8			2. 33	0. 32
43年目	H 76	0. 1301	93. 8			2. 33	0. 30
44年目	H 77	0. 1251	93. 8			2. 33	0. 29
45年目	H 78	0. 1203	93. 8			2. 33	0. 28
46年目	H 79	0. 1157	93. 8			2. 33	0. 27
47年目	H 80	0. 1112	93. 8			2. 33	0. 26
48年目	H 81	0. 1069	93. 8			2. 33	0. 25
49年目	H 82	0. 1028	93. 8	-20. 11	-2. 07	2. 33	0. 24
合 計				347. 10	289. 32	113. 81	34. 84
単純事業費計				367. 20		113. 81	

注1)事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の
予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：石浦バイパス（事業全体・残事業）

年次	年度 (基準年) H 24	総走行台次の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 33	1.00049	0.99181	1.00061	0.99916	0.7026	93.8	12.40	2.03	7.14	21.58	15.16	2.08	0.32	1.77	4.17	2.93	0.91	0.64	26.65	18.73
1年目	H 34	1.00049	0.99174	1.00060	0.99916	0.6756	93.8	12.41	2.01	7.15	21.57	14.57	2.08	0.32	1.77	4.17	2.82	0.91	0.61	26.64	18.00
2年目	H 35	1.00049	0.99167	1.00060	0.99916	0.6496	93.8	12.42	2.00	7.15	21.56	14.01	2.08	0.31	1.77	4.17	2.71	0.91	0.59	26.64	17.30
3年目	H 36	1.00049	0.99160	1.00060	0.99916	0.6246	93.8	12.42	1.98	7.15	21.56	13.46	2.08	0.31	1.77	4.17	2.60	0.91	0.57	26.63	16.63
4年目	H 37	1.00049	0.99153	1.00060	0.99916	0.6006	93.8	12.43	1.96	7.16	21.55	12.94	2.09	0.31	1.77	4.17	2.50	0.91	0.54	26.62	15.99
5年目	H 38	1.00049	0.99146	1.00060	0.99916	0.5775	93.8	12.43	1.95	7.16	21.54	12.44	2.09	0.31	1.77	4.16	2.41	0.91	0.52	26.61	15.37
6年目	H 39	1.00049	0.99139	1.00060	0.99916	0.5553	93.8	16.18	2.87	8.79	27.85	15.46	2.30	0.39	1.99	4.69	2.60	1.16	0.64	33.69	18.71
7年目	H 40	1.00049	0.99131	1.00060	0.99916	0.5339	93.8	16.19	2.85	8.80	27.83	14.86	2.30	0.39	1.99	4.69	2.50	1.16	0.62	33.68	17.98
8年目	H 41	1.00049	0.99123	1.00060	0.99915	0.5134	93.8	16.20	2.82	8.80	27.82	14.28	2.31	0.39	1.99	4.69	2.41	1.16	0.59	33.67	17.28
9年目	H 42	0.99222	0.99377	1.00221	0.99408	0.4936	93.8	16.21	2.80	8.81	27.81	13.73	2.31	0.38	1.99	4.68	2.31	1.16	0.57	33.65	16.61
10年目	H 43	0.99216	0.99373	1.00221	0.99404	0.4746	93.8	16.08	2.78	8.83	27.69	13.14	2.29	0.38	2.00	4.67	2.22	1.15	0.55	33.51	15.90
11年目	H 44	0.99210	0.99369	1.00220	0.99401	0.4564	93.8	15.95	2.76	8.85	27.56	12.58	2.27	0.38	2.00	4.65	2.12	1.14	0.52	33.36	15.22
12年目	H 45	0.99203	0.99365	1.00220	0.99397	0.4388	93.8	15.83	2.75	8.87	27.44	12.04	2.25	0.38	2.01	4.64	2.03	1.14	0.50	33.21	14.57
13年目	H 46	0.99197	0.99361	1.00219	0.99393	0.4220	93.8	15.70	2.73	8.88	27.31	11.53	2.23	0.37	2.01	4.62	1.95	1.13	0.48	33.06	13.95
14年目	H 47	0.99191	0.99357	1.00219	0.99390	0.4057	93.8	15.58	2.71	8.90	27.19	11.03	2.22	0.37	2.02	4.60	1.87	1.12	0.46	32.92	13.35
15年目	H 48	0.99184	0.99353	1.00218	0.99386	0.3901	93.8	15.45	2.69	8.92	27.07	10.56	2.20	0.37	2.02	4.59	1.79	1.12	0.43	32.77	12.78
16年目	H 49	0.99177	0.99349	1.00218	0.99382	0.3751	93.8	15.32	2.68	8.94	26.94	10.11	2.18	0.37	2.03	4.57	1.72	1.11	0.42	32.62	12.24
17年目	H 50	0.99170	0.99345	1.00217	0.99378	0.3607	93.8	15.20	2.66	8.96	26.82	9.67	2.16	0.36	2.03	4.56	1.64	1.10	0.40	32.48	11.71
18年目	H 51	0.99163	0.99340	1.00217	0.99374	0.3468	93.8	15.07	2.64	8.98	26.69	9.26	2.15	0.36	2.03	4.54	1.57	1.09	0.38	32.33	11.21
19年目	H 52	0.99156	0.99336	1.00216	0.99370	0.3335	93.8	14.95	2.62	9.00	26.57	8.86	2.13	0.36	2.04	4.53	1.51	1.09	0.36	32.18	10.73
20年目	H 53	0.99149	0.99332	1.00216	0.99366	0.3207	93.8	14.82	2.61	9.02	26.45	8.48	2.11	0.36	2.04	4.51	1.45	1.08	0.35	32.04	10.27
21年目	H 54	0.99142	0.99327	1.00216	0.99362	0.3083	93.8	14.69	2.59	9.04	26.32	8.12	2.09	0.35	2.05	4.49	1.39	1.07	0.33	31.89	9.83
22年目	H 55	0.99134	0.99323	1.00215	0.99358	0.2965	93.8	14.57	2.57	9.06	26.20	7.77	2.07	0.35	2.05	4.48	1.33	1.07	0.32	31.74	9.41
23年目	H 56	0.99127	0.99318	1.00215	0.99354	0.2851	93.8	14.44	2.55	9.08	26.07	7.43	2.06	0.35	2.06	4.46	1.27	1.06	0.30	31.60	9.01
24年目	H 57	0.99119	0.99313	1.00214	0.99350	0.2741	93.8	14.32	2.54	9.10	25.95	7.11	2.04	0.35	2.06	4.45	1.22	1.05	0.29	31.45	8.62
25年目	H 58	0.99111	0.99308	1.00214	0.99346	0.2636	93.8	14.19	2.52	9.12	25.83	6.81	2.02	0.34	2.07	4.43	1.17	1.05	0.28	31.30	8.25
26年目	H 59	0.99103	0.99304	1.00213	0.99341	0.2534	93.8	14.06	2.50	9.14	25.70	6.51	2.00	0.34	2.07	4.41	1.12	1.04	0.26	31.16	7.89
27年目	H 60	0.99095	0.99299	1.00213	0.99337	0.2437	93.8	13.94	2.48	9.16	25.58	6.23	1.98	0.34	2.07	4.40	1.07	1.03	0.25	31.01	7.56
28年目	H 61	0.99087	0.99294	1.00212	0.99333	0.2343	93.8	13.81	2.47	9.18	25.45	5.96	1.97	0.34	2.08	4.38	1.03	1.03	0.24	30.86	7.23
29年目	H 62	0.99080	0.99290	1.00212	0.99329	0.2253	93.8	13.68	2.45	9.20	25.33	5.71	1.95	0.34	2.08	4.37	0.98	1.02	0.23	30.72	6.92
30年目	H 63	0.99073	0.99286	1.00211	0.99326	0.2166	93.8	13.56	2.43	9.22	25.21	5.46	1.93	0.33	2.09	4.35	0.94	1.01	0.22	30.57	6.62
31年目	H 64	0.99066	0.99281	1.00211	0.99322	0.2083	93.8	13.43	2.41	9.24	25.08	5.22	1.91	0.33	2.09	4.33	0.90	1.01	0.21	30.42	6.34
32年目	H 65	0.99059	0.99277	1.00210	0.99318	0.2003	93.8	13.31	2.40	9.25	24.96	5.00	1.89	0.33	2.10	4.32	0.87	1.00	0.20	30.28	6.06
33年目	H 66	0.99053	0.99273	1.00210	0.99315	0.1926	93.8	13.18	2.38	9.27	24.84	4.78	1.88	0.33	2.10	4.30	0.83	0.99	0.19	30.13	5.80
34年目	H 67	0.99046	0.99269	1.00210	0.99311	0.1852	93.8	13.06	2.36	9.29	24.71	4.58	1.86	0.32	2.11	4.29	0.79	0.99	0.18	29.99	5.55
35年目	H 68	0.99039	0.99265	1.00209	0.99307	0.1780	93.8	12.93	2.34	9.31	24.59	4.38	1.84	0.32	2.11	4.27	0.76	0.98	0.17	29.84	5.31
36年目	H 69	0.99032	0.99260	1.00209	0.99303	0.1712	93.8	12.81	2.33	9.33	24.47	4.19	1.82	0.32	2.11	4.26	0.73	0.97	0.17	29.70	5.08
37年目	H 70	0.99025	0.99256	1.00208	0.99300	0.1646	93.8	12.68	2.31	9.35	24.35	4.01	1.81	0.32	2.12	4.24	0.70	0.96	0.16	29.55	4.86

路線名	箇所名	車線数	延長
国道41号	石浦バイパス	2～4	9.2km

事業費内訳(事業全体)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考	
①工事費					30,332		
	改良費					9,714	
		土工	m3	1,817,900	5,838	切土(1,262,590m3)、盛土(555,310m3)、残土(767,400m3)	
		軟弱地盤改良工	m3				
		法面工	m²	103,780	472	切土法面(整形+厚層基材吹付 t=3cm)・盛土法面(整形)	
		擁壁工	式	2	1,108	補強土壁工・ブロック積擁壁工・L型擁壁工・重力式擁壁工E大型ブロック積・もたれ式	
		管渠工	m	2,161	79		
		函渠工	m	488	558	現場打ち函渠・プレキャストアーチカルバート	
		排水工	m	17,059	464		
		中央分離帯工	m	1,394	77		
		雑工	式	2	1,118	仮設工,床固工	
	橋梁費					4,759	
		100m以上	m	349	1,879	鋼3径間連続非合成細幅箱桁橋等 2橋	
		100m未満	m	429	2,881	単純鋼鉄桁橋 1橋 2径間連続非合成鉄桁等 8橋	
	トンネル費					14,000	
		NATM	m	3,289	14,000	3本 電気機械設備込 補助工法・湧水対策は予備費へ計上	
		シールド	m				
	IC・JCT費						
		IC	箇所				
		JCT	箇所				
	舗装費					1,367	
		車道舗装	m²	111,156	1,339	本線・側道含む(本線N6)	
		歩道舗装	m²	10,290	29		
	付帯施設費					492	
		交通管理施設工	式	2	492	ガードレール、区画線工、電気設備(照明等)	
遮音壁		m					
②用地及補償費					5,945		
	用地費		m²	277,000	3,261		
		宅地	m²	36,700	1,868		
		田畑	m²	88,500	1,239		
		山林・原野	m²	151,800	154		
		その他	m²				
	補償費	式	1	2,684			
③間接経費			式		6,223	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費	
全体事業費					42,500		

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
国道41号	石浦バイパス	2～4	9.2km

■維持管理費内訳(事業全体)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	Km	9.2	2,400	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	9,850	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式	1		
維持管理費合計			12,250	

【単価等について】

- 維持管理費は実績に基づき算出
- その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

路線名	箇所名	車線数	延長
国道41号	石浦バイパス	2～4	9.2km

■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					30,332	
	改良費				9,714	
	土工	m3	1,817,900	5,838	切土(1,262,590m3)、盛土(555,310m3)、残土(767,400m3)	
	軟弱地盤改良工	m3				
	法面工	m²	103,780	472	切土法面(整形+厚層基材吹付 t=3cm)・盛土法面(整形)	
	擁壁工	式	2	1,108	補強土壁工・ブロック積擁壁工・L型擁壁工・重力式擁壁工E大型ブロック積・もたれ式	
	管渠工	m	2,161	79		
	函渠工	m	488	558	現場打ち函渠・プレキャストアーチカルバート	
	排水工	m	17,059	464		
	中央分離帯工	m	1,394	77		
	雑工	式	2	1,118	仮設工,床固工	
	橋梁費				4,759	
	100m以上	m	349	1,879	鋼3径間連続非合成細幅箱桁橋等 2橋	
	100m未満	m	429	2,881	単純鋼鈑桁橋 1橋 2径間連続非合成鈑桁等 8橋	
	トンネル費				14,000	
	NATM	m	3,289	14,000	3本 電気機械設備込 補助工法・湧水対策は予備費へ計上	
	シールド	m				
	IC・JCT費					
	IC	箇所	2			
	JCT	箇所				
	舗装費				1,367	
	車道舗装	m²	111,156	1,339	本線・側道含む(本線N6)	
	歩道舗装	m²	10,290	29		
	付帯施設費				492	
	交通管理施設工	式	2	492	ガードレール、区画線工、電気設備(照明等)	
	遮音壁	m				
	②用地及補償費					4,034
	用地費		m²	156,100	2,017	
	宅地	m²	27,600	1,518		
	田畑	m²	23,900	358		
	山林・原野	m²	104,600	141		
	その他	m²				
	補償費		式		2,017	
③間接経費			式		4,280	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
全体事業費					38,646	

【単価等について】

- 工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用
- 用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
国道41号	石浦バイパス	2～4	9.2km

■維持管理費内訳(残事業)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	Km	9.2	2,400	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	9,850	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式	1		
維持管理費合計			12,250	

【単価等について】

- 維持管理費は実績に基づき算出
- その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

再評価結果（平成28年度事業継続箇所）（原案）

担 当 課：

担当課長名：

事業名	一般国道474号 三遠南信自動車 飯喬道路		事業 区分	一般国道	事業 主体	国土交通省 中部地方整備局	
起終点	自：長野県飯田市山本 至：長野県下伊那郡喬木村氏乗				延長	22.1km	
事業概要 一般国道474号三遠南信自動車道は、長野県飯田市を起点とし、静岡県浜松市に至る延長約100kmの高規格幹線道路です。 本事業の一般国道474号三遠南信自動車道飯喬道路は、長野県飯田市山本から下伊那郡喬木村氏乗に至る延長22.1kmの自動車専用道路であり、広域ネットワークの構築、災害に強い道路機能の確保、救急医療活動の支援、地域活性化の支援を主な目的として事業を推進しています。							
H4年度事業化		—		H7年度用地着手		H10年度工事着手	
全体事業費		1,430億円	事業進捗率		71%	供用済延長	7.2km
計画交通量		7,700台/日					
費用対効果 分析結果		B/C (事業全体) 1.4 (残事業) 1.6	総費用 (残事業)/(事業全体) 397/1707億円 事業費：330/1613億円 維持管理費：67/94億円		総便益 (残事業)/(事業全体) 642/2314億円 走行時間短縮便益：584/2177億円 走行経費減少便益：50/110億円 交通事故減少便益：8/27億円		基準年 平成27年
感度分析の結果 (事業全体) 交通量：B/C＝1.3～1.4(交通量±10%) (残事業) 交通量：B/C＝1.3～1.9(交通量±10%) 事業費：B/C＝1.3～1.4(事業費±10%) 事業費：B/C＝1.5～1.8(事業費±10%) 事業期間：B/C＝1.2～1.5(事業期間±20%) 事業期間：B/C＝1.4～1.8(事業期間±20%)							
事業の効果等 ①円滑なモビリティの確保 ・現道等の年間渋滞損失時間の削減が見込まれる。 ・利便性の向上が期待できるバス路線(信南交通)が存在する。 ②国土・地域ネットワークの構築 ・新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する。 ・隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する。 ・日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる。 ③個性ある地域の形成 ・地域連携プロジェクトを支援する。 ・主要な観光地(天龍峡・天竜川下り等)へのアクセス向上が期待される。 ④安全で安心できるくらしの確保 ・三次医療施設(飯田市立病院)へのアクセス向上が見込まれる。 ⑤災害への備え ・第一次緊急輸送道路として位置づけられている。 ・緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する。 ・現道等の事前通行規制区間を解消する。 ⑥地球環境の保全 ・CO2排出量の削減が見込まれる。 ⑦生活環境の改善・保全 ・NO2排出の削減が見込まれる。 ・SPM排出の削減が見込まれる。							
関係する地方公共団体等の意見 地域から頂いた主な意見等：							
知事の意見 長野県知事： 本事業は、広域ネットワークの構築、災害に強い道路機能の確保、救急医療活動の支援、地域活性化に							

寄与し、真の地方創生を実現するうえで必要不可欠な事業です。

ついては、事業を継続し、積極的な予算確保により、早期開通を図るよう強く要望します。

また、事業の実施にあたっては、一層のコスト縮減に努められるようお願いいたします。

事業評価監視委員会の意見

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・下伊那地域のうち、唯一、旧上村・旧南信濃村は、飯田市中心部までの所要時間が60分以上必要である。
- ・旧上村と旧南信濃村は、通行不能区間や雨量等事前通行規制区間に囲まれ、規制発生時には飯田市中心部へのアクセスが困難である。
- ・下伊那地域の救急搬送件数は年々増加傾向にあり、その搬送人員の約6割が高齢者である。
- ・下伊那地域は多くの観光資産や資源を保有しており観光客の約7割は県外からの来訪者であるが、年々観光客数が減少傾向である。

事業の進捗状況、残事業の内容等

- ・事業進捗率は71%、用地取得率は95%に至っています（平成26年度末）
- ・飯田山本IC～天龍峡IC間（延長7.2km）は、平成20年度に暫定2車線供用。
- ・天龍峡IC～飯田東IC〔仮称〕間（延長7.4km）は、工事を推進中。
- ・飯田東IC〔仮称〕～喬木IC間（延長7.5km）は、用地買収を推進中。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

- ・龍江IC〔仮称〕～飯田東IC〔仮称〕間（延長3.4km）は平成29年度の供用を予定。

施設の構造や工法の変更等

- ・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。

対応方針（案）

事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないものと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。

様式１ 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道474号 三遠南信自動車道 飯喬道路
事業主体	中部地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全 体：費用便益比 (B/C) = 1.4 経済的純現在価値 (B-C) = 607億円 経済的内部収益率 (EIRR) = 5.0% 残事業：費用便益比 (B/C) = 1.6 経済的純現在価値 (B-C) = 245億円 経済的内部収益率 (EIRR) = 6.8%

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 （対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更）	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保	■ 並行区間等の年間渋滞損失時間（人・時間）及び削減率	区間a（費用便益分析対象区間）について 渋滞損失時間（現況）：890万人・時間/年 渋滞損失削減時間：105万人・時間/年（890万人・時間/年⇒785万人・時間/年） 区間b（当該区間/並行区間）について （該当区間名）国道151号（飯田市松尾八幡～下條村粒良脇） 国道153号（飯田市松尾上溝～飯田市山本） 並行区間等（当該区間）の渋滞損失時間：10.2万人・時間/年 並行区間等（当該区間）の渋滞損失削減率：約3割削減
		□ 並行区間等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
		■ 並行区間等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する又は新たなバス路線が期待できる	信南交通 遠山郷線（飯田～飯田市南信濃和田（かぐらの湯））
		□ 新幹線駅へのアクセス向上が見込まれる	
		□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	
	物流効率化の支援	□ 特定重要港湾もしくは国際コンテナ航路の発着港湾へのアクセス向上が見込まれる	
		□ 農林水産業を主体とする地域から大都市圏への農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる	
	都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		□ 三大都市圏の環状道路を形成する	
		□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
1. 活力	国土・地域ネットワークの構築	■ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	飯田市と浜松市
		■ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	飯田地方生活圏（飯田市）と西部地方生活圏（浜松市）とを連結する

	個性ある地域の形成	☒ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	飯田市上村地区および南信濃地区から飯田市中心市街地へのアクセス向上 飯田市役所→飯田市南信濃地区 現況77分 ⇒ 整備後58分 約20分短縮 飯田市役所→飯田市上村地区 現況62分 ⇒ 整備後43分 約20分短縮
		☒ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	三遠南信地域連携ビジョン（「三遠南信250万流域都市圏の創造」のため、東三河地域、遠州地域及び南信州地域（以下「三遠南信地域」という。）の県境を越えた地域連携を推進し一体的な圏域の発展を目指す）
		☒ IC等からのアクセスが向上する主要な観光地が存在する	天龍峡・天竜川下り（H25：2559百人）、しらびそ高原（H25：675百人）、下栗の里（H25：681百人） 遠山温泉郷（H25：811百人）
		☐ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
2. 暮らし	安全で安心できるくらしの確保	☒ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	旧南信濃村から飯田市の飯田市立病院へのアクセスが向上 旧南信濃村（飯田市南信濃地区）～飯田市立病院 現況70分⇒50分
3. 安全	安全な生活環境の確保	☐ 並行区間等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少により当該区間の安全性の向上が期待できる	
	災害への備え	対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり ☒ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	緊急輸送道路としての役割を担う 代替する緊急輸送道路 （一）上飯田線（代替区間：喬木村氏乗～喬木村小川） 一般国道151号（代替区間：飯田市松尾八幡～阿南町新野） 一般国道153号（代替区間：飯田市松尾上溝～飯田市山本）
		☐ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する	
		☒ 並行区間等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間の代替路線を形成する	（一）上飯田線（事前通行規制区間）、一般国道256号（通行不能区間）
4. 環境	地球環境の保全	☒ 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：12,759t/年 （555千t/年 ⇒ 542千t/年）
	生活環境の改善・保全	☒ 現道等における自動車からのNO2排出削減率	（現況） 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：対象外 NO2について環境基準を達成している測定局数の実績：2箇所（自排局：飯田IC（飯田市北方）、一般局：飯田合同庁舎（飯田市追町） （推計結果） 評価対象区間（現道/並行区間等）： （区間名）国道151号（飯田市松尾八幡～下條村粒良脇）、国道153号（飯田市松尾上溝～飯田市山本） 排出削減量：23.8t/年、排出削減率：1割削減
		☒ 現道等における自動車からのSPM排出削減率	（現況） 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：対象外 NO2について環境基準を達成している測定局数の実績：2箇所（自排局：飯田IC（飯田市北方）、一般局：飯田合同庁舎（飯田市追町） （推計結果） 評価対象区間（現道/並行区間等）： （区間名）国道151号（飯田市松尾八幡～下條村粒良脇） 国道153号（飯田市松尾上溝～飯田市山本） 排出削減量：1.7t/年、排出削減率：1割削減
		☐ 並行区間等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		☐ その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	☐ 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		☐ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・ＢＰ・その他の別
一般国道474号	飯喬道路	L = 22.1 km	高規格	ＢＰ

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
7,700	2～4	中部地方整備局

① 費 用

	事業費	維持管理費	合 計
基 準 年	平成27年度		
単純合計	1,354億円	306億円	1,660億円
うち残事業分	390億円	221億円	611億円
基準年における 現在価値（C）	1,613億円	94億円	1,707億円
うち残事業分	330億円	67億円	397億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年	平成27年度			
供 用 年	平成36年度			
単年便益 (初年便益)	132億円	6.6億円	1.6億円	141億円
基準年における 現在価値（B）	2,177億円	110億円	27億円	2,314億円
うち残事業分	584億円	50億円	8.3億円	642億円

③ 結 果

費用便益比（事業全体）	1.4
経済的純現在価値（事業全体）	607億円
経済的内部収益率（事業全体）	5.0%
費用便益比（残事業）	1.6
経済的純現在価値（残事業）	245億円
経済的内部収益率（残事業）	6.8%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析 （残事業を対象）

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B／C）
交通量	7,700台/日	±10%	1.3 ～ 1.4
事業費	1,354億円	±10%	1.3 ～ 1.4
事業期間	38年	±20%	1.2 ～ 1.5

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B／C）
交通量	7,700台/日	±10%	1.3 ～ 1.9
事業費	390億円	±10%	1.5 ～ 1.8
事業期間	14年	±20%	1.4 ～ 1.8

交通状況の変化

様式－3①

事業名：飯喬道路（事業全体）

（推計時点 H42年）

			整備なし (A)	整備あり (B)
①新設・改築道路 改築区間：22.1km	交通量 ^{※1}	[台/日]	－	7,700
	走行時間 ^{※2}	[分]	－	21
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	－	27.32
②主な周辺道路 ^{※4}	国道151号 24.3km	交通量	6,900	6,600
		走行時間	75	59
		走行時間費用	104.19	75.01
	国道153号 50.0km	交通量	10,700	9,700
		走行時間	102	101
		走行時間費用	279.62	234.10
	(主)天龍公園阿智線 10.3km	交通量	4,500	1,200
		走行時間	21	19
		走行時間費用	21.52	4.49
	(一)時又中村線 4.2km	交通量	10,300	3,900
		走行時間	14	12
		走行時間費用	29.90	10.27
	(一)駄科大瀬木線 4.0km	交通量	6,800	5,200
		走行時間	16	15
		走行時間費用	18.25	11.94
	(主)飯田富山佐久間線 24.2km	交通量	1,400	1,100
		走行時間	41	41
		走行時間費用	14.32	10.15
③その他道路合計 576.8km		走行時間費用	1,499.32	1,441.49

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：715.9km	走行時間短縮便益	[億円/年]	1,967.12	1,814.77	152.36

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

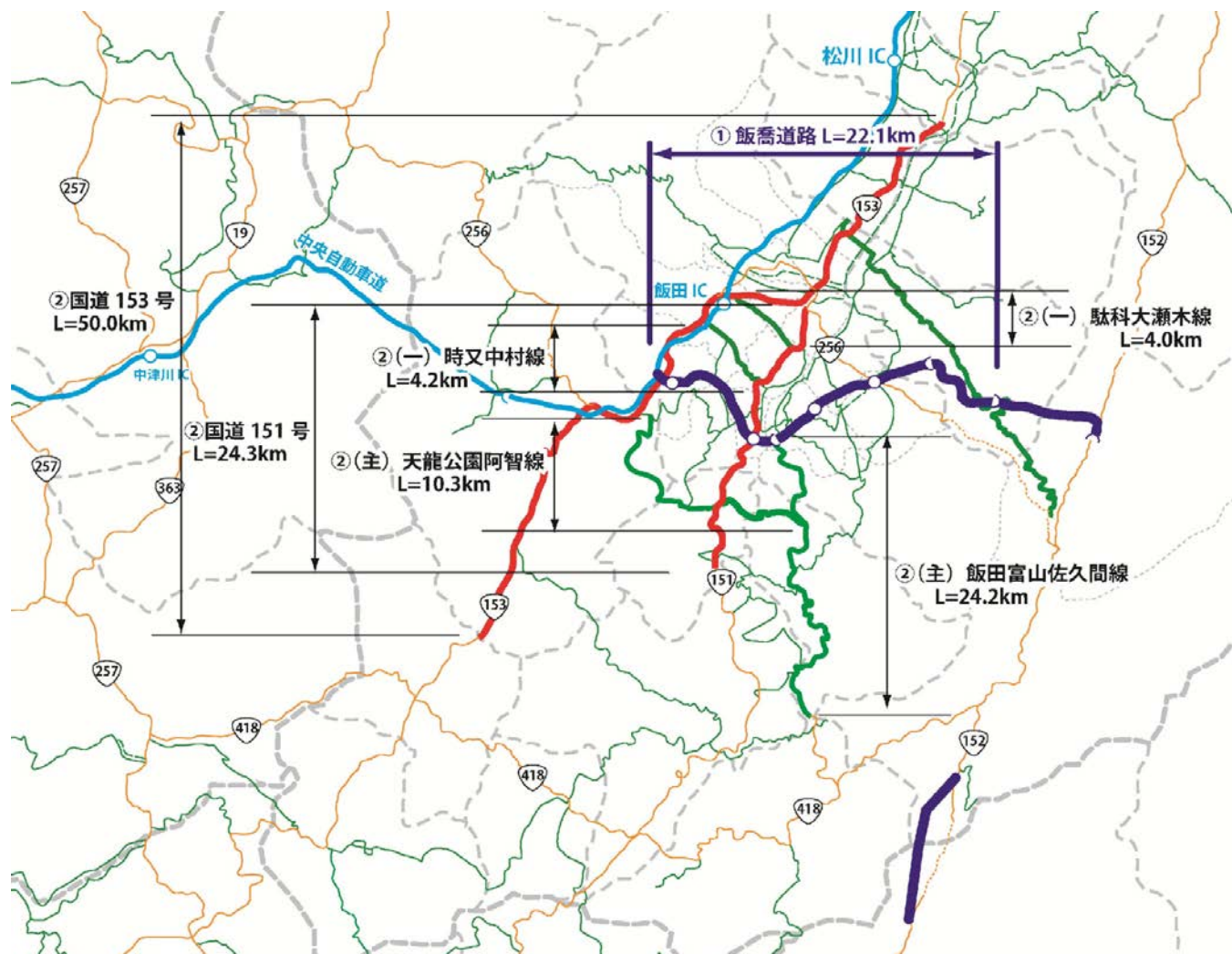
※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②に該当する道路を明示すること)



交通状況の変化

様式－3①

事業名：飯喬道路（残事業）

（推計時点 H42年）

			整備なし (A)	整備あり (B)
①新設・改築道路 改築区間：22.1km	交通量 ^{※1}	[台/日]	3,700	7,700
	走行時間 ^{※2}	[分]	8	21
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	16.91	27.32
②主な周辺道路 ^{※4}	国道151号 24.3km	交通量	6,600	6,600
		走行時間	63	59
		走行時間費用	80.50	75.01
	国道153号 50.0km	交通量	9,800	9,700
		走行時間	101	101
		走行時間費用	248.64	234.10
	(主)天龍公園阿智線 10.3km	交通量	1,800	1,200
		走行時間	20	19
		走行時間費用	7.64	4.49
	(一)時又中村線 4.2km	交通量	4,500	3,900
		走行時間	12	12
		走行時間費用	11.85	10.27
	(一)駄科大瀬木線 4.0km	交通量	5,900	5,200
		走行時間	16	15
		走行時間費用	13.79	11.94
	(主)飯田富山佐久間線 24.2km	交通量	1,500	1,100
		走行時間	41	41
		走行時間費用	14.64	10.15
③その他道路合計 576.8km		走行時間費用	1,465.38	1,441.49

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：715.9km	走行時間短縮便益	[億円/年]	1,859.35	1,814.77	44.59

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

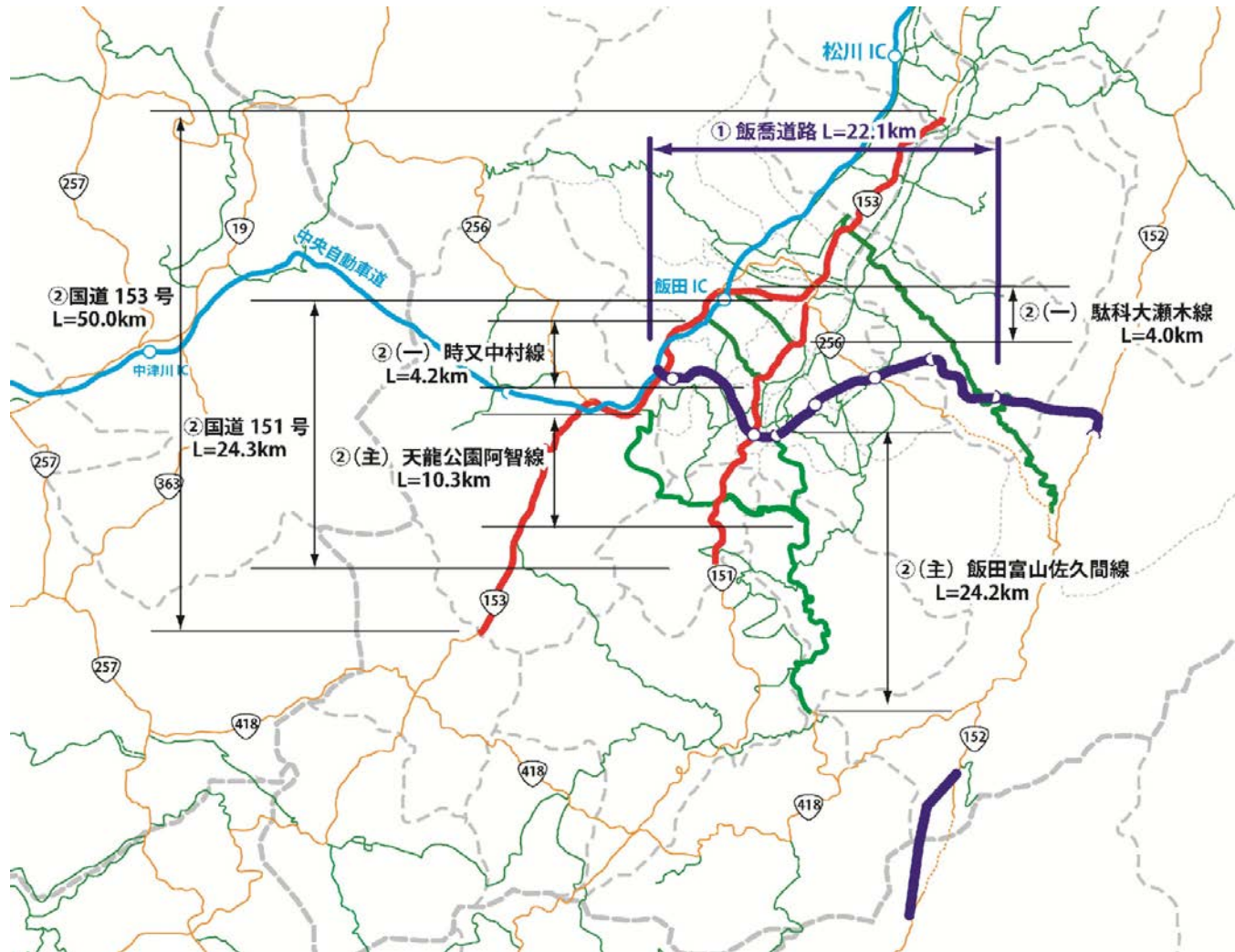
※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：飯橋道路

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	☒	
	その他	☐	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成27年	
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	☒ (H42)
		複数時点での推計	☐
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	☒
		整備の有無のいずれかのみ推計	☐ 有 ☐ 無
		いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	☒ (H17センサス)
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	☐
		その他()	☐
			☐
	開発交通量の考慮	無	☒
		有	☐
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載
	配分交通量の推計手法	Q－V式を用いた配分	☐
		転換率式を用いた配分	☐
		Q－V式と転換率式の併用による配分	☒
均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)		☐	
簡易手法		☐	
簡易手法の 採択理由		小規模事業である	☐
		山間部海岸部で併行道路が少ない	☐
		その他()	
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
その他()	☐		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	☒	
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax～Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin～Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。		
	最終配分の速度	☐	
	採用理由を記載		
その他()		☐	

便益の算定

(4)

項目			チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	☐	
		標準投資パターンを採用	☐	
		その他(概算事業計画による値を採用)	☒	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載		
		事務所管内直轄路線の1km当たり平均単価(実績値)を使用		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	☐	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	☐
			維持管理費を考慮	☐
当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)				
その他				
4. その他				

費用の現在価値算定表

箇所名：飯喬道路 (事業全体)				維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
				単価（億円）		延長（km）	単純価値(億円)
				0.30		22.1	6.74
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費（億円）		維持管理費（億円）	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-33年目	H 3	2.5633	109.1				
-32年目	H 4	2.4647	110.6	19.53	39.66		
-31年目	H 5	2.3699	110.9	5.31	10.34		
-30年目	H 6	2.2788	110.8	7.85	14.71		
-29年目	H 7	2.1911	109.9	12.11	22.00		
-28年目	H 8	2.1068	109.5	12.93	22.66		
-27年目	H 9	2.0258	110.4	19.00	31.76		
-26年目	H 10	1.9479	109.9	36.16	58.38		
-25年目	H 11	1.8730	108.4	37.30	58.72		
-24年目	H 12	1.8009	107.2	40.45	61.91		
-23年目	H 13	1.7317	105.7	44.09	65.81		
-22年目	H 14	1.6651	103.8	52.93	77.35		
-21年目	H 15	1.6010	102.3	44.28	63.13		
-20年目	H 16	1.5395	101.0	57.35	79.64		
-19年目	H 17	1.4802	99.6	60.14	81.42		
-18年目	H 18	1.4233	98.7	76.22	100.13		
-17年目	H 19	1.3686	97.6	94.89	121.22		
-16年目	H 20	1.3159	96.8	51.12	63.31		
-15年目	H 21	1.2653	95.6	32.89	39.65		
-14年目	H 22	1.2167	93.7	33.81	40.00		
-13年目	H 23	1.1699	92.1	23.83	27.58		
-12年目	H 24	1.1249	91.3	55.71	62.53		
-11年目	H 25	1.0816	91.1	48.57	52.54		
-10年目	H 26	1.0400	91.1	50.49	52.51		
基準年	H 27	1.0000	91.1	47.23	47.23		
-8年目	H 28	0.9615	91.1	73.15	70.34		
-7年目	H 29	0.9246	91.1	66.13	61.14		
-6年目	H 30	0.8890	91.1	53.80	47.82		
-5年目	H 31	0.8548	91.1	44.44	37.98		
-4年目	H 32	0.8219	91.1	31.65	26.01		
-3年目	H 33	0.7903	91.1	38.27	30.24		
-2年目	H 34	0.7599	91.1	17.10	13.00		
-1年目	H 35	0.7307	91.1	12.73	9.30		
暫定供用年次	H 36	0.7026	91.1	5.55	3.90	5.16	3.62
1年目	H 37	0.6756	91.1	11.67	7.88	5.16	3.48
2年目	H 38	0.6496	91.1	11.76	7.64	5.16	3.35
3年目	H 39	0.6246	91.1	12.13	7.58	5.16	3.22
4年目	H 40	0.6006	91.1	9.17	5.51	5.16	3.10
5年目	H 41	0.5775	91.1	2.40	1.38	5.16	2.98
供用開始年次	H 42	0.5553	91.1			6.24	3.47
7年目	H 43	0.5339	91.1			6.24	3.33
8年目	H 44	0.5134	91.1			6.24	3.20
9年目	H 45	0.4936	91.1			6.24	3.08
10年目	H 46	0.4746	91.1			6.24	2.96
11年目	H 47	0.4564	91.1			6.24	2.85
12年目	H 48	0.4388	91.1			6.24	2.74
13年目	H 49	0.4220	91.1			6.24	2.63
14年目	H 50	0.4057	91.1			6.24	2.53
15年目	H 51	0.3901	91.1			6.24	2.43
16年目	H 52	0.3751	91.1			6.24	2.34
17年目	H 53	0.3607	91.1			6.24	2.25
18年目	H 54	0.3468	91.1			6.24	2.16
19年目	H 55	0.3335	91.1			6.24	2.08
20年目	H 56	0.3207	91.1			6.24	2.00
21年目	H 57	0.3083	91.1			6.24	1.92
22年目	H 58	0.2965	91.1			6.24	1.85
23年目	H 59	0.2851	91.1			6.24	1.78
24年目	H 60	0.2741	91.1			6.24	1.71
25年目	H 61	0.2636	91.1			6.24	1.64
26年目	H 62	0.2534	91.1			6.24	1.58
27年目	H 63	0.2437	91.1			6.24	1.52
28年目	H 64	0.2343	91.1			6.24	1.46
29年目	H 65	0.2253	91.1			6.24	1.41
30年目	H 66	0.2166	91.1			6.24	1.35
31年目	H 67	0.2083	91.1			6.24	1.30
32年目	H 68	0.2003	91.1			6.24	1.25
33年目	H 69	0.1926	91.1			6.24	1.20
34年目	H 70	0.1852	91.1			6.24	1.16
35年目	H 71	0.1780	91.1			6.24	1.11
36年目	H 72	0.1712	91.1			6.24	1.07
37年目	H 73	0.1646	91.1			6.24	1.03
38年目	H 74	0.1583	91.1			6.24	0.99
39年目	H 75	0.1522	91.1			6.24	0.95
40年目	H 76	0.1463	91.1			6.24	0.91
41年目	H 77	0.1407	91.1			6.24	0.88
42年目	H 78	0.1353	91.1			6.24	0.84
43年目	H 79	0.1301	91.1			6.24	0.81
44年目	H 80	0.1251	91.1			6.24	0.78
45年目	H 81	0.1203	91.1			6.24	0.75
46年目	H 82	0.1157	91.1			6.24	0.72
47年目	H 83	0.1112	91.1			6.24	0.69
48年目	H 84	0.1069	91.1			6.24	0.67
49年目	H 85	0.1028	91.1	-106.85	-10.99	6.24	0.64
合 計				1247.31	1612.95	305.54	93.81
単純事業費計				1354.16		305.54	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

箇所名：飯橋道路 (残事業)				維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
				単価（億円）		延長（km）	単純価値（億円）
				0.33		14.9	4.92
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費（億円）		維持管理費（億円）	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-33年目	H 3	2.5633	109.1				
-32年目	H 4	2.4647	110.6				
-31年目	H 5	2.3699	110.9				
-30年目	H 6	2.2788	110.8				
-29年目	H 7	2.1911	109.9				
-28年目	H 8	2.1068	109.5				
-27年目	H 9	2.0258	110.4				
-26年目	H 10	1.9479	109.9				
-25年目	H 11	1.8730	108.4				
-24年目	H 12	1.8009	107.2				
-23年目	H 13	1.7317	105.7				
-22年目	H 14	1.6651	103.8				
-21年目	H 15	1.6010	102.3				
-20年目	H 16	1.5395	101.0				
-19年目	H 17	1.4802	99.6				
-18年目	H 18	1.4233	98.7				
-17年目	H 19	1.3686	97.6				
-16年目	H 20	1.3159	96.8				
-15年目	H 21	1.2653	95.6				
-14年目	H 22	1.2167	93.7				
-13年目	H 23	1.1699	92.1				
-12年目	H 24	1.1249	91.3				
-11年目	H 25	1.0816	91.1				
-10年目	H 26	1.0400	91.1				
基準年	H 27	1.0000	91.1				
-8年目	H 28	0.9615	91.1	73.15	70.34		
-7年目	H 29	0.9246	91.1	66.13	61.14		
-6年目	H 30	0.8890	91.1	53.80	47.82		
-5年目	H 31	0.8548	91.1	44.44	37.98		
-4年目	H 32	0.8219	91.1	31.65	26.01		
-3年目	H 33	0.7903	91.1	38.27	30.24		
-2年目	H 34	0.7599	91.1	17.10	13.00		
-1年目	H 35	0.7307	91.1	12.73	9.30		
暫定供用年次	H 36	0.7026	91.1	5.55	3.90	3.47	2.44
1年目	H 37	0.6756	91.1	11.67	7.88	3.47	2.35
2年目	H 38	0.6496	91.1	11.76	7.64	3.47	2.26
3年目	H 39	0.6246	91.1	12.13	7.58	3.47	2.17
4年目	H 40	0.6006	91.1	9.17	5.51	3.47	2.09
5年目	H 41	0.5775	91.1	2.40	1.38	3.47	2.01
供用開始年次	H 42	0.5553	91.1			4.56	2.53
7年目	H 43	0.5339	91.1			4.56	2.43
8年目	H 44	0.5134	91.1			4.56	2.34
9年目	H 45	0.4936	91.1			4.56	2.25
10年目	H 46	0.4746	91.1			4.56	2.16
11年目	H 47	0.4564	91.1			4.56	2.08
12年目	H 48	0.4388	91.1			4.56	2.00
13年目	H 49	0.4220	91.1			4.56	1.92
14年目	H 50	0.4057	91.1			4.56	1.85
15年目	H 51	0.3901	91.1			4.56	1.78
16年目	H 52	0.3751	91.1			4.56	1.71
17年目	H 53	0.3607	91.1			4.56	1.64
18年目	H 54	0.3468	91.1			4.56	1.58
19年目	H 55	0.3335	91.1			4.56	1.52
20年目	H 56	0.3207	91.1			4.56	1.46
21年目	H 57	0.3083	91.1			4.56	1.40
22年目	H 58	0.2965	91.1			4.56	1.35
23年目	H 59	0.2851	91.1			4.56	1.30
24年目	H 60	0.2741	91.1			4.56	1.25
25年目	H 61	0.2636	91.1			4.56	1.20
26年目	H 62	0.2534	91.1			4.56	1.15
27年目	H 63	0.2437	91.1			4.56	1.11
28年目	H 64	0.2343	91.1			4.56	1.07
29年目	H 65	0.2253	91.1			4.56	1.03
30年目	H 66	0.2166	91.1			4.56	0.99
31年目	H 67	0.2083	91.1			4.56	0.95
32年目	H 68	0.2003	91.1			4.56	0.91
33年目	H 69	0.1926	91.1			4.56	0.88
34年目	H 70	0.1852	91.1			4.56	0.84
35年目	H 71	0.1780	91.1			4.56	0.81
36年目	H 72	0.1712	91.1			4.56	0.78
37年目	H 73	0.1646	91.1			4.56	0.75
38年目	H 74	0.1583	91.1			4.56	0.72
39年目	H 75	0.1522	91.1			4.56	0.69
40年目	H 76	0.1463	91.1			4.56	0.67
41年目	H 77	0.1407	91.1			4.56	0.64
42年目	H 78	0.1353	91.1			4.56	0.62
43年目	H 79	0.1301	91.1			4.56	0.59
44年目	H 80	0.1251	91.1			4.56	0.57
45年目	H 81	0.1203	91.1			4.56	0.55
46年目	H 82	0.1157	91.1			4.56	0.53
47年目	H 83	0.1112	91.1			4.56	0.51
48年目	H 84	0.1069	91.1			4.56	0.49
49年目	H 85	0.1028	91.1	-0.85	-0.09	4.56	0.47
合 計				389.07	329.64	221.28	67.36
単純事業費計				389.93		221.28	

注1)事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：飯橋道路（事業全体）

年次	年度 (基準年) H 27	総走行台和の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 36	1.00049	0.99160	1.00060	0.99916	0.7026	91.1	68.61	22.55	41.09	132.24	92.91	3.55	0.43	2.66	6.65	4.67	1.61	1.13	140.50	98.72
1年目	H 37	1.00049	0.99153	1.00060	0.99916	0.6756	91.1	68.64	22.36	41.11	132.11	89.25	3.56	0.43	2.67	6.65	4.49	1.61	1.09	140.37	94.83
2年目	H 38	1.00049	0.99146	1.00060	0.99916	0.6496	91.1	68.67	22.17	41.13	131.98	85.73	3.56	0.42	2.67	6.65	4.32	1.61	1.04	140.24	91.10
3年目	H 39	1.00049	0.99139	1.00060	0.99916	0.6246	91.1	68.71	21.98	41.16	131.85	82.35	3.56	0.42	2.67	6.65	4.15	1.61	1.00	140.10	87.51
4年目	H 40	1.00049	0.99131	1.00060	0.99916	0.6006	91.1	68.74	21.79	41.18	131.72	79.11	3.56	0.42	2.67	6.65	3.99	1.61	0.96	139.97	84.06
5年目	H 41	1.00049	0.99123	1.00060	0.99915	0.5775	91.1	68.77	21.60	41.21	131.59	75.99	3.56	0.41	2.67	6.65	3.84	1.60	0.93	139.84	80.75
6年目	H 42	0.99222	0.99377	1.00221	0.99408	0.5553	91.1	86.10	26.46	39.80	152.36	84.60	5.16	0.75	1.84	7.75	4.30	1.98	1.10	162.08	90.00
7年目	H 43	0.99216	0.99373	1.00221	0.99404	0.5339	91.1	85.43	26.30	39.88	151.61	80.95	5.12	0.74	1.84	7.71	4.12	1.97	1.05	161.29	86.11
8年目	H 44	0.99210	0.99369	1.00220	0.99401	0.5134	91.1	84.76	26.13	39.97	150.86	77.45	5.08	0.74	1.85	7.67	3.94	1.96	1.00	160.49	82.39
9年目	H 45	0.99203	0.99365	1.00220	0.99397	0.4936	91.1	84.09	25.97	40.06	150.12	74.10	5.04	0.73	1.85	7.63	3.76	1.94	0.96	159.69	78.83
10年目	H 46	0.99197	0.99361	1.00219	0.99393	0.4746	91.1	83.42	25.80	40.15	149.37	70.90	5.00	0.73	1.85	7.59	3.60	1.93	0.92	158.89	75.41
11年目	H 47	0.99191	0.99357	1.00219	0.99390	0.4564	91.1	82.75	25.64	40.24	148.62	67.83	4.96	0.72	1.86	7.55	3.44	1.92	0.88	158.09	72.15
12年目	H 48	0.99184	0.99353	1.00218	0.99386	0.4388	91.1	82.08	25.47	40.32	147.88	64.89	4.92	0.72	1.86	7.50	3.29	1.91	0.84	157.29	69.02
13年目	H 49	0.99177	0.99349	1.00218	0.99382	0.4220	91.1	81.41	25.31	40.41	147.13	62.08	4.88	0.71	1.87	7.46	3.15	1.90	0.80	156.49	66.03
14年目	H 50	0.99170	0.99345	1.00217	0.99378	0.4057	91.1	80.74	25.14	40.50	146.38	59.39	4.84	0.71	1.87	7.42	3.01	1.88	0.76	155.69	63.17
15年目	H 51	0.99163	0.99340	1.00217	0.99374	0.3901	91.1	80.07	24.98	40.59	145.64	56.82	4.80	0.70	1.88	7.38	2.88	1.87	0.73	154.89	60.43
16年目	H 52	0.99156	0.99336	1.00216	0.99370	0.3751	91.1	79.40	24.81	40.68	144.89	54.35	4.76	0.70	1.88	7.34	2.75	1.86	0.70	154.09	57.80
17年目	H 53	0.99149	0.99332	1.00216	0.99366	0.3607	91.1	78.73	24.65	40.76	144.14	51.99	4.72	0.70	1.88	7.30	2.63	1.85	0.67	153.29	55.29
18年目	H 54	0.99142	0.99327	1.00216	0.99362	0.3468	91.1	78.06	24.48	40.85	143.40	49.73	4.68	0.69	1.89	7.26	2.52	1.84	0.64	152.49	52.89
19年目	H 55	0.99134	0.99323	1.00215	0.99358	0.3335	91.1	77.39	24.32	40.94	142.65	47.57	4.64	0.69	1.89	7.22	2.41	1.83	0.61	151.70	50.59
20年目	H 56	0.99127	0.99318	1.00215	0.99354	0.3207	91.1	76.72	24.15	41.03	141.90	45.50	4.60	0.68	1.90	7.18	2.30	1.81	0.58	150.90	48.38
21年目	H 57	0.99119	0.99313	1.00214	0.99350	0.3083	91.1	76.05	23.99	41.12	141.16	43.52	4.56	0.68	1.90	7.14	2.20	1.80	0.56	150.10	46.28
22年目	H 58	0.99111	0.99308	1.00214	0.99346	0.2965	91.1	75.38	23.82	41.20	140.41	41.63	4.52	0.67	1.90	7.10	2.10	1.79	0.53	149.30	44.26
23年目	H 59	0.99103	0.99304	1.00213	0.99341	0.2851	91.1	74.71	23.66	41.29	139.66	39.81	4.48	0.67	1.91	7.06	2.01	1.78	0.51	148.50	42.33
24年目	H 60	0.99095	0.99299	1.00213	0.99337	0.2741	91.1	74.04	23.50	41.38	138.92	38.08	4.44	0.66	1.91	7.02	1.92	1.77	0.48	147.70	40.48
25年目	H 61	0.99087	0.99294	1.00212	0.99333	0.2636	91.1	73.37	23.33	41.47	138.17	36.41	4.40	0.66	1.92	6.97	1.84	1.76	0.46	146.90	38.72
26年目	H 62	0.99080	0.99290	1.00212	0.99329	0.2534	91.1	72.70	23.17	41.56	137.42	34.83	4.36	0.65	1.92	6.93	1.76	1.74	0.44	146.10	37.02
27年目	H 63	0.99073	0.99286	1.00211	0.99326	0.2437	91.1	72.03	23.00	41.64	136.68	33.30	4.32	0.65	1.92	6.89	1.68	1.73	0.42	145.30	35.41
28年目	H 64	0.99066	0.99281	1.00211	0.99322	0.2343	91.1	71.36	22.84	41.73	135.93	31.85	4.28	0.64	1.93	6.85	1.61	1.72	0.40	144.51	33.86
29年目	H 65	0.99059	0.99277	1.00210	0.99318	0.2253	91.1	70.70	22.67	41.82	135.19	30.46	4.24	0.64	1.93	6.81	1.53	1.71	0.39	143.71	32.38
30年目	H 66	0.99053	0.99273	1.00210	0.99315	0.2166	91.1	70.03	22.51	41.91	134.45	29.12	4.20	0.63	1.94	6.77	1.47	1.70	0.37	142.92	30.96
31年目	H 67	0.99046	0.99269	1.00210	0.99311	0.2083	91.1	69.37	22.35	42.00	133.71	27.85	4.16	0.63	1.94	6.73	1.40	1.69	0.35	142.13	29.60
32年目	H 68	0.99039	0.99265	1.00209	0.99307	0.2003	91.1	68.71	22.18	42.08	132.97	26.63	4.12	0.63	1.94	6.69	1.34	1.67	0.34	141.34	28.31
33年目	H 69	0.99032	0.99260	1.00209	0.99303	0.1926	91.1	68.05	22.02	42.17	132.24	25.47	4.08	0.62	1.95	6.65	1.28	1.66	0.32	140.55	27.07
34年目	H 70	0.99025	0.99256	1.00208	0.99300	0.1852	91.1	67.39	21.86	42.26	131.50	24.35	4.04	0.62	1.95	6.61	1.22	1.65	0.31	139.77	25.88
35年目	H 71	0.99018	0.99252	1.00208	0.99296	0.1780	91.1	66.73	21.69	42.35	130.77	23.28	4.00	0.61	1.96	6.57	1.17	1.64	0.29	138.98	24.75
36年目	H 72	0.99011	0.99248	1.00208	0.99292	0.1712	91.1	66.08	21.53	42.44	130.04	22.26	3.96	0.61	1.96	6.53	1.12	1.63	0.28	13	

便益の現在価値算定表

箇所名：飯橋道路（残事業）

年次	年度 (基準年) H 27	総走行台和の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 36	1.00049	0.99160	1.00060	0.99916	0.7026	91.1	5.64	2.84	15.28	23.76	16.69	0.09	0.12	2.26	2.47	1.74	0.29	0.20	26.52	18.63
1年目	H 37	1.00049	0.99153	1.00060	0.99916	0.6756	91.1	5.64	2.82	15.29	23.75	16.04	0.09	0.12	2.26	2.47	1.67	0.29	0.20	26.51	17.91
2年目	H 38	1.00049	0.99146	1.00060	0.99916	0.6496	91.1	5.64	2.80	15.30	23.73	15.42	0.09	0.12	2.26	2.47	1.61	0.29	0.19	26.50	17.21
3年目	H 39	1.00049	0.99139	1.00060	0.99916	0.6246	91.1	5.64	2.77	15.31	23.72	14.82	0.09	0.12	2.26	2.47	1.54	0.29	0.18	26.49	16.54
4年目	H 40	1.00049	0.99131	1.00060	0.99916	0.6006	91.1	5.65	2.75	15.31	23.71	14.24	0.09	0.12	2.26	2.47	1.49	0.29	0.17	26.47	15.90
5年目	H 41	1.00049	0.99123	1.00060	0.99915	0.5775	91.1	5.65	2.72	15.32	23.70	13.68	0.09	0.12	2.27	2.47	1.43	0.29	0.17	26.46	15.28
6年目	H 42	0.99222	0.99377	1.00221	0.99408	0.5553	91.1	22.94	7.75	13.90	44.59	24.76	1.69	0.45	1.43	3.58	1.99	0.67	0.37	48.83	27.11
7年目	H 43	0.99216	0.99373	1.00221	0.99404	0.5339	91.1	22.77	7.70	13.93	44.39	23.70	1.68	0.45	1.43	3.56	1.90	0.66	0.35	48.62	25.96
8年目	H 44	0.99210	0.99369	1.00220	0.99401	0.5134	91.1	22.59	7.65	13.96	44.20	22.69	1.66	0.45	1.44	3.55	1.82	0.66	0.34	48.40	24.85
9年目	H 45	0.99203	0.99365	1.00220	0.99397	0.4936	91.1	22.41	7.60	13.99	44.00	21.72	1.65	0.45	1.44	3.54	1.75	0.65	0.32	48.19	23.79
10年目	H 46	0.99197	0.99361	1.00219	0.99393	0.4746	91.1	22.23	7.55	14.02	43.80	20.79	1.64	0.44	1.44	3.52	1.67	0.65	0.31	47.98	22.77
11年目	H 47	0.99191	0.99357	1.00219	0.99390	0.4564	91.1	22.05	7.51	14.05	43.61	19.90	1.62	0.44	1.45	3.51	1.60	0.65	0.29	47.76	21.80
12年目	H 48	0.99184	0.99353	1.00218	0.99386	0.4388	91.1	21.87	7.46	14.08	43.41	19.05	1.61	0.44	1.45	3.50	1.54	0.64	0.28	47.55	20.87
13年目	H 49	0.99177	0.99349	1.00218	0.99382	0.4220	91.1	21.69	7.41	14.11	43.22	18.23	1.60	0.43	1.45	3.49	1.47	0.64	0.27	47.34	19.97
14年目	H 50	0.99170	0.99345	1.00217	0.99378	0.4057	91.1	21.52	7.36	14.14	43.02	17.45	1.58	0.43	1.46	3.47	1.41	0.63	0.26	47.13	19.12
15年目	H 51	0.99163	0.99340	1.00217	0.99374	0.3901	91.1	21.34	7.31	14.17	42.82	16.71	1.57	0.43	1.46	3.46	1.35	0.63	0.25	46.91	18.30
16年目	H 52	0.99156	0.99336	1.00216	0.99370	0.3751	91.1	21.16	7.26	14.20	42.63	15.99	1.56	0.43	1.46	3.45	1.29	0.63	0.23	46.70	17.52
17年目	H 53	0.99149	0.99332	1.00216	0.99366	0.3607	91.1	20.98	7.22	14.23	42.43	15.30	1.55	0.42	1.47	3.43	1.24	0.62	0.22	46.49	16.77
18年目	H 54	0.99142	0.99327	1.00216	0.99362	0.3468	91.1	20.80	7.17	14.26	42.23	14.65	1.53	0.42	1.47	3.42	1.19	0.62	0.21	46.27	16.05
19年目	H 55	0.99134	0.99323	1.00215	0.99358	0.3335	91.1	20.62	7.12	14.30	42.04	14.02	1.52	0.42	1.47	3.41	1.14	0.61	0.20	46.06	15.36
20年目	H 56	0.99127	0.99318	1.00215	0.99354	0.3207	91.1	20.44	7.07	14.33	41.84	13.42	1.51	0.41	1.48	3.40	1.09	0.61	0.20	45.85	14.70
21年目	H 57	0.99119	0.99313	1.00214	0.99350	0.3083	91.1	20.27	7.02	14.36	41.65	12.84	1.49	0.41	1.48	3.38	1.04	0.61	0.19	45.64	14.07
22年目	H 58	0.99111	0.99308	1.00214	0.99346	0.2965	91.1	20.09	6.98	14.39	41.45	12.29	1.48	0.41	1.48	3.37	1.00	0.60	0.18	45.42	13.47
23年目	H 59	0.99103	0.99304	1.00213	0.99341	0.2851	91.1	19.91	6.93	14.42	41.25	11.76	1.47	0.41	1.49	3.36	0.96	0.60	0.17	45.21	12.89
24年目	H 60	0.99095	0.99299	1.00213	0.99337	0.2741	91.1	19.73	6.88	14.45	41.06	11.25	1.45	0.40	1.49	3.34	0.92	0.59	0.16	45.00	12.33
25年目	H 61	0.99087	0.99294	1.00212	0.99333	0.2636	91.1	19.55	6.83	14.48	40.86	10.77	1.44	0.40	1.49	3.33	0.88	0.59	0.16	44.79	11.80
26年目	H 62	0.99080	0.99290	1.00212	0.99329	0.2534	91.1	19.37	6.78	14.51	40.67	10.31	1.43	0.40	1.49	3.32	0.84	0.59	0.15	44.57	11.30
27年目	H 63	0.99073	0.99286	1.00211	0.99326	0.2437	91.1	19.20	6.73	14.54	40.47	9.86	1.41	0.39	1.50	3.31	0.81	0.58	0.14	44.36	10.81
28年目	H 64	0.99066	0.99281	1.00211	0.99322	0.2343	91.1	19.02	6.69	14.57	40.28	9.44	1.40	0.39	1.50	3.29	0.77	0.58	0.14	44.15	10.34
29年目	H 65	0.99059	0.99277	1.00210	0.99318	0.2253	91.1	18.84	6.64	14.60	40.08	9.03	1.39	0.39	1.50	3.28	0.74	0.58	0.13	43.94	9.90
30年目	H 66	0.99053	0.99273	1.00210	0.99315	0.2166	91.1	18.66	6.59	14.63	39.89	8.64	1.37	0.39	1.51	3.27	0.71	0.57	0.12	43.73	9.47
31年目	H 67	0.99046	0.99269	1.00210	0.99311	0.2083	91.1	18.49	6.54	14.66	39.69	8.27	1.36	0.38	1.51	3.26	0.68	0.57	0.12	43.51	9.06
32年目	H 68	0.99039	0.99265	1.00209	0.99307	0.2003	91.1	18.31	6.49	14.70	39.50	7.91	1.35	0.38	1.51	3.24	0.65	0.56	0.11	43.30	8.67
33年目	H 69	0.99032	0.99260	1.00209	0.99303	0.1926	91.1	18.13	6.45	14.73	39.31	7.57	1.34	0.38	1.52	3.23	0.62	0.56	0.11	43.10	8.30
34年目	H 70	0.99025	0.99256	1.00208	0.99300	0.1852	91.1	17.96	6.40	14.76	39.11	7.24	1.32	0.37	1.52	3.22	0.60	0.56	0.10	42.89	7.94
35年目	H 71	0.99018	0.99252	1.00208	0.99296	0.1780	91.1	17.78	6.35	14.79	38.92	6.93	1.31	0.37	1.52	3.21	0.57	0.55	0.10	42.68	7.60
36年目	H 72	0.99011	0.99248	1.00208	0.99292	0.1712	91.1	17.61	6.30	14.82	38.73	6.63	1.30	0.37	1.53	3.19	0.55	0.55	0.09	42.47	7.27
37年目	H 73	0.99004	0.99244	1.00207	0.99289	0.1646	91.1	17.43	6.26	14.85	38.54	6.34	1.28	0.37	1.53	3.18	0.52	0.54	0.09	42.26	6.96
38年目	H 74																				

(全体事業費)

参考様式1

路線名	箇所名	車線数	延長
飯喬道路	飯田市山本～下伊那郡喬木村氏乗	2～4	22.1km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考(記載例)
①工事費			式	1	101,242	
	改良費		式	1	25,878	
		土工	m3	7,463,796	11,188	切土(5436629m3)、盛土(2027167m3)
		軟弱地盤改良工	m3		－	
		法面工	m²	934,940	4,018	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	2,233	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		管渠工	m	6,444	462	
		函渠工	式	1,131	723	
		排水工	式	67,791	3,880	
		中央分離帯工	m	7,358	41	
		雑工	式	1	3,332	工事用道路、機能補償道路
		橋梁費		式	1	49,402
	100m以上		m	6,630	43,881	鋼橋4橋 PC橋29橋
	100m未満		m	1,359	5,521	鋼橋2橋 PC橋7橋 跨道橋22橋
	トンネル費		式	1	11,744	
		NATM	m	3,662	11,744	
		シールド	m		－	
	IC・JCT費		式	1	7,922	
		IC	箇所	6	5,321	
		JCT	箇所	1	2,601	
	舗装費		式	1	4,868	
		車道舗装	m²	376,562	4,789	
		歩道舗装	m²	12,235	78	
	付帯施設費		式	1	1,428	
		交通管理施設工	式	1	1,428	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m		－	
②用地及補償費			式	1	16,306	
	用地費		式	987,278	10,685	
		宅地	m²	48,515	733	
		田畑	m²	443,306	5,990	
		山林・原野	m²	466,081	3,717	
		その他	m²	29,376	246	
	補償費		式	1	5,621	
③間接経費			式	1	25,452	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
全体事業費					143,000	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用する

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

(全体事業)

参考様式2

路線名	箇所名	車線数	延長
飯橋道路	飯田市山本～下伊那郡喬木村氏乗	2～4	22.1km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考(記載例)
維持費	km	22.1	5,950	巡回、清掃、除草等
修繕費	式	1	27,750	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			33,700	

【単価等について】

○維持管理費は実績に基づき算出する

○その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

(残事業)

参考様式1

路線名	箇所名	車線数	延長
飯喬道路	飯田市山本～下伊那郡喬木村氏乗	2～4	22.1km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考(記載例)
①工事費			式	1	40,501	
	改良費		式	1	3,589	
		土工	m3	1,743,026	2,018	切土(1477200m3)、盛土(265826m3)
		軟弱地盤改良工	m3		－	
		法面工	m²	246,433	858	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	306	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		管渠工	m	371	30	
		函渠工	式	59	9	
		排水工	式	5,754	326	
		中央分離帯工	m	7,217	40	
		雑工	式	1	2	工事用道路、機能補償道路
		橋梁費		式	1	20,773
	100m以上		m	3,969	18,947	鋼橋3橋 PC橋16橋
	100m未満		m	472	1,826	鋼橋2橋 PC橋2橋 跨道橋4橋
	トンネル費		式	1	10,944	
		NATM	m	3,477	10,944	
		シールド	m		－	
	IC・JCT費		式	1	1,403	
		IC	箇所	2	1,403	
		JCT	箇所		－	
	舗装費		式	1	2,837	
		車道舗装	m²	221,857	2,837	
		歩道舗装	m²		－	
	付帯施設費		式	1	955	
		交通管理施設工	式	1	955	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m		－	
②用地及補償費			式	1	131	
	用地費		式	17,000	85	
		宅地	m²		－	
		田畑	m²		－	
		山林・原野	m²	17,000	85	
		その他	m²		－	
	補償費		式	1	33	
③間接経費		式	1	1,473	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費	
全体事業費				42,105		

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用する

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

(残事業)

参考様式2

路線名	箇所名	車線数	延長
飯喬道路	飯田市山本～下伊那郡喬木村氏乗	2～4	22.1km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考(記載例)
維持費	km	14.9	4,000	巡回、清掃、除草等
修繕費	式	1	20,600	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			24,600	

【単価等について】

○維持管理費は実績に基づき算出する

○その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

再評価結果（平成28年度事業継続箇所）（原案）

担 当 課：

担当課長名：

事業名	一般国道474号 三遠南信自動車道 青崩峠道路		事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中部地方整備局	
起終点	自：長野県飯田市南信濃八重河内 至：静岡県浜松市天龍区水窪町奥領家				延長	5.9 km	
事業概要							
一般国道474号三遠南信自動車道は、長野県飯田市を起点とし、静岡県浜松市に至る延長約100kmの高規格幹線道路です。							
本事業の一般国道474号三遠南信自動車道青崩峠道路は、長野県飯田市南信濃和田から静岡県浜松市天龍区水窪町奥領家に至る延長13.1kmの自動車専用道路であり、そのうち長野県飯田市南信濃八重河内から静岡県浜松市天龍区水窪町奥領家に至る延長5.9kmを当面整備区間として、広域ネットワークの構築、災害に強い道路機能の確保、救急医療活動の支援、地域活性化の支援を主な目的として事業を推進しています。							
S58年度事業化		—		H23年度用地着手		H23年度工事着手	
全体事業費		480億円	事業進捗率		25%	供用済延長	0.0 km
計画交通量		3,000台/日					
費用対効果分析結果		B/C (事業全体) 2.3 (残事業) 3.5	総費用 (残事業)/(事業全体) 292/445億円 事業費：270/423億円 維持管理費：22/22億円		総便益 (残事業)/(事業全体) 1028/1028億円 走行時間短縮便益：958/958億円 走行経費減少便益：66/66億円 交通事故減少便益：4/4億円		基準年 平成27年
感度分析の結果							
(事業全体) 交通量：B/C＝2.1～2.5(交通量±10%) (残事業) 交通量：B/C＝3.2～3.8(交通量±10%) 事業費：B/C＝2.2～2.5(事業費±10%) 事業費：B/C＝3.2～3.9(事業費±10%) 事業期間：B/C＝2.2～2.5(事業期間±20%) 事業期間：B/C＝3.5～3.7(事業期間±20%)							
事業の効果等							
①円滑なモビリティの確保 ・現道等の年間渋滞損失時間の削減が見込まれる。							
②国土・地域ネットワークの構築 ・新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する。 ・隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する。 ・現道等における交通不能区間を解消する。 ・現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する。							
③個性ある地域の形成 ・地域連携プロジェクトを支援する。 ・主要な観光地（遠山温泉郷等）へのアクセス向上が期待される。							
④安全で安心できるくらしの確保 ・三次医療施設（飯田市立病院）へのアクセス向上が見込まれる。							
⑤災害への備え ・近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する。 ・第一次緊急輸送道路として位置づけられている。 ・緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する。 ・現道等の特殊通行規制区間を解消する。							
⑥地球環境の保全 ・CO2排出量の削減が見込まれる。							
⑦生活環境の改善・保全 ・NO2排出の削減が見込まれる。 ・SPM排出の削減が見込まれる。							
関係する地方公共団体等の意見							
地域から頂いた主な意見等：							

県知事・市長の意見：

長野県知事：

本事業は、広域ネットワークの構築、災害に強い道路機能の確保、救急医療活動の支援、地域活性化に寄与し、真の地方創生を実現するうえで必要不可欠な事業です。

ついては、事業を継続し、積極的な予算確保により、早期開通を図るよう強く要望します。

また、事業の実施にあたっては、一層のコスト縮減に努められるようお願いいたします。

浜松市長：

○「対応方針（原案）」案に対して異議ありません。

一般国道474号三遠南信自動車道青崩峠道路は、東名高速道路や新東名高速道路と連絡することで、広範な交流ネットワーク形成に資するとともに、医療機関への搬送路や災害時の緊急輸送路としての役割を果たす重要な高規格幹線道路です。

また、地域活性化や観光振興等、地域にとって大きなストック効果が見込まれる道路です。

今後も事業を継続し、早期開通に向けて青崩峠道路の一層の事業推進をお願いしたい。

なお、事業実施にあたっては、一層のコスト縮減など、より効率的な事業推進に努められるようお願いしたい。

事業評価監視委員会の意見

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・国道152号の長野県と静岡県境は通行不能区間となっているため、越県するには狭隘で脆弱な兵越林道を利用する必要がある。
- ・下伊那地域は事前通行規制区間が多く存在し、平成22年7月豪雨では通行止めにより旧上村・旧南信濃村が一時孤立化している。
- ・平成22年7月豪雨災害時のような通行止めが発生した場合、救急医療施設へのアクセスが絶たれ、救命救急が困難な状況である。
- ・遠山郷周辺と静岡県を結ぶ国道152号は通行不能区間であるため、観光交流・地域間交流に支障をきたしている。

事業の進捗状況、残事業の内容等

- ・事業進捗率は25%、用地取得率は100%に至っています（平成26年度末）
- ・小嵐IC〔仮称〕～水窪北IC〔仮称〕間（延長5.9km）は工事を推進

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

- ・小嵐IC〔仮称〕～水窪北IC〔仮称〕間（延長5.9km）は早期供用を目指しています。

施設の構造や工法の変更等

- ・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。

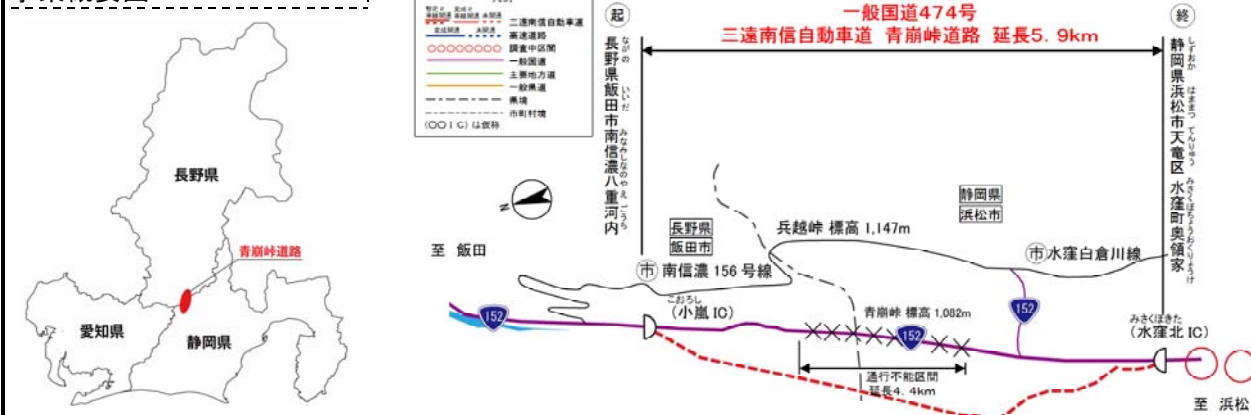
対応方針（案）

事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないものと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。

様式１ 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道474号 三遠南信自動車道 青崩峠道路
事業主体	中部地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全 体：費用便益比 (B/C) = 2.3 経済的純現在価値 (B-C) = 583億円 経済的内部収益率 (EIRR) = 8.5% 残事業：費用便益比 (B/C) = 3.5 経済的純現在価値 (B-C) = 736億円 経済的内部収益率 (EIRR) = 14.5%

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 （対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更）	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保	■ 並行区間等の年間渋滞損失時間（人・時間）及び削減率	区間a（費用便益分析対象区間）について 渋滞損失時間（現況）：522万人・時間/年 渋滞損失削減時間：34万人・時間/年（522万人・時間/年⇒488万人・時間/年） 区間b（当該区間/並行区間）について （該当区間名）国道151号（下條村粒良脇～阿智村新野）、国道153号（飯田市山本～根羽村上町） 並行区間等（当該区間）の渋滞損失時間：3.8万人・時間/年 並行区間等（当該区間）の渋滞損失削減率：約2割削減
		□ 並行区間等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
		□ 並行区間等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する又は新たなバス路線が期待できる	
		□ 新幹線駅へのアクセス向上が見込まれる	
		□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	
	物流効率化の支援	□ 特定重要港湾もしくは国際コンテナ航路の発着港湾へのアクセス向上が見込まれる	
		□ 農林水産業を主体とする地域から大都市圏への農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる	
	1. 活力 都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		□ 三大都市圏の環状道路を形成する	
		□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
	国土・地域ネットワークの構築	■ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	飯田市と浜松市
		■ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	飯田地方生活圏（飯田市）と西部地方生活圏（浜松市）とを連結する

		☐ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	
	個性ある地域の形成	☒ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する ☒ IC等からのアクセスが向上する主要な観光地が存在する ☐ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	三遠南信地域連携ビジョン（「三遠南信250万流域都市圏の創造」のため、東三河地域、遠州地域及び南信州地域（以下「三遠南信地域」という。）の県境を越えた地域連携を推進し一体的な圏域の発展を目指す）、光・電子技術イノベーション創出拠点 しらびそ高原（H25：675百人）、下栗の里（H25：681百人）遠山温泉郷（H25：811百人）
2. 暮らし	安全で安心できるくらしの確保	☒ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	北遠地域から飯田市の飯田市立病院へのアクセスが向上 浜松市天竜区水窪地区～飯田市立病院 現況 1 1 0 分⇒ 7 0 分
3. 安全	安全な生活環境の確保	☐ 並行区間等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少により当該区間の安全性の向上が期待できる	
	災害への備え	対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり ☒ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する ☐ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する ☒ 並行区間等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間の代替路線を形成する	緊急輸送道路としての役割を担う 代替する緊急輸送道路路線名：国道 4 1 8 号、代替する区間（天龍村平岡～阿南町新野） 国道 1 5 1 号、代替する区間（阿南町新野～新野峠）
			一般国道 1 5 2 号 長野静岡県境（青崩峠）通行不能区間の解消
4. 環境	地球環境の保全	☒ 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：5,158t/年 （617千t/年 ⇒ 612千t/年）
	生活環境の改善・保全	☒ 現道等における自動車からのNO2排出削減率	（現況） 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：対象外 NO2について環境基準を達成している測定局数の実績：2箇所（自排局：飯田IC（飯田市北方）、一般局：飯田合同庁舎（飯田市追町） （推計結果） 評価対象区間（現道/並行区間等）： （区間名）国道151号（下條村粒良脇～阿智村新野）、国道153号（飯田市山本～根羽村上町） 排出削減量：70.5t/年、排出削減率：2割削減
		☒ 現道等における自動車からのSPM排出削減率	（現況） 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：対象外 NO2について環境基準を達成している測定局数の実績：2箇所（自排局：飯田IC（飯田市北方）、一般局：飯田合同庁舎（飯田市追町） （推計結果） 評価対象区間（現道/並行区間等）： （区間名）国道151号（下條村粒良脇～阿智村新野）、国道153号（飯田市山本～根羽村上町） 排出削減量：3.6t/年、排出削減率：2割削減
		☐ 並行区間等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		☐ その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	☐ 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		☐ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・ＢＰ・その他の別
一般国道474号	青崩峠道路	L＝5.9 km	高規格	ＢＰ

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
3,000	2	中部地方整備局

① 費 用

	事業費	維持管理費	合 計
基 準 年	平成27年度		
単純合計	447億円	64億円	511億円
うち残事業分	317億円	64億円	381億円
基準年における 現在価値（C）	423億円	22億円	445億円
うち残事業分	270億円	22億円	292億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年	平成27年度			
供 用 年	平成34年度			
単年便益 (初年便益)	58億円	4.1億円	0.27億円	63億円
基準年における 現在価値（B）	958億円	66億円	4.3億円	1,028億円
うち残事業分	958億円	66億円	4.3億円	1,028億円

③ 結 果

費用便益比（事業全体）	2.3
経済的純現在価値（事業全体）	583億円
経済的内部収益率（事業全体）	8.5%
費用便益比（残事業）	3.5
経済的純現在価値（残事業）	736億円
経済的内部収益率（残事業）	14.5%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析 （残事業を対象）

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B／C）
交通量	3,000台/日	±10%	2.1 ～ 2.5
事業費	447億円	±10%	2.2 ～ 2.5
事業期間	29年	±20%	2.2 ～ 2.5

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B／C）
交通量	3,000台/日	±10%	3.2 ～ 3.8
事業費	317億円	±10%	3.2 ～ 3.9
事業期間	6年	±20%	3.5 ～ 3.7

交通状況の変化

様式－3①

事業名：青崩峠道路（事業全体・残事業）

（推計時点 H42年）

				整備なし (A)	整備あり (B)
①新設・改築道路 改築区間：5.9km		交通量※ ¹	[台/日]	－	3,000
		走行時間※ ²	[分]	－	6.4
		走行時間費用※ ³	[億円/年]	－	3.77
②主な周辺道路※ ⁴	国道153号 71.0km	交通量	[台/日]	7,300	7,000
		走行時間	[分]	194	181
		走行時間費用	[億円/年]	307.41	273.65
	国道151号 61.7km	交通量	[台/日]	4,900	4,100
		走行時間	[分]	132	129
		走行時間費用	[億円/年]	131.16	106.10
	兵越林道 13.1km	交通量	[台/日]	600	0
		走行時間	[分]	61	0
		走行時間費用	[億円/年]	6.58	0.00
③その他道路合計 1367.8km		走行時間費用	[億円/年]	1,674.01	1,677.55

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A－B)
合計：1519.5km	走行時間短縮便益	[億円/年]	2,119.16	2,061.06	58.10

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

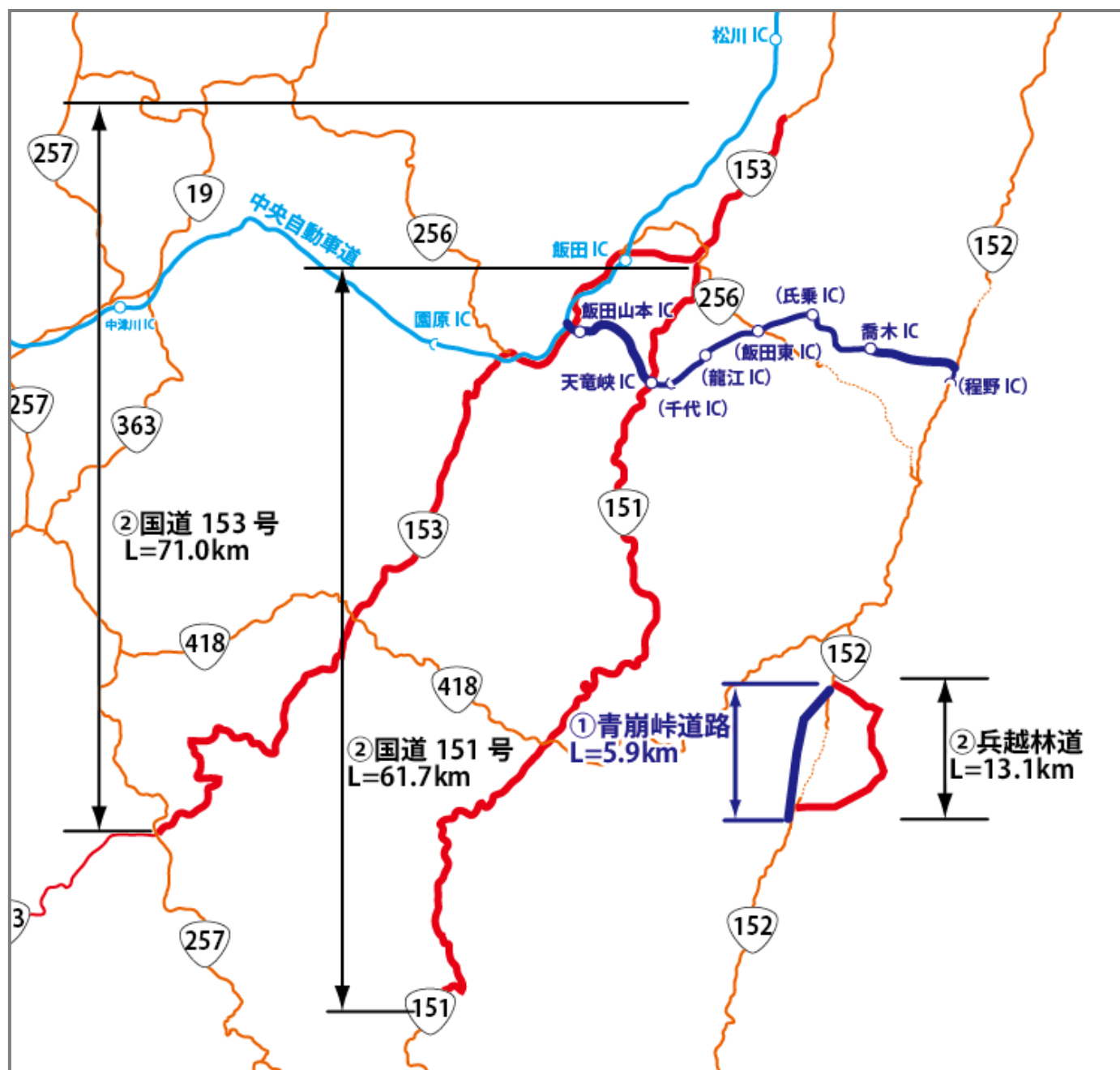
※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面 (①、②に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：青崩峠道路

(2)

項目		チェック欄		
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	☒		
	その他	☐		
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間		
	社会的割引率	4%		
	基準年次	平成27年		
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	☒ (H42)	
		複数時点での推計	☐	
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計		☒
		整備の有無のいずれかのみ推計		☐ 有 ☐ 無
		いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載	
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)		☒ (H17センサス)
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)		☐
		その他()		☐
				☐
	開発交通量の考慮	無		☒
		有		☐
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	()台トリップ/日
	配分交通量の推計手法	Q－V式を用いた配分		☐
		転換率式を用いた配分		☐
		Q－V式と転換率式の併用による配分		☒
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)		☐
		簡易手法		☐
		簡易手法の 採択理由	小規模事業である	
山間部海岸部で併行道路が少ない			☐	
その他()				
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)				
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定		☒	
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax～Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin～Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。			
	最終配分の速度		☐	
	採用理由を記載			
	その他()		☐	

便益の算定

(4)

項目			チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	☐	
		標準投資パターンを採用	☐	
		その他(概算事業計画による値を採用)	☒	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載		
		事務所管内直轄路線の1km当たり平均単価(実績値)を使用		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	☐	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない		☒
		考慮する		☐
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	☐
			維持管理費を考慮	☐
当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)				
その他				
4. その他				

費用の現在価値算定表

箇所名：青崩峠道路 (事業全体)				維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
				単価（億円）		延長（km）	単純価値(億円)
				0.24		5.9	1.39
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費（億円）		維持管理費（億円）	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-29年目	H 5	2.3699	110.9				
-28年目	H 6	2.2788	110.8	0.07	0.13		
-27年目	H 7	2.1911	109.9	0.97	1.76		
-26年目	H 8	2.1068	109.5	1.36	2.38		
-25年目	H 9	2.0258	110.4	2.46	4.11		
-24年目	H 10	1.9479	109.9	1.25	2.01		
-23年目	H 11	1.8730	108.4	1.29	2.02		
-22年目	H 12	1.8009	107.2	2.76	4.23		
-21年目	H 13	1.7317	105.7	2.67	3.98		
-20年目	H 14	1.6651	103.8	3.27	4.78		
-19年目	H 15	1.6010	102.3	3.43	4.89		
-18年目	H 16	1.5395	101.0	2.19	3.04		
-17年目	H 17	1.4802	99.6	2.95	4.00		
-16年目	H 18	1.4233	98.7	3.81	5.00		
-15年目	H 19	1.3686	97.6	3.81	4.87		
-14年目	H 20	1.3159	96.8	1.86	2.30		
-13年目	H 21	1.2653	95.6	6.04	7.28		
-12年目	H 22	1.2167	93.7	5.34	6.31		
-11年目	H 23	1.1699	92.1	5.33	6.17		
-10年目	H 24	1.1249	91.3	9.53	10.70		
-9年目	H 25	1.0816	91.1	23.23	25.12		
-8年目	H 26	1.0400	91.1	29.64	30.82		
基準年	H 27	1.0000	91.1	16.92	16.92		
-6年目	H 28	0.9615	91.1	30.79	29.60		
-5年目	H 29	0.9246	91.1	28.09	25.97		
-4年目	H 30	0.8890	91.1	41.77	37.13		
-3年目	H 31	0.8548	91.1	66.27	56.65		
-2年目	H 32	0.8219	91.1	70.43	57.88		
-1年目	H 33	0.7903	91.1	79.31	62.68		
供用開始年次	H 34	0.7599	91.1			1.29	0.98
1年目	H 35	0.7307	91.1			1.29	0.94
2年目	H 36	0.7026	91.1			1.29	0.90
3年目	H 37	0.6756	91.1			1.29	0.87
4年目	H 38	0.6496	91.1			1.29	0.84
5年目	H 39	0.6246	91.1			1.29	0.80
6年目	H 40	0.6006	91.1			1.29	0.77
7年目	H 41	0.5775	91.1			1.29	0.74
8年目	H 42	0.5553	91.1			1.29	0.71
9年目	H 43	0.5339	91.1			1.29	0.69
10年目	H 44	0.5134	91.1			1.29	0.66
11年目	H 45	0.4936	91.1			1.29	0.64
12年目	H 46	0.4746	91.1			1.29	0.61
13年目	H 47	0.4564	91.1			1.29	0.59
14年目	H 48	0.4388	91.1			1.29	0.56
15年目	H 49	0.4220	91.1			1.29	0.54
16年目	H 50	0.4057	91.1			1.29	0.52
17年目	H 51	0.3901	91.1			1.29	0.50
18年目	H 52	0.3751	91.1			1.29	0.48
19年目	H 53	0.3607	91.1			1.29	0.46
20年目	H 54	0.3468	91.1			1.29	0.45
21年目	H 55	0.3335	91.1			1.29	0.43
22年目	H 56	0.3207	91.1			1.29	0.41
23年目	H 57	0.3083	91.1			1.29	0.40
24年目	H 58	0.2965	91.1			1.29	0.38
25年目	H 59	0.2851	91.1			1.29	0.37
26年目	H 60	0.2741	91.1			1.29	0.35
27年目	H 61	0.2636	91.1			1.29	0.34
28年目	H 62	0.2534	91.1			1.29	0.33
29年目	H 63	0.2437	91.1			1.29	0.31
30年目	H 64	0.2343	91.1			1.29	0.30
31年目	H 65	0.2253	91.1			1.29	0.29
32年目	H 66	0.2166	91.1			1.29	0.28
33年目	H 67	0.2083	91.1			1.29	0.27
34年目	H 68	0.2003	91.1			1.29	0.26
35年目	H 69	0.1926	91.1			1.29	0.25
36年目	H 70	0.1852	91.1			1.29	0.24
37年目	H 71	0.1780	91.1			1.29	0.23
38年目	H 72	0.1712	91.1			1.29	0.22
39年目	H 73	0.1646	91.1			1.29	0.21
40年目	H 74	0.1583	91.1			1.29	0.20
41年目	H 75	0.1522	91.1			1.29	0.20
42年目	H 76	0.1463	91.1			1.29	0.19
43年目	H 77	0.1407	91.1			1.29	0.18
44年目	H 78	0.1353	91.1			1.29	0.17
45年目	H 79	0.1301	91.1			1.29	0.17
46年目	H 80	0.1251	91.1			1.29	0.16
47年目	H 81	0.1203	91.1			1.29	0.15
48年目	H 82	0.1157	91.1			1.29	0.15
49年目	H 83	0.1112	91.1	-0.11	-0.01	1.29	0.14
合 計				446.70	422.75	64.35	21.85
単純事業費計				446.82		64.35	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

箇所名：青崩峠道路 (残事業)					維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)		
					単価（億円）	延長（km）	単純価値(億円)
					0. 24	5. 9	1. 39
年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費（億円） 単純価値	現在価値	維持管理費（億円） 単純価値	現在価値
-29年目	H 5	2. 3699	110. 9				
-28年目	H 6	2. 2788	110. 8				
-27年目	H 7	2. 1911	109. 9				
-26年目	H 8	2. 1068	109. 5				
-25年目	H 9	2. 0258	110. 4				
-24年目	H 10	1. 9479	109. 9				
-23年目	H 11	1. 8730	108. 4				
-22年目	H 12	1. 8009	107. 2				
-21年目	H 13	1. 7317	105. 7				
-20年目	H 14	1. 6651	103. 8				
-19年目	H 15	1. 6010	102. 3				
-18年目	H 16	1. 5395	101. 0				
-17年目	H 17	1. 4802	99. 6				
-16年目	H 18	1. 4233	98. 7				
-15年目	H 19	1. 3686	97. 6				
-14年目	H 20	1. 3159	96. 8				
-13年目	H 21	1. 2653	95. 6				
-12年目	H 22	1. 2167	93. 7				
-11年目	H 23	1. 1699	92. 1				
-10年目	H 24	1. 1249	91. 3				
-9年目	H 25	1. 0816	91. 1				
-8年目	H 26	1. 0400	91. 1				
基準年	H 27	1. 0000	91. 1				
-6年目	H 28	0. 9615	91. 1	30. 79	29. 60		
-5年目	H 29	0. 9246	91. 1	28. 09	25. 97		
-4年目	H 30	0. 8890	91. 1	41. 77	37. 13		
-3年目	H 31	0. 8548	91. 1	66. 27	56. 65		
-2年目	H 32	0. 8219	91. 1	70. 43	57. 88		
-1年目	H 33	0. 7903	91. 1	79. 31	62. 68		
供用開始年次	H 34	0. 7599	91. 1			1. 29	0. 98
1年目	H 35	0. 7307	91. 1			1. 29	0. 94
2年目	H 36	0. 7026	91. 1			1. 29	0. 90
3年目	H 37	0. 6756	91. 1			1. 29	0. 87
4年目	H 38	0. 6496	91. 1			1. 29	0. 84
5年目	H 39	0. 6246	91. 1			1. 29	0. 80
6年目	H 40	0. 6006	91. 1			1. 29	0. 77
7年目	H 41	0. 5775	91. 1			1. 29	0. 74
8年目	H 42	0. 5553	91. 1			1. 29	0. 71
9年目	H 43	0. 5339	91. 1			1. 29	0. 69
10年目	H 44	0. 5134	91. 1			1. 29	0. 66
11年目	H 45	0. 4936	91. 1			1. 29	0. 64
12年目	H 46	0. 4746	91. 1			1. 29	0. 61
13年目	H 47	0. 4564	91. 1			1. 29	0. 59
14年目	H 48	0. 4388	91. 1			1. 29	0. 56
15年目	H 49	0. 4220	91. 1			1. 29	0. 54
16年目	H 50	0. 4057	91. 1			1. 29	0. 52
17年目	H 51	0. 3901	91. 1			1. 29	0. 50
18年目	H 52	0. 3751	91. 1			1. 29	0. 48
19年目	H 53	0. 3607	91. 1			1. 29	0. 46
20年目	H 54	0. 3468	91. 1			1. 29	0. 45
21年目	H 55	0. 3335	91. 1			1. 29	0. 43
22年目	H 56	0. 3207	91. 1			1. 29	0. 41
23年目	H 57	0. 3083	91. 1			1. 29	0. 40
24年目	H 58	0. 2965	91. 1			1. 29	0. 38
25年目	H 59	0. 2851	91. 1			1. 29	0. 37
26年目	H 60	0. 2741	91. 1			1. 29	0. 35
27年目	H 61	0. 2636	91. 1			1. 29	0. 34
28年目	H 62	0. 2534	91. 1			1. 29	0. 33
29年目	H 63	0. 2437	91. 1			1. 29	0. 31
30年目	H 64	0. 2343	91. 1			1. 29	0. 30
31年目	H 65	0. 2253	91. 1			1. 29	0. 29
32年目	H 66	0. 2166	91. 1			1. 29	0. 28
33年目	H 67	0. 2083	91. 1			1. 29	0. 27
34年目	H 68	0. 2003	91. 1			1. 29	0. 26
35年目	H 69	0. 1926	91. 1			1. 29	0. 25
36年目	H 70	0. 1852	91. 1			1. 29	0. 24
37年目	H 71	0. 1780	91. 1			1. 29	0. 23
38年目	H 72	0. 1712	91. 1			1. 29	0. 22
39年目	H 73	0. 1646	91. 1			1. 29	0. 21
40年目	H 74	0. 1583	91. 1			1. 29	0. 20
41年目	H 75	0. 1522	91. 1			1. 29	0. 20
42年目	H 76	0. 1463	91. 1			1. 29	0. 19
43年目	H 77	0. 1407	91. 1			1. 29	0. 18
44年目	H 78	0. 1353	91. 1			1. 29	0. 17
45年目	H 79	0. 1301	91. 1			1. 29	0. 17
46年目	H 80	0. 1251	91. 1			1. 29	0. 16
47年目	H 81	0. 1203	91. 1			1. 29	0. 15
48年目	H 82	0. 1157	91. 1			1. 29	0. 15
49年目	H 83	0. 1112	91. 1			1. 29	0. 14
合 計				316. 66	269. 92	64. 35	21. 85

単純事業費計		316. 66	64. 35
--------	--	---------	--------

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：青崩峠道路（事業全体・残事業）

年次	年度 (基準年)	総走行台和の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
								乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 34	1.00049	0.99174	1.00060	0.99916	0.7599	91.1	23.55	8.06	26.79	58.41	44.39	2.66	0.32	1.11	4.10	3.11	0.27	0.21	62.78	47.71
1年目	H 35	1.00049	0.99167	1.00060	0.99916	0.7307	91.1	23.57	7.99	26.81	58.37	42.65	2.67	0.32	1.11	4.10	2.99	0.27	0.20	62.74	45.84
2年目	H 36	1.00049	0.99160	1.00060	0.99916	0.7026	91.1	23.58	7.93	26.83	58.33	40.98	2.67	0.32	1.11	4.10	2.88	0.27	0.19	62.70	44.05
3年目	H 37	1.00049	0.99153	1.00060	0.99916	0.6756	91.1	23.59	7.86	26.84	58.29	39.38	2.67	0.31	1.11	4.10	2.77	0.27	0.18	62.66	42.33
4年目	H 38	1.00049	0.99146	1.00060	0.99916	0.6496	91.1	23.60	7.79	26.86	58.25	37.84	2.67	0.31	1.11	4.10	2.66	0.27	0.18	62.62	40.68
5年目	H 39	1.00049	0.99139	1.00060	0.99916	0.6246	91.1	23.61	7.73	26.88	58.21	36.36	2.67	0.31	1.12	4.09	2.56	0.27	0.17	62.58	39.09
6年目	H 40	1.00049	0.99131	1.00060	0.99916	0.6006	91.1	23.62	7.66	26.89	58.18	34.94	2.67	0.31	1.12	4.09	2.46	0.27	0.16	62.54	37.56
7年目	H 41	1.00049	0.99123	1.00060	0.99915	0.5775	91.1	23.63	7.59	26.91	58.14	33.57	2.67	0.30	1.12	4.09	2.36	0.27	0.16	62.50	36.09
8年目	H 42	0.99222	0.99377	1.00221	0.99408	0.5553	91.1	23.65	7.53	26.92	58.10	32.26	2.67	0.30	1.12	4.09	2.27	0.27	0.15	62.46	34.68
9年目	H 43	0.99216	0.99373	1.00221	0.99404	0.5339	91.1	23.46	7.48	26.98	57.93	30.93	2.65	0.30	1.12	4.07	2.17	0.27	0.14	62.27	33.25
10年目	H 44	0.99210	0.99369	1.00220	0.99401	0.5134	91.1	23.28	7.43	27.04	57.76	29.65	2.63	0.30	1.12	4.05	2.08	0.27	0.14	62.08	31.87
11年目	H 45	0.99203	0.99365	1.00220	0.99397	0.4936	91.1	23.09	7.39	27.10	57.58	28.43	2.61	0.30	1.12	4.03	1.99	0.27	0.13	61.88	30.55
12年目	H 46	0.99197	0.99361	1.00219	0.99393	0.4746	91.1	22.91	7.34	27.16	57.41	27.25	2.59	0.29	1.13	4.01	1.90	0.26	0.13	61.69	29.28
13年目	H 47	0.99191	0.99357	1.00219	0.99390	0.4564	91.1	22.73	7.29	27.22	57.24	26.12	2.57	0.29	1.13	3.99	1.82	0.26	0.12	61.50	28.07
14年目	H 48	0.99184	0.99353	1.00218	0.99386	0.4388	91.1	22.54	7.25	27.28	57.07	25.04	2.55	0.29	1.13	3.97	1.74	0.26	0.11	61.30	26.90
15年目	H 49	0.99177	0.99349	1.00218	0.99382	0.4220	91.1	22.36	7.20	27.34	56.90	24.01	2.53	0.29	1.13	3.95	1.67	0.26	0.11	61.11	25.79
16年目	H 50	0.99170	0.99345	1.00217	0.99378	0.4057	91.1	22.17	7.15	27.40	56.73	23.02	2.51	0.29	1.14	3.93	1.59	0.26	0.10	60.92	24.72
17年目	H 51	0.99163	0.99340	1.00217	0.99374	0.3901	91.1	21.99	7.11	27.46	56.56	22.06	2.49	0.28	1.14	3.91	1.53	0.26	0.10	60.72	23.69
18年目	H 52	0.99156	0.99336	1.00216	0.99370	0.3751	91.1	21.81	7.06	27.52	56.38	21.15	2.47	0.28	1.14	3.89	1.46	0.26	0.10	60.53	22.71
19年目	H 53	0.99149	0.99332	1.00216	0.99366	0.3607	91.1	21.62	7.01	27.58	56.21	20.28	2.45	0.28	1.14	3.87	1.40	0.25	0.09	60.34	21.76
20年目	H 54	0.99142	0.99327	1.00216	0.99362	0.3468	91.1	21.44	6.97	27.64	56.04	19.44	2.42	0.28	1.15	3.85	1.34	0.25	0.09	60.14	20.86
21年目	H 55	0.99134	0.99323	1.00215	0.99358	0.3335	91.1	21.25	6.92	27.70	55.87	18.63	2.40	0.28	1.15	3.83	1.28	0.25	0.08	59.95	19.99
22年目	H 56	0.99127	0.99318	1.00215	0.99354	0.3207	91.1	21.07	6.87	27.76	55.70	17.86	2.38	0.27	1.15	3.81	1.22	0.25	0.08	59.76	19.16
23年目	H 57	0.99119	0.99313	1.00214	0.99350	0.3083	91.1	20.89	6.82	27.82	55.53	17.12	2.36	0.27	1.15	3.79	1.17	0.25	0.08	59.57	18.37
24年目	H 58	0.99111	0.99308	1.00214	0.99346	0.2965	91.1	20.70	6.78	27.88	55.36	16.41	2.34	0.27	1.16	3.77	1.12	0.25	0.07	59.37	17.60
25年目	H 59	0.99103	0.99304	1.00213	0.99341	0.2851	91.1	20.52	6.73	27.94	55.19	15.73	2.32	0.27	1.16	3.75	1.07	0.24	0.07	59.18	16.87
26年目	H 60	0.99095	0.99299	1.00213	0.99337	0.2741	91.1	20.33	6.68	28.00	55.01	15.08	2.30	0.27	1.16	3.73	1.02	0.24	0.07	58.99	16.17
27年目	H 61	0.99087	0.99294	1.00212	0.99333	0.2636	91.1	20.15	6.64	28.06	54.84	14.45	2.28	0.27	1.16	3.71	0.98	0.24	0.06	58.79	15.49
28年目	H 62	0.99080	0.99290	1.00212	0.99329	0.2534	91.1	19.97	6.59	28.11	54.67	13.85	2.26	0.26	1.17	3.69	0.93	0.24	0.06	58.60	14.85
29年目	H 63	0.99073	0.99286	1.00211	0.99326	0.2437	91.1	19.78	6.54	28.17	54.50	13.28	2.24	0.26	1.17	3.67	0.89	0.24	0.06	58.41	14.23
30年目	H 64	0.99066	0.99281	1.00211	0.99322	0.2343	91.1	19.60	6.50	28.23	54.33	12.73	2.22	0.26	1.17	3.65	0.85	0.24	0.06	58.21	13.64
31年目	H 65	0.99059	0.99277	1.00210	0.99318	0.2253	91.1	19.42	6.45	28.29	54.16	12.20	2.20	0.26	1.17	3.63	0.82	0.23	0.05	58.02	13.07
32年目	H 66	0.99053	0.99273	1.00210	0.99315	0.2166	91.1	19.23	6.40	28.35	53.99	11.70	2.18	0.26	1.18	3.61	0.78	0.23	0.05	57.83	12.53
33年目	H 67	0.99046	0.99269	1.00210	0.99311	0.2083	91.1	19.05	6.36	28.41	53.82	11.21	2.15	0.25	1.18	3.59	0.75	0.23	0.05	57.64	12.01
34年目	H 68	0.99039	0.99265	1.00209	0.99307	0.2003	91.1	18.87	6.31	28.47	53.65	10.75	2.13	0.25	1.18	3.57	0.71	0.23	0.05	57.45	11.51
35年目	H 69	0.99032	0.99260	1.00209	0.99303	0.1926	91.1	18.69	6.26	28.53	53.48	10.30	2.11	0.25	1.18	3.55	0.68	0.23	0.04	57.26	11.03
36年目	H 70	0.99025	0.99256	1.00208	0.99300	0.1852	91.1	18.51	6.22	28.59	53.32	9.87	2.09	0.25	1.19	3.53	0.65	0.23	0.04	57.07	10.57
37年目	H 71	0.99018	0.99252	1.00208	0.99296	0.1780	91.1	18.													

(全体事業費)

参考様式1

路線名	箇所名	車線数	延長
青崩峠道路	飯田市南信濃～浜松市天竜区水窪町	2	5.9km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考(記載例)
①工事費			式	1	40,162	
	改良費		式	1	6,773	
		土工	m3	699,353	746	切土(73710m3)、盛土(600,640m3)
		軟弱地盤改良工	m3	37,920	84	
		法面工	m ²	13,588	75	切土法面、盛土法面、切土補強土等
		擁壁工	式	1	3,819	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		管渠工	m	1,170	62	
		函渠工	式		－	
		排水工	式	5,652	433	
		中央分離帯工	m		－	
		雑工	式	1	1,552	工事用道路、借地×9年(H25～H33)
	橋梁費		式	1	1,562	
		100m以上	m	137	1,184	PC橋1橋
		100m未満	m	50	378	鋼橋1橋
	トンネル費		式	1	31,615	
		NATM	m	10,012	31,615	本坑4,998m、調査坑5,014m、仮設道路含む
		シールド	m		－	
	IC・JCT費		式		－	
		IC	箇所		－	
		JCT	箇所		－	
	舗装費		式	1	141	
		車道舗装	m ²	6,754	132	
		歩道舗装	m ²	1,018	9	
	付帯施設費		式	1	72	
		交通管理施設工	式	1	72	防護柵工等
		遮音壁	m		－	
②用地及補償費			式	1	144	
	用地費		式	32,665	11	
		宅地	m ²		－	
		田畑	m ²		－	
		山林・原野	m ²	32,665	11	
		その他	m ²		－	
	補償費		式	1	133	
③間接経費			式	1	7,694	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
全体事業費					48,000	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用する

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

(全体事業)

参考様式2

路線名	箇所名	車線数	延長
青崩峠道路	飯田市南信濃～浜松市天竜区水窪町	2	5.9km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考(記載例)
維持費	km	5.9	1,600	巡回、清掃、除草等
修繕費	式	1	5,350	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			6,950	

【単価等について】

○維持管理費は実績に基づき算出する

○その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

(残事業)

参考様式1

路線名	箇所名	車線数	延長
青崩峠道路	飯田市南信濃～浜松市天竜区水窪町	2	5.9km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考(記載例)
①工事費			式	1	32,692	
	改良費		式	1	2,685	
		土工	m3	254,223	205	切土(26700m3)、盛土(227,860m3)
		軟弱地盤改良工	m3	37,920	84	
		法面工	m²	4,635	7	切土法面、盛土法面、切土補強土等
		擁壁工	式	1	1,593	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		管渠工	m	628	20	
		函渠工	式		-	
		排水工	式	2,123	170	
		中央分離帯工	m		-	
		雑工	式	1	606	工事用道路、借地×9年(H25～H33)
		橋梁費		式	1	800
	100m以上		m	137	800	PC橋1橋
	100m未満		m		-	
	トンネル費		式	1	28,996	
		NATM	m	10,012	28,996	本坑4,998m、調査坑5,014m、仮設道路含む
		シールド	m		-	
	IC・JCT費		式		-	
		IC	箇所		-	
		JCT	箇所		-	
	舗装費		式	1	141	
		車道舗装	m²	6,754	132	
		歩道舗装	m²	1,018	9	
	付帯施設費		式	1	70	
		交通管理施設工	式	1	70	防護柵工等
		遮音壁	m		-	
②用地及補償費			式	1	-	
	用地費		式		-	
		宅地	m²		-	
		田畑	m²		-	
		山林・原野	m²		-	
		その他	m²		-	
	補償費		式	1	-	
③間接経費		式	1	1,507	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費	
全体事業費				34,199		

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用する

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

(残事業)

参考様式2

路線名	箇所名	車線数	延長
青崩峠道路	飯田市南信濃～浜松市天竜区水窪町	2	5.9km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考(記載例)
維持費	km	5.9	1,600	巡回、清掃、除草等
修繕費	式	1	5,350	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			6,950	

【単価等について】

○維持管理費は実績に基づき算出する

○その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

再評価結果（平成28年度事業継続箇所）（原案）

担 当 課：

担当課長名：

事業名	一般国道 4 7 4 号 三遠南信自動車道 佐久間道路・三遠道路	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中部地方整備局
起終点	自：静岡県浜松市 天竜区佐久間町川合 至：静岡県浜松市北区引佐町東黒田			延長	2 7 . 9 km
事業概要 一般国道 4 7 4 号三遠南信自動車道は長野県飯田市を起点とし、静岡県浜松市に至る全長約 1 0 0 km の高規格幹線道路です。本事業の一般国道 4 7 4 号三遠南信自動車道佐久間道路・三遠道路は静岡県浜松市天竜区佐久間町川合から静岡県浜松市北区引佐町東黒田に至る延長 2 7 . 9 km の自動車専用道路であり、広域ネットワークの構築、災害に強い道路機能の確保、救急医療活動の支援、地域活性化の支援を主な目的として事業を推進しています。					
H 5 年度事業化		—	H 1 3 年度用地着手		H 1 5 年度工事着手
全体事業費		1 5 9 4 億円	事業進捗率	7 1 %	供用済延長 1 3 . 9 km
計画交通量		9,800台／日			
費用対効果分析結果	B／C (事業全体) 1 . 2 (残事業) 1 . 9	総費用 (残事業)/(事業全体) 413/ 1,766億円 (事業費：379/1,698億円) 維持管理費：34/ 68億円	総便益 (残事業)/(事業全体) 791/ 2,064億円 (走行時間短縮便益：688/1,791億円) 走行経費減少便益：62/209億円 交通事故減少便益：41/65億円	基準年 平成 2 7 年	
感度分析の結果 (事業全体) 交通量：B/C=1.1～1.3(交通量 ±10%) (残事業) 交通量：B/C=1.7～2.1(交通量 ±10%) 事業費：B/C=1.1～1.3(事業費 ±10%) 事業費：B/C=1.8～2.1(事業費 ±10%) 事業期間：B/C=1.1～1.2(事業期間±20%) 事業期間：B/C=1.9～2.4(事業期間±20%)					
事業の効果等 ①円滑なモビリティの確保 ・並行区間等の年間渋滞損失時間の削減が見込まれる。 ・新幹線駅へのアクセス向上が期待される。 ・第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が期待される。 ②物流効率化の支援 ・特定重要港湾もしくは国際コンテナ航路の発着港湾へのアクセス向上が期待される。 ③国土・地域ネットワークの構築 ・新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートが構成される。 ・日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線が構成される。 ・日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が期待される。 ④個性ある地域の形成 ・拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントの支援が期待される。 ⑤安全で安心できるくらしの確保 ・第三次救急医療施設へのアクセス向上が期待される。 ⑥安全な生活環境の確保 ・並行区間等に死傷事故率500件/億台km以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消により、当該区間の安全性の向上が期待される。 ⑦災害への備え ・対象区間が都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヵ年計画に位置づけのある路線として位置づけがある。 ・緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する。 ・並行区間等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する。 ⑧地球環境の保全 ・対象道路の整備により自動車からのCO2排出量の削減が見込まれる。 ⑨生活環境の改善・保全 ・並行区間等における自動車からのNO2排出量の削減が見込まれる。 ・並行区間等における自動車からのSPM排出量の削減が見込まれる。					
関係する地方公共団体等の意見 地域から頂いた主な意見等：					

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道474号 三遠南信自動車道 佐久間道路・三遠道路
事業主体	中部地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全 体:費用便益比(B/C)＝1.2 経済的純現在価値(B-C)＝292億円 経済的内部収益率(EIRR)＝4.6% 残事業:費用便益比(B/C)＝1.9 経済的純現在価値(B-C)＝372億円 経済的内部収益率(EIRR)＝8.4%

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保	● 並行区間等の年間渋滞損失時間（人・時間）及び削減率	区間a（費用便益分析対象区間）について 渋滞損失時間（現況）：4,689万人・時間/年 渋滞損失削減時間：1,027万人・時間/年（4,689万人・時間/年⇒3,662万人・時間/年） 区間b（並行区間）について：国道151号、152号、473号等 並行区間等（当該区間）の渋滞損失時間（現況）：761,296人・時間/年 並行区間等（当該区間）の渋滞損失時間：約4割削減（761,296人・時間/年⇒482,438人・時間/年）
		□ 並行区間等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
		□ 並行区間等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する又は新たなバス路線が期待できる	
		■ 新幹線駅へのアクセス向上が見込まれる	JR浜松駅（新幹線停車駅）へのアクセス向上 浜松市天竜区佐久間地区（旧佐久間町）～JR浜松駅（現況90分 ⇒ 整備後70分） 北設楽郡東栄町～JR浜松駅（現況80分 ⇒ 整備後60分）
		■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	中部国際空港へのアクセス向上 浜松市天竜区佐久間地区（旧佐久間町）～中部国際空港 現況130分 ⇒ 整備後110分 北設楽郡東栄町～中部国際空港 現況120分 ⇒ 整備後100分 富士山静岡空港へのアクセス向上 浜松市天竜区佐久間地区（旧佐久間町）～富士山静岡空港 現況90分 ⇒ 整備後70分 北設楽郡東栄町～富士山静岡空港 現況70分 ⇒ 整備後60分
	物流効率化の支援	■ 特定重要港湾もしくは国際コンテナ航路の発着港湾へのアクセス向上が見込まれる	御前崎港へのアクセス向上 浜松市天竜区佐久間地区（旧佐久間町）～御前崎港 現況120分 ⇒ 整備後100分 北設楽郡東栄町～御前崎港 現況110分 ⇒ 整備後90分 三河港へのアクセス向上 浜松市天竜区佐久間地区（旧佐久間町）～三河港 現況100分 ⇒ 整備後70分 北設楽郡東栄町～三河港 現況80分 ⇒ 整備後70分
		□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	
都市の再生		□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	

1. 活力		☐ 三大都市圏の環状道路を形成する	
		☐ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
	国土・地域ネットワークの構築	■ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	飯田市と浜松市を連絡するルートを構成する
		■ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	飯田地方生活圏の中心都市 飯田市と西部地方生活圏の中心都市 浜松市を約2時間で連絡する最短ルート
		■ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	北遠地域から西部地方生活圏の中心都市 浜松市中心部へのアクセスが向上 浜松市天竜区佐久間地区（旧佐久間町）から浜松市中心部 現況：約90分→整備後：約70分 約20分短縮
	個性ある地域の形成	■ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	三遠南信地域連携ビジョン（「三遠南信250万流域都市圏の創造」のため、東三河地域、遠州地域及び南信州地域（以下「三遠南信地域」という。）の県境を越えた地域連携を推進し一体的な圏域の発展を目指す）、光・電子技術イノベーション創出拠点
		☐ IC等からのアクセスが向上する主要な観光地が存在する	
		☐ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
	2. 暮らし	安全で安心できるくらしの確保	■ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる
	3. 安全	安全な生活環境の確保	奥三河北部地域、北遠地域から浜松市の聖隷三方原病院へのアクセスが向上 浜松市天竜区佐久間地区（旧佐久間町）～聖隷三方原病院 現況75分 ⇒ 整備後45分 北設楽郡東栄町～聖隷三方原病院 現況70分 ⇒ 整備後40分
4. 環境	地球環境の保全	■ 並行区間等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少により当該区間の安全性の向上が期待できる	死傷事故率500件/億台キロ以上区間 国道151号・257号交差点（新城市長篠下り麓 長篠交差点） 国道152号・362号交差点（浜松市天竜区山東 山東交差点） 上記区間について、佐久間道路・三遠道路を利用することで、線形不良区間の回避、また、通過交通の減少により、安全性の向上が期待される
		災害への備え	対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり
		■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	緊急輸送道路としての位置付けあり
		☐ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する	代替する緊急輸送道路路線名： 国道152号（浜松市天竜区大井～浜松市中区） 国道473号（浜松市天竜区大井～北設楽郡東栄町） 国道151号（北設楽郡東栄町～新城市長篠）
		■ 並行区間等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間の代替路線を形成する	事前通行規制区間：国道151号、国道152号、国道473号を避けることができる
4. 環境	地球環境の保全	● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	<佐久間道路・三遠道路全体> 評価対象区間（費用便益分析対象区間）について CO2排出削減量：15,381t/年（3,122,822t/年⇒3,107,441t/年） 評価対象区間（現道：並行路線 国道151号、152号、257号、473号等）について CO2排出削減量：7,518t/年（17,803t/年⇒10,285t/年）
		生活環境の改善・保全	（現況） 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：対象外 （推計結果） <佐久間道路・三遠道路全体> 評価対象区間（費用便益分析対象区間）について NOx排出削減量：55t/年（7,565t/年⇒7,510t/年） 排出削減率：0.7% 評価対象区間（現道：並行路線 国道151号、152号、257号、473号等）について NOx排出削減量：16t/年（37t/年⇒21t/年） 排出削減率：43%

5. その他		● 並行区間等における自動車からのSPM排出削減率	(現況) 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：対象外 (推計結果) <佐久間道路・三遠道路全体> 評価対象区間（費用便益分析対象区間）について SPM排出削減量：3t/年（429t/年⇒426t/年） 排出削減率：0.7% 評価対象区間（現道：並行路線：国道151号、152号、257号、473号等）について SPM排出削減量：0.9t/年（2.1t/年⇒1.2t/年） 排出削減率：43%
		☐ 並行区間等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		☐ その他、環境や景観上の効果が期待される	
	他のプロジェクトとの関係 その他	☐ 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		☐ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が期待される	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・ＢＰ・その他の別
一般国道４７４号	三遠南信自動車道 佐久間道路・三遠道路	L＝２７．９km	高規格Ｂ	ＢＰ

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
9,800	2	中部地方整備局

① 費 用

	事業費	維持管理費	合 計
基 準 年	平成２７年度		
単純合計	1,502億円	202億円	1,704億円
うち残事業分	424億円	101億円	524億円
基準年における 現在価値（Ｃ）	1,701億円	71億円	1,772億円
うち残事業分	384億円	36億円	419億円

② 便 益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基 準 年	平成２７年度			
供 用 年	平成３３年度			
単年便益 (初年便益)	108億円	12億円	3.9億円	124億円
基準年における 現在価値（Ｂ）	1,791億円	209億円	65億円	2,064億円
うち残事業分	688億円	62億円	41億円	791億円

③ 結 果

費用便益比(B／C)	1.2
経済的純現在価値(B－C)	292億円
経済的内部収益率(E I R R)	4.6%
費用便益比(残事業)	1.9
経済的純現在価値(残事業)	372億円
経済的内部収益率(残事業)	8.4%

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B／C)
交通量	9,800台/日	±10%	1.1 ～ 1.3
事業費	1502億円	±10%	1.1 ～ 1.3
事業期間	29年	±20%	1.1 ～ 1.2

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B／C)
交通量	9,800台/日	±10%	1.7 ～ 2.1
事業費	424億円	±10%	1.8 ～ 2.1
事業期間	6年	±20%	1.9 ～ 2.4

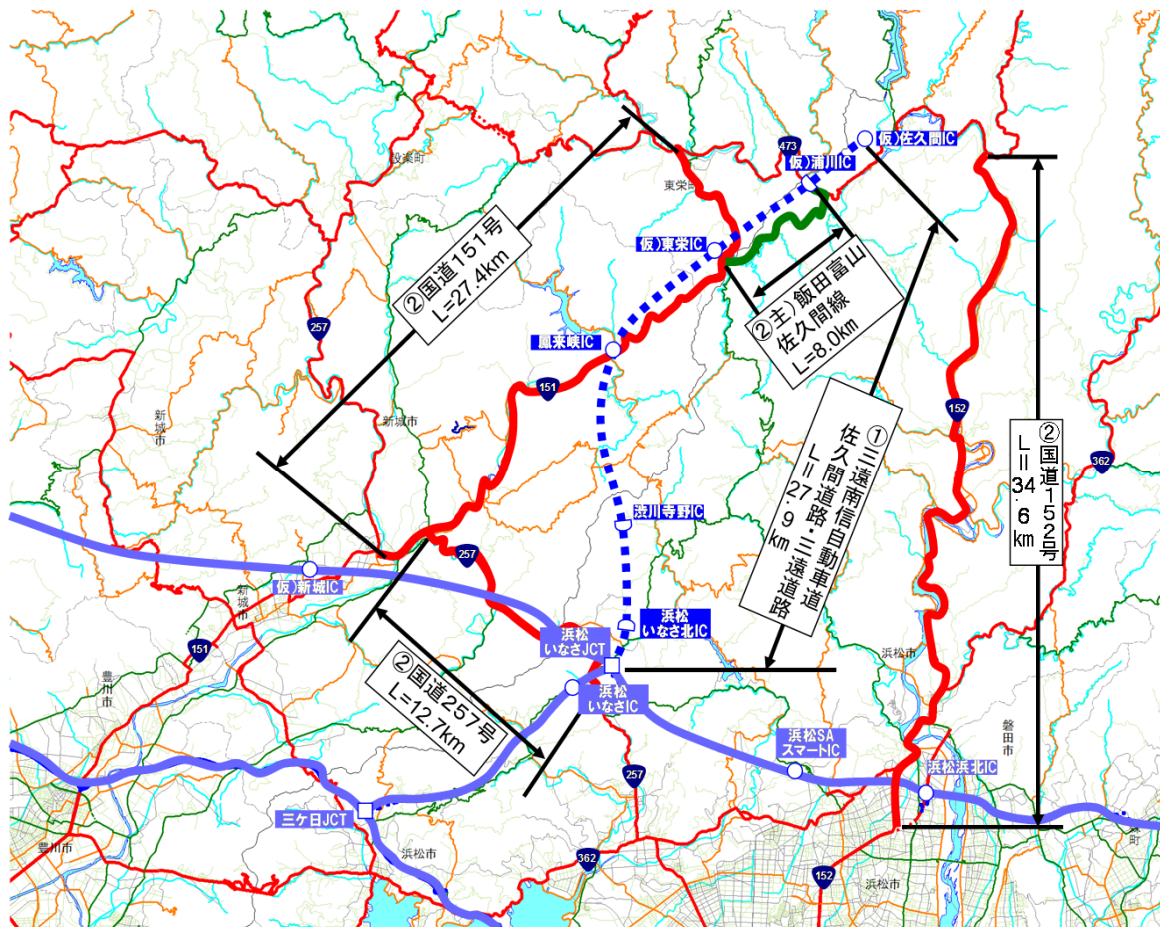
様式－３①

(推計時点 H42年)

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

事業名：佐久間道路・三遠道路（事業全体）

【図面（①、②に該当する道路を明示すること）】

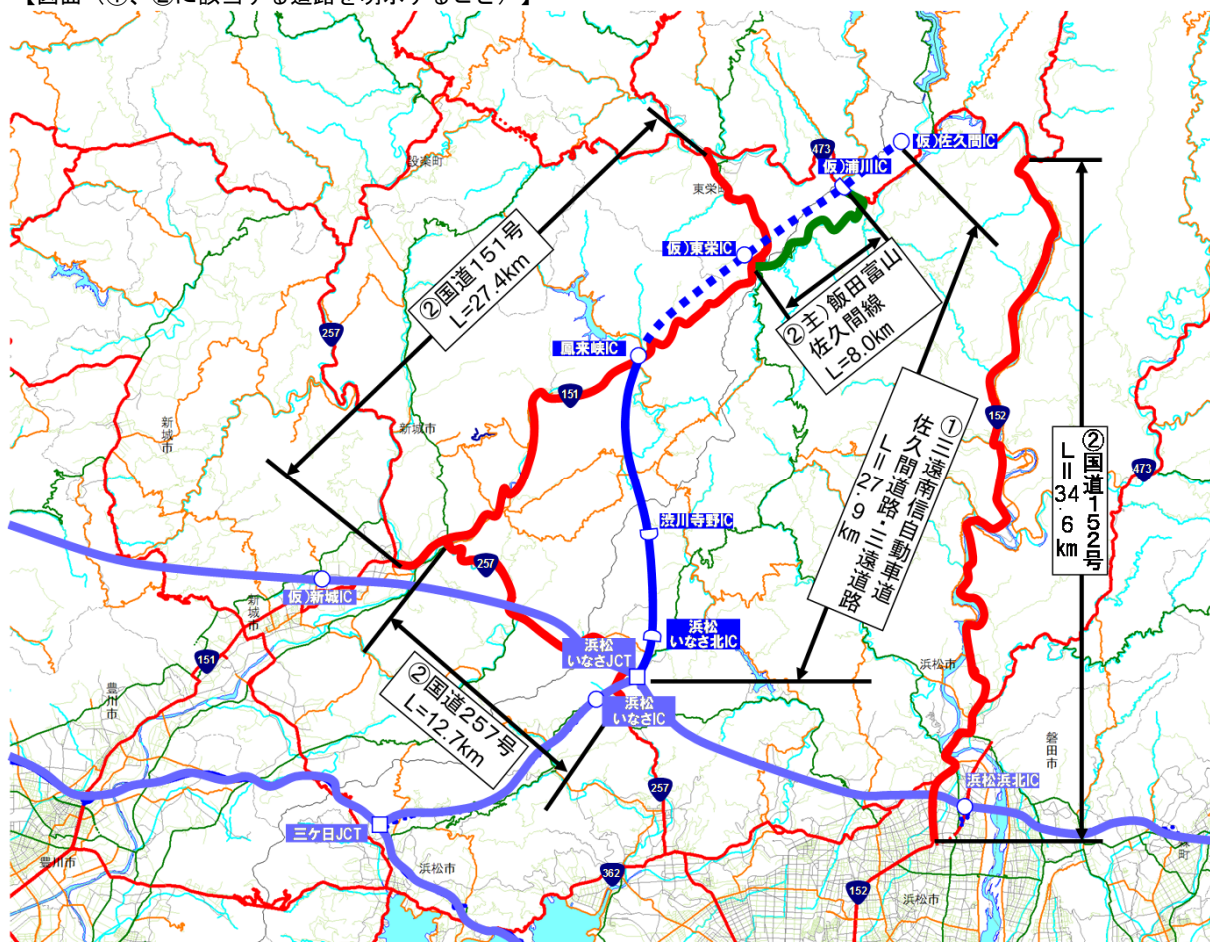


様式－３①

(推計時点 H42年)

- ※ 1 : 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※ 2 : 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※ 3 : 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※ 4 : 当該事業により大きな変化が生じる道路について 3 ～ 5 路線程度以内で記載する。
- ※ 5 : ② 主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

【図面（①、②に該当する道路を明示すること）】



費用便益分析の条件

事業名：佐久間道路・三遠道路

(2)

項目		チェック欄			
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	☒			
	その他	☐			
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間			
	社会的割引率	4%			
	基準年次	平成27年			
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	☒ (H42)		
		複数時点での推計	☐		
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計		☒	
		整備の有無のいずれかのみ推計		☐ 有 ☐ 無	
		いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載		
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)		☒ (H17センサス)	
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)		☐	
		その他()		☐	
		開発交通量の考慮	無		☒
	有		☐		
	有の場合のみ		考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	()台トリップ/日	
	配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分		☐	
		転換率式を用いた配分		☐	
		Q-V式と転換率式の併用による配分		☒	
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)		☐	
		簡易手法		☐	
		簡易手法の 採択理由	小規模事業である		☐
			山間部海岸部で併行道路が少ない		☐
			その他()		
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)				
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定		☒		
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。				
	最終配分の速度		☐		
	採用理由を記載				
	その他()		☐		

事業名:佐久間道路・三遠道路

(4)

項目			チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	☐	
		標準投資パターンを採用	☐	
		その他(概略事業計画による値を採用)	☒	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	☐	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない	☒	
		考慮する	☐	
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	☐
			維持管理費を考慮	☐
			当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)	
その他				
4. その他				

費用の現在価値算定表

箇所名：佐久間道路・三遠道路（事業全体）

箇所名：佐久間道路・三遠道路（事業全体）				単価（億円）	延長（km）	単純価値（億円）	
				0.16	27.9	4.36	
年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費（億円）		維持管理費（億円）	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-32年目	H 1	2.7725	104.2				
-31年目	H 2	2.6658	106.5				
-30年目	H 3	2.5633	109.1				
-29年目	H 4	2.4647	110.6				
-28年目	H 5	2.3699	110.9	1.26	2.46		
-27年目	H 6	2.2788	110.8	2.12	3.97		
-26年目	H 7	2.1911	109.9	4.65	8.45		
-25年目	H 8	2.1068	109.5	2.61	4.58		
-24年目	H 9	2.0258	110.4	4.76	7.96		
-23年目	H 10	1.9479	109.9	7.48	12.07		
-22年目	H 11	1.8730	108.4	4.19	6.60		
-21年目	H 12	1.8009	107.2	3.33	5.10		
-20年目	H 13	1.7317	105.7	5.00	7.46		
-19年目	H 14	1.6651	103.8	12.95	18.93		
-18年目	H 15	1.6010	102.3	17.47	24.91		
-17年目	H 16	1.5395	101.0	47.65	66.17		
-16年目	H 17	1.4802	99.6	108.40	146.76		
-15年目	H 18	1.4233	98.7	117.51	154.38		
-14年目	H 19	1.3686	97.6	110.05	140.58		
-13年目	H 20	1.3159	96.8	115.03	142.45		
-12年目	H 21	1.2653	95.6	90.13	108.68		
-11年目	H 22	1.2167	93.7	90.00	106.46		
-10年目	H 23	1.1699	92.1	32.39	37.49		
-9年目	H 24	1.1249	91.3	41.91	47.04		
-8年目	H 25	1.0816	91.1	68.67	74.28		
-7年目	H 26	1.0400	91.1	91.35	95.00		
基準年	H 27	1.0000	91.1	99.91	99.91		
-5年目	H 28	0.9615	91.1	114.70	110.29		
-4年目	H 29	0.9246	91.1	117.08	108.24		
-3年目	H 30	0.8890	91.1	82.95	73.75		
-2年目	H 31	0.8548	91.1	59.72	51.05		
-1年目	H 32	0.8219	91.1	49.08	40.34		
供用開始年次	H 33	0.7903	91.1			4.04	3.19
1年目	H 34	0.7599	91.1			4.04	3.07
2年目	H 35	0.7307	91.1			4.04	2.95
3年目	H 36	0.7026	91.1			4.04	2.84
4年目	H 37	0.6756	91.1			4.04	2.73
5年目	H 38	0.6496	91.1			4.04	2.62
6年目	H 39	0.6246	91.1			4.04	2.52
7年目	H 40	0.6006	91.1			4.04	2.42
8年目	H 41	0.5775	91.1			4.04	2.33
9年目	H 42	0.5553	91.1			4.04	2.24
10年目	H 43	0.5339	91.1			4.04	2.16
11年目	H 44	0.5134	91.1			4.04	2.07
12年目	H 45	0.4936	91.1			4.04	1.99
13年目	H 46	0.4746	91.1			4.04	1.92
14年目	H 47	0.4564	91.1			4.04	1.84
15年目	H 48	0.4388	91.1			4.04	1.77
16年目	H 49	0.4220	91.1			4.04	1.70
17年目	H 50	0.4057	91.1			4.04	1.64
18年目	H 51	0.3901	91.1			4.04	1.57
19年目	H 52	0.3751	91.1			4.04	1.51
20年目	H 53	0.3607	91.1			4.04	1.46
21年目	H 54	0.3468	91.1			4.04	1.40
22年目	H 55	0.3335	91.1			4.04	1.35
23年目	H 56	0.3207	91.1			4.04	1.29
24年目	H 57	0.3083	91.1			4.04	1.24
25年目	H 58	0.2965	91.1			4.04	1.20
26年目	H 59	0.2851	91.1			4.04	1.15
27年目	H 60	0.2741	91.1			4.04	1.11
28年目	H 61	0.2636	91.1			4.04	1.06
29年目	H 62	0.2534	91.1			4.04	1.02
30年目	H 63	0.2437	91.1			4.04	0.98
31年目	H 64	0.2343	91.1			4.04	0.95
32年目	H 65	0.2253	91.1			4.04	0.91
33年目	H 66	0.2166	91.1			4.04	0.87
34年目	H 67	0.2083	91.1			4.04	0.84
35年目	H 68	0.2003	91.1			4.04	0.81
36年目	H 69	0.1926	91.1			4.04	0.78
37年目	H 70	0.1852	91.1			4.04	0.75
38年目	H 71	0.1780	91.1			4.04	0.72
39年目	H 72	0.1712	91.1			4.04	0.69
40年目	H 73	0.1646	91.1			4.04	0.66
41年目	H 74	0.1583	91.1			4.04	0.64
42年目	H 75	0.1522	91.1			4.04	0.61
43年目	H 76	0.1463	91.1			4.04	0.59
44年目	H 77	0.1407	91.1			4.04	0.57
45年目	H 78	0.1353	91.1			4.04	0.55
46年目	H 79	0.1301	91.1			4.04	0.53
47年目	H 80	0.1251	91.1			4.04	0.51
48年目	H 81	0.1203	91.1			4.04	0.49
49年目	H 82	0.1157	91.1	-36.51	-4.22	4.04	0.47
合 計				1465.87	1701.13	201.85	71.28
単純事業費計				1502.38		201.85	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、

必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

箇所名：佐久間道路・三遠道路（残事業）

箇所名：佐久間道路・三遠道路（残事業）				単価（億円）	延長（km）	単純価値（億円）	
				0.16	14.0	2.18	
年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費（億円）		維持管理費（億円）	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-27年目	H 6	2.2788	110.8				
-26年目	H 7	2.1911	109.9				
-25年目	H 8	2.1068	109.5				
-24年目	H 9	2.0258	110.4				
-23年目	H 10	1.9479	109.9				
-22年目	H 11	1.8730	108.4				
-21年目	H 12	1.8009	107.2				
-20年目	H 13	1.7317	105.7				
-19年目	H 14	1.6651	103.8				
-18年目	H 15	1.6010	102.3				
-17年目	H 16	1.5395	101.0				
-16年目	H 17	1.4802	99.6				
-15年目	H 18	1.4233	98.7				
-14年目	H 19	1.3686	97.6				
-13年目	H 20	1.3159	96.8				
-12年目	H 21	1.2653	95.6				
-11年目	H 22	1.2167	93.7				
-10年目	H 23	1.1699	92.1				
-9年目	H 24	1.1249	91.3				
-8年目	H 25	1.0816	91.1				
-7年目	H 26	1.0400	91.1				
基準年	H 27	1.0000	91.1				
-5年目	H 28	0.9615	91.1	114.70	110.29		
-4年目	H 29	0.9246	91.1	117.08	108.24		
-3年目	H 30	0.8890	91.1	82.95	73.75		
-2年目	H 31	0.8548	91.1	59.72	51.05		
-1年目	H 32	0.8219	91.1	49.08	40.34		
供用開始年次	H 33	0.7903	91.1			2.02	1.60
1年目	H 34	0.7599	91.1			2.02	1.53
2年目	H 35	0.7307	91.1			2.02	1.47
3年目	H 36	0.7026	91.1			2.02	1.42
4年目	H 37	0.6756	91.1			2.02	1.36
5年目	H 38	0.6496	91.1			2.02	1.31
6年目	H 39	0.6246	91.1			2.02	1.26
7年目	H 40	0.6006	91.1			2.02	1.21
8年目	H 41	0.5775	91.1			2.02	1.17
9年目	H 42	0.5553	91.1			2.02	1.12
10年目	H 43	0.5339	91.1			2.02	1.08
11年目	H 44	0.5134	91.1			2.02	1.04
12年目	H 45	0.4936	91.1			2.02	1.00
13年目	H 46	0.4746	91.1			2.02	0.96
14年目	H 47	0.4564	91.1			2.02	0.92
15年目	H 48	0.4388	91.1			2.02	0.89
16年目	H 49	0.4220	91.1			2.02	0.85
17年目	H 50	0.4057	91.1			2.02	0.82
18年目	H 51	0.3901	91.1			2.02	0.79
19年目	H 52	0.3751	91.1			2.02	0.76
20年目	H 53	0.3607	91.1			2.02	0.73
21年目	H 54	0.3468	91.1			2.02	0.70
22年目	H 55	0.3335	91.1			2.02	0.67
23年目	H 56	0.3207	91.1			2.02	0.65
24年目	H 57	0.3083	91.1			2.02	0.62
25年目	H 58	0.2965	91.1			2.02	0.60
26年目	H 59	0.2851	91.1			2.02	0.58
27年目	H 60	0.2741	91.1			2.02	0.55
28年目	H 61	0.2636	91.1			2.02	0.53
29年目	H 62	0.2534	91.1			2.02	0.51
30年目	H 63	0.2437	91.1			2.02	0.49
31年目	H 64	0.2343	91.1			2.02	0.47
32年目	H 65	0.2253	91.1			2.02	0.45
33年目	H 66	0.2166	91.1			2.02	0.44
34年目	H 67	0.2083	91.1			2.02	0.42
35年目	H 68	0.2003	91.1			2.02	0.40
36年目	H 69	0.1926	91.1			2.02	0.39
37年目	H 70	0.1852	91.1			2.02	0.37
38年目	H 71	0.1780	91.1			2.02	0.36
39年目	H 72	0.1712	91.1			2.02	0.35
40年目	H 73	0.1646	91.1			2.02	0.33
41年目	H 74	0.1583	91.1			2.02	0.32
42年目	H 75	0.1522	91.1			2.02	0.31
43年目	H 76	0.1463	91.1			2.02	0.30
44年目	H 77	0.1407	91.1			2.02	0.28
45年目	H 78	0.1353	91.1			2.02	0.27
46年目	H 79	0.1301	91.1			2.02	0.26
47年目	H 80	0.1251	91.1			2.02	0.25
48年目	H 81	0.1203	91.1			2.02	0.24
49年目	H 82	0.1157	91.1	-0.89	-0.10	2.02	0.23
合 計				422.65	383.57	100.93	35.63
単純事業費計				423.54		100.93	

注1)事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、

必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：佐久間道路・三遠道路（事業全体）

年次	年度 (基準年)	総走行台和の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 33	1.00049	0.99181	1.00061	0.99916	0.7903	91.1	69.95	17.59	20.37	107.91	85.29	8.13	1.21	3.12	12.45	9.84	3.93	3.10	124.29	98.23
1年目	H 34	1.00049	0.99174	1.00060	0.99916	0.7599	91.1	69.99	17.45	20.38	107.82	81.93	8.13	1.20	3.12	12.45	9.46	3.92	2.98	124.19	94.37
2年目	H 35	1.00049	0.99167	1.00060	0.99916	0.7307	91.1	70.02	17.30	20.39	107.72	78.71	8.13	1.19	3.12	12.45	9.09	3.92	2.87	124.08	90.67
3年目	H 36	1.00049	0.99160	1.00060	0.99916	0.7026	91.1	70.06	17.16	20.41	107.62	75.61	8.14	1.18	3.12	12.44	8.74	3.92	2.75	123.98	87.11
4年目	H 37	1.00049	0.99153	1.00060	0.99916	0.6756	91.1	70.09	17.01	20.42	107.52	72.64	8.14	1.17	3.13	12.44	8.40	3.92	2.64	123.87	83.69
5年目	H 38	1.00049	0.99146	1.00060	0.99916	0.6496	91.1	70.13	16.87	20.43	107.43	69.78	8.15	1.16	3.13	12.43	8.08	3.91	2.54	123.77	80.40
6年目	H 39	1.00049	0.99139	1.00060	0.99916	0.6246	91.1	70.16	16.73	20.44	107.33	67.04	8.15	1.15	3.13	12.43	7.76	3.91	2.44	123.67	77.24
7年目	H 40	1.00049	0.99131	1.00060	0.99916	0.6006	91.1	70.19	16.58	20.45	107.23	64.40	8.15	1.14	3.13	12.42	7.46	3.91	2.35	123.56	74.21
8年目	H 41	1.00049	0.99123	1.00060	0.99915	0.5775	91.1	70.23	16.44	20.47	107.13	61.87	8.16	1.13	3.13	12.42	7.17	3.90	2.25	123.46	71.29
9年目	H 42	0.99222	0.99377	1.00221	0.99408	0.5553	91.1	70.26	16.29	20.48	107.04	59.43	8.16	1.12	3.13	12.42	6.89	3.90	2.16	123.35	68.49
10年目	H 43	0.99216	0.99373	1.00221	0.99404	0.5339	91.1	69.72	16.19	20.52	106.43	56.83	8.10	1.11	3.14	12.35	6.60	3.88	2.07	122.66	65.49
11年目	H 44	0.99210	0.99369	1.00220	0.99401	0.5134	91.1	69.17	16.09	20.57	105.83	54.33	8.03	1.11	3.15	12.29	6.31	3.85	1.98	121.97	62.62
12年目	H 45	0.99203	0.99365	1.00220	0.99397	0.4936	91.1	68.62	15.99	20.61	105.23	51.94	7.97	1.10	3.16	12.23	6.04	3.83	1.89	121.28	59.87
13年目	H 46	0.99197	0.99361	1.00219	0.99393	0.4746	91.1	68.08	15.89	20.66	104.62	49.66	7.91	1.09	3.16	12.16	5.77	3.81	1.81	120.59	57.24
14年目	H 47	0.99191	0.99357	1.00219	0.99390	0.4564	91.1	67.53	15.79	20.71	104.02	47.47	7.84	1.09	3.17	12.10	5.52	3.78	1.73	119.90	54.72
15年目	H 48	0.99184	0.99353	1.00218	0.99386	0.4388	91.1	66.98	15.68	20.75	103.42	45.38	7.78	1.08	3.18	12.04	5.28	3.76	1.65	119.21	52.32
16年目	H 49	0.99177	0.99349	1.00218	0.99382	0.4220	91.1	66.44	15.58	20.80	102.82	43.38	7.72	1.07	3.18	11.97	5.05	3.74	1.58	118.52	50.01
17年目	H 50	0.99170	0.99345	1.00217	0.99378	0.4057	91.1	65.89	15.48	20.84	102.21	41.47	7.65	1.06	3.19	11.91	4.83	3.71	1.51	117.84	47.81
18年目	H 51	0.99163	0.99340	1.00217	0.99374	0.3901	91.1	65.34	15.38	20.89	101.61	39.64	7.59	1.06	3.20	11.84	4.62	3.69	1.44	117.15	45.70
19年目	H 52	0.99156	0.99336	1.00216	0.99370	0.3751	91.1	64.80	15.28	20.93	101.01	37.89	7.53	1.05	3.20	11.78	4.42	3.67	1.38	116.46	43.68
20年目	H 53	0.99149	0.99332	1.00216	0.99366	0.3607	91.1	64.25	15.18	20.98	100.40	36.21	7.46	1.04	3.21	11.72	4.23	3.64	1.31	115.77	41.76
21年目	H 54	0.99142	0.99327	1.00216	0.99362	0.3468	91.1	63.70	15.08	21.02	99.80	34.61	7.40	1.04	3.22	11.65	4.04	3.62	1.26	115.08	39.91
22年目	H 55	0.99134	0.99323	1.00215	0.99358	0.3335	91.1	63.16	14.97	21.07	99.20	33.08	7.34	1.03	3.22	11.59	3.87	3.60	1.20	114.39	38.15
23年目	H 56	0.99127	0.99318	1.00215	0.99354	0.3207	91.1	62.61	14.87	21.11	98.60	31.61	7.27	1.02	3.23	11.53	3.70	3.58	1.15	113.70	36.46
24年目	H 57	0.99119	0.99313	1.00214	0.99350	0.3083	91.1	62.06	14.77	21.16	97.99	30.21	7.21	1.02	3.24	11.46	3.53	3.55	1.10	113.01	34.84
25年目	H 58	0.99111	0.99308	1.00214	0.99346	0.2965	91.1	61.52	14.67	21.20	97.39	28.87	7.15	1.01	3.25	11.40	3.38	3.53	1.05	112.32	33.30
26年目	H 59	0.99103	0.99304	1.00213	0.99341	0.2851	91.1	60.97	14.57	21.25	96.79	27.59	7.08	1.00	3.25	11.34	3.23	3.51	1.00	111.63	31.82
27年目	H 60	0.99095	0.99299	1.00213	0.99337	0.2741	91.1	60.42	14.47	21.29	96.18	26.36	7.02	0.99	3.26	11.27	3.09	3.48	0.95	110.94	30.41
28年目	H 61	0.99087	0.99294	1.00212	0.99333	0.2636	91.1	59.88	14.37	21.34	95.58	25.19	6.96	0.99	3.27	11.21	2.95	3.46	0.91	110.25	29.06
29年目	H 62	0.99080	0.99290	1.00212	0.99329	0.2534	91.1	59.33	14.26	21.38	94.98	24.07	6.89	0.98	3.27	11.15	2.82	3.44	0.87	109.56	27.76
30年目	H 63	0.99073	0.99286	1.00211	0.99326	0.2437	91.1	58.78	14.16	21.43	94.38	23.00	6.83	0.97	3.28	11.08	2.70	3.41	0.83	108.87	26.53
31年目	H 64	0.99066	0.99281	1.00211	0.99322	0.2343	91.1	58.24	14.06	21.48	93.78	21.97	6.76	0.97	3.29	11.02	2.58	3.39	0.79	108.18	25.35
32年目	H 65	0.99059	0.99277	1.00210	0.99318	0.2253	91.1	57.69	13.96	21.52	93.18	20.99	6.70	0.96	3.29	10.96	2.47	3.37	0.76	107.50	24.22
33年目	H 66	0.99053	0.99273	1.00210	0.99315	0.2166	91.1	57.15	13.86	21.57	92.58	20.05	6.64	0.95	3.30	10.89	2.36	3.34	0.72	106.81	23.14
34年目	H 67	0.99046	0.99269	1.00210	0.99311	0.2083	91.1	56.61	13.76	21.61	91.98	19.16	6.58	0.95	3.31	10.83	2.26	3.32	0.69	106.13	22.11
35年目	H 68	0.99039	0.99265	1.00209	0.99307	0.2003	91.1	56.07	13.66	21.66	91.38	18.30	6.51	0.94	3.32	10.77	2.16	3.30	0.66	105.45	21.12
36年目	H 69	0.99032	0.99260	1.00209	0.99303	0.1926	91.1	55.53	13.56	21.70	90.79	17.48	6.45	0.93	3.32	10.70	2.06	3.28	0.63	104.77	20.18
37年目	H 70	0.99025	0.99256	1.00208	0.99300	0.1852	91.1	54.99	13.46	21.75	90.20	16.70	6.39	0.93	3.33	10.64	1.97	3.25	0.60	104.09	19.27
38年目	H 71	0.99018	0.99252	1.00208	0.99296	0.1780	91.1	54.46	13.36	21.79	89.61	15.95	6.33	0.92	3.34	10.58	1.88	3.23	0.58	103.42	18.41
39年目	H 72	0.99011	0.99248	1.00208	0.99292	0.1712	91.1	53.92	13.26	21.84	89.02	15.24	6.26	0.91	3.34	10.52	1.80	3.21	0.55	102.74	17.59
40年目	H 73	0.99004	0.99244	1.00207	0.99289	0.1646	91.1	53.39	13.16	21.88	88.43	14.56	6.20	0.90	3.35	10.46	1.72	3.18	0.52	102.07	16.80
41年目	H 74	0.98997	0.99239	1.00207	0.99285	0.1583	91.1	52.86	13.06	21.93	87.84	13.90	6.14	0.90	3.36	10.39	1.65	3.16	0.50	101.40	16.05
42年目	H 75	0.98990	0.99235	1.00206	0.99281	0.1522	91.1	52.33	12.96	21.97	87.26	13.28	6.08	0.89	3.36	10.33	1.57	3.14	0.48	100.73	15.33
43年目	H 76	0.98984	0.99231	1.00206	0.99278	0.1463	91.1	51.80	12.86	22.02	86.68	12.68	6.02	0.88	3.37	10.27	1.50	3.12	0.46	100.07	14.64
44年目	H 77	0.98977	0.99227	1.00206	0.99274	0.1407	91.1	51.27	12.76	22.06	86.10	12.12	5.96	0.88	3.38	10.21	1.44	3.09	0.44	99.40	13.99
45年目	H 78	0.98970	0.99223	1.00205	0.99270	0.1353	91.1	50.75	12.66	22.11	85.52	11.57	5.89	0.87	3.38	10.15	1.37	3.07	0.42	98.74	

便益の現在価値算定表

箇所名：佐久間道路・三遠道路（残事業）

年次	年度 (基準年)	総走行台和の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車	小型貨物	普通貨物	① 計	①×(A)	乗用車	小型貨物	普通貨物	② 計	(A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 33	1.00049	0.99181	1.00061	0.99916	0.7903	91.1	33.40	7.59	1.20	42.20	33.35	2.10	0.42	1.18	3.70	2.93	2.47	1.95	48.37	38.23
1年目	H 34	1.00049	0.99174	1.00060	0.99916	0.7599	91.1	33.42	7.53	1.20	42.15	32.03	2.10	0.42	1.18	3.70	2.81	2.47	1.88	48.32	36.72
2年目	H 35	1.00049	0.99167	1.00060	0.99916	0.7307	91.1	33.43	7.47	1.20	42.11	30.77	2.10	0.42	1.18	3.70	2.70	2.47	1.80	48.27	35.27
3年目	H 36	1.00049	0.99160	1.00060	0.99916	0.7026	91.1	33.45	7.41	1.20	42.06	29.55	2.10	0.41	1.18	3.70	2.60	2.47	1.73	48.23	33.88
4年目	H 37	1.00049	0.99153	1.00060	0.99916	0.6756	91.1	33.47	7.35	1.20	42.02	28.38	2.10	0.41	1.18	3.69	2.50	2.47	1.67	48.18	32.55
5年目	H 38	1.00049	0.99146	1.00060	0.99916	0.6496	91.1	33.48	7.28	1.20	41.97	27.26	2.11	0.41	1.18	3.69	2.40	2.46	1.60	48.13	31.26
6年目	H 39	1.00049	0.99139	1.00060	0.99916	0.6246	91.1	33.50	7.22	1.21	41.93	26.19	2.11	0.40	1.18	3.69	2.31	2.46	1.54	48.08	30.03
7年目	H 40	1.00049	0.99131	1.00060	0.99916	0.6006	91.1	33.52	7.16	1.21	41.88	25.15	2.11	0.40	1.18	3.69	2.22	2.46	1.48	48.03	28.85
8年目	H 41	1.00049	0.99123	1.00060	0.99915	0.5775	91.1	33.53	7.10	1.21	41.84	24.16	2.11	0.40	1.18	3.69	2.13	2.46	1.42	47.98	27.71
9年目	H 42	0.99222	0.99377	1.00221	0.99408	0.5553	91.1	33.55	7.03	1.21	41.79	23.21	2.11	0.39	1.18	3.69	2.05	2.45	1.36	47.93	26.61
10年目	H 43	0.99216	0.99373	1.00221	0.99404	0.5339	91.1	33.29	6.99	1.21	41.49	22.15	2.09	0.39	1.19	3.67	1.96	2.44	1.30	47.60	25.41
11年目	H 44	0.99210	0.99369	1.00220	0.99401	0.5134	91.1	33.03	6.95	1.21	41.19	21.14	2.08	0.39	1.19	3.65	1.88	2.43	1.25	47.27	24.27
12年目	H 45	0.99203	0.99365	1.00220	0.99397	0.4936	91.1	32.77	6.90	1.22	40.88	20.18	2.06	0.39	1.19	3.64	1.80	2.41	1.19	46.93	23.17
13年目	H 46	0.99197	0.99361	1.00219	0.99393	0.4746	91.1	32.51	6.86	1.22	40.58	19.26	2.04	0.38	1.19	3.62	1.72	2.40	1.14	46.60	22.12
14年目	H 47	0.99191	0.99357	1.00219	0.99390	0.4564	91.1	32.24	6.82	1.22	40.28	18.38	2.03	0.38	1.20	3.60	1.65	2.38	1.09	46.27	21.12
15年目	H 48	0.99184	0.99353	1.00218	0.99386	0.4388	91.1	31.98	6.77	1.22	39.98	17.54	2.01	0.38	1.20	3.59	1.57	2.37	1.04	45.93	20.16
16年目	H 49	0.99177	0.99349	1.00218	0.99382	0.4220	91.1	31.72	6.73	1.23	39.68	16.74	1.99	0.38	1.20	3.57	1.51	2.35	0.99	45.60	19.24
17年目	H 50	0.99170	0.99345	1.00217	0.99378	0.4057	91.1	31.46	6.68	1.23	39.37	15.98	1.98	0.37	1.20	3.56	1.44	2.34	0.95	45.27	18.37
18年目	H 51	0.99163	0.99340	1.00217	0.99374	0.3901	91.1	31.20	6.64	1.23	39.07	15.24	1.96	0.37	1.21	3.54	1.38	2.32	0.91	44.94	17.53
19年目	H 52	0.99156	0.99336	1.00216	0.99370	0.3751	91.1	30.94	6.60	1.23	38.77	14.54	1.95	0.37	1.21	3.52	1.32	2.31	0.87	44.60	16.73
20年目	H 53	0.99149	0.99332	1.00216	0.99366	0.3607	91.1	30.68	6.55	1.24	38.47	13.87	1.93	0.37	1.21	3.51	1.27	2.29	0.83	44.27	15.97
21年目	H 54	0.99142	0.99327	1.00216	0.99362	0.3468	91.1	30.42	6.51	1.24	38.17	13.24	1.91	0.36	1.22	3.49	1.21	2.28	0.79	43.94	15.24
22年目	H 55	0.99134	0.99323	1.00215	0.99358	0.3335	91.1	30.16	6.46	1.24	37.86	12.63	1.90	0.36	1.22	3.47	1.16	2.27	0.76	43.60	14.54
23年目	H 56	0.99127	0.99318	1.00215	0.99354	0.3207	91.1	29.90	6.42	1.24	37.56	12.04	1.88	0.36	1.22	3.46	1.11	2.25	0.72	43.27	13.87
24年目	H 57	0.99119	0.99313	1.00214	0.99350	0.3083	91.1	29.63	6.38	1.25	37.26	11.49	1.86	0.36	1.22	3.44	1.06	2.24	0.69	42.94	13.24
25年目	H 58	0.99111	0.99308	1.00214	0.99346	0.2965	91.1	29.37	6.33	1.25	36.96	10.96	1.85	0.35	1.23	3.43	1.02	2.22	0.66	42.60	12.63
26年目	H 59	0.99103	0.99304	1.00213	0.99341	0.2851	91.1	29.11	6.29	1.25	36.65	10.45	1.83	0.35	1.23	3.41	0.97	2.21	0.63	42.27	12.05
27年目	H 60	0.99095	0.99299	1.00213	0.99337	0.2741	91.1	28.85	6.25	1.26	36.35	9.96	1.81	0.35	1.23	3.39	0.93	2.19	0.60	41.94	11.50
28年目	H 61	0.99087	0.99294	1.00212	0.99333	0.2636	91.1	28.59	6.20	1.26	36.05	9.50	1.80	0.35	1.23	3.38	0.89	2.18	0.57	41.61	10.97
29年目	H 62	0.99080	0.99290	1.00212	0.99329	0.2534	91.1	28.33	6.16	1.26	35.75	9.06	1.78	0.34	1.24	3.36	0.85	2.16	0.55	41.27	10.46
30年目	H 63	0.99073	0.99286	1.00211	0.99326	0.2437	91.1	28.07	6.11	1.26	35.45	8.64	1.76	0.34	1.24	3.34	0.82	2.15	0.52	40.94	9.98
31年目	H 64	0.99066	0.99281	1.00211	0.99322	0.2343	91.1	27.81	6.07	1.27	35.14	8.23	1.75	0.34	1.24	3.33	0.78	2.13	0.50	40.61	9.51
32年目	H 65	0.99059	0.99277	1.00210	0.99318	0.2253	91.1	27.55	6.03	1.27	34.84	7.85	1.73	0.34	1.24	3.31	0.75	2.12	0.48	40.28	9.07
33年目	H 66	0.99053	0.99273	1.00210	0.99315	0.2166	91.1	27.29	5.98	1.27	34.54	7.48	1.72	0.33	1.25	3.30	0.71	2.11	0.46	39.95	8.65
34年目	H 67	0.99046	0.99269	1.00210	0.99311	0.2083	91.1	27.03	5.94	1.27	34.24	7.13	1.70	0.33	1.25	3.28	0.68	2.09	0.44	39.62	8.25
35年目	H 68	0.99039	0.99265	1.00209	0.99307	0.2003	91.1	26.77	5.90	1.28	33.95	6.80	1.68	0.33	1.25	3.26	0.65	2.08	0.42	39.29	7.87
36年目	H 69	0.99032	0.99260	1.00209	0.99303	0.1926	91.1	26.52	5.85	1.28	33.65	6.48	1.67	0.33	1.25	3.25	0.63	2.06	0.40	38.96	7.50
37年目	H 70	0.99025	0.99256	1.00208	0.99300	0.1852	91.1	26.26	5.81	1.28	33.35	6.18	1.65	0.32	1.26	3.23	0.60	2.05	0.38	38.63	7.15
38年目	H 71	0.99018	0.99252	1.00208	0.99296	0.1780	91.1	26.00	5.77	1.28	33.05	5.89	1.63	0.32	1.26	3.22	0.57	2.03	0.36	38.30	6.82
39年目	H 72	0.99011	0.99248	1.00208	0.99292	0.1712	91.1	25.75	5.72	1.29	32.76	5.61	1.62	0.32	1.26	3.20	0.55	2.02	0.35	37.98	6.50
40年目	H 73	0.99004	0.99244	1.00207	0.99289	0.1646	91.1	25.49	5.68	1.29	32.46	5.34	1.60	0.32	1.27	3.18	0.52	2.01	0.33	37.65	6.20
41年目	H 74	0.98997	0.99239	1.00207	0.99285	0.1583	91.1	25.24	5.64	1.29	32.17	5.09	1.59	0.31	1.27	3.17	0.50	1.99	0.32	37.33	5.91
42年目	H 75	0.98990	0.99235	1.00206	0.99281	0.1522	91.1	24.99	5.59	1.30	31.88	4.85	1.57	0.31	1.27	3.15	0.48	1.98	0.30	37.01	5.63
43年目	H 76	0.98984	0.99231	1.00206	0.99278	0.1463	91.1	24.73	5.55	1.30	31.58	4.62	1.56	0.31	1.27	3.14	0.46	1.96	0.29	36.68	5.37
44年目	H 77	0.98977	0.99227	1.00206	0.99274	0.1407	91.1	24.48	5.51	1.30	31.29	4.40	1.54	0.31	1.28	3.12	0.44	1.95	0.27	36.36	5.12
45年目	H 78	0.98970	0.99223	1.00205	0.99270	0.1353	91.1	24.23	5.47	1.30	31.00	4.19	1.52	0.30	1.28	3.11	0.42	1.93	0.26	36.04	4.88
46年目	H 79	0.98963	0.99218	1.00205	0.99266	0.1301	91.1	23.98	5.42	1.31	30.71	4.00	1.51	0.30	1.28	3.09	0.40	1.92	0.25	35.72	4.65
47年目	H 80	0.98956	0.99214	1.00204	0.99263	0.1251	91.1	23.73													

路線名	箇所名	車線数	延長
佐久間道路・三遠道路	佐久間IC～浜松いなさJCT	2	27.9km

■事業費内訳(事業全体)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					132,165	
	改良費				17,535	
		土工	m3	2,578,008	2,956	切土(905,370m3)、盛土(1,121,058m3)、捨土(551,580m3)
		軟弱地盤改良工	m3	9,526	90	
		法面工	m²	98,567	2,211	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	1,280	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		管渠工	m	2,438	26	
		函渠工	m	264	248	
		排水工	m	60,515	1,166	
		中央分離帯工	m	－	－	
		雑工	式	1	9,558	機能補償道路等、工事用道路、借地料、現場技術、水路(602m)、工事用道路、その他等
	橋梁費				9,153	
		100m以上	m	1,383	7,233	16橋
		100m未満	m	549	1,920	14橋
	トンネル費				81,972	
		NATM	m	19,622	81,972	14本(うち避難坑3本)
		シールド	m	－	－	
	IC・JCT費				19,423	
		IC	箇所	5	13,001	ダイヤモンド型(2箇所)、立体Y型(1箇所)、その他(2箇所)
		JCT	箇所	1	6,422	浜松いなさJCT、浜松いなさ北IC
	舗装費				2,326	
		車道舗装	m²	272,691	2,326	
		歩道舗装	m²	－	－	
	付帯施設費				1,756	
		交通管理施設工	式	1	1,756	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m	－	－	
②用地及補償費				6,192		
	用地費			548,129.79	3,651	
		宅地	m²	42,981.96	1,080	
		田畑	m²	88,823.27	1,223	
		山林・原野	m²	397,092.55	832	
		その他	m²	19,232.01	516	
	補償費	式	1	2,541		
③間接経費		式	1	21,013	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費、補正	
全体事業費				159,370		

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
佐久間道路・三遠道路	佐久間IC～浜松いなさJCT	2	27.9km

■維持管理費内訳(事業全体)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	27.9	5,950	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	15,850	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			21,800	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

路線名	箇所名	車線数	延長
佐久間道路・三遠道路	佐久間IC～鳳来峡IC	2	14.0km

■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					40,620	
	改良費				1,032	
		土工	m3	192,341	211	
		軟弱地盤改良工	m3	711	6	
		法面工	m²	7,354	157	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	91	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		管渠工	m	182	1	
		函渠工	m	20	17	
		排水工	m	4,515	83	
		中央分離帯工	m	－	－	
		雑工	式	1	466	機能補償道路等、工事用道路、借地料、現場技術、水路(602m)、その他等
	橋梁費				1,994	
		100m以上	m	637	1,713	6橋
		100m未満	m	84	281	6橋
	トンネル費				31,162	
		NATM	m	7,541	31,162	8本(うち避難坑2本)
		シールド	m	－	－	
	IC・JCT費				4,625	
		IC	箇所	5	4,625	ダイヤモンド型(2箇所)、立体Y型(1箇所)、その他(1箇所)
		JCT	箇所	－	0	
	舗装費				1,037	
		車道舗装	m²	136,795	1,037	
		歩道舗装	m²	－	－	
	付帯施設費				770	
		交通管理施設工	式	1	770	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m	－	－	
②用地及補償費					364	
	用地費			21,520.28	89	
		宅地	m²	1,597.32	40	
		田畑	m²	251.13	4	
		山林・原野	m²	19,521.98	41	
		その他	m²	149.85	4	
	補償費		式	1	275	
	③間接経費			式	1	4,751
全体事業費					45,735	

【単価等について】

- 工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用
- 用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
佐久間道路・三遠道路	佐久間IC～鳳来峡IC	2	14.0km

■維持管理費内訳(残事業)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	14.0	3,000	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	7,900	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			10,900	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。